

平成 30 年 度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市

主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、平成30年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和元年9月6日

飯能市長 大久保 勝

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
危機管理室	16
行政不服審査室	21
企画部	
・ 地方創生推進室	22
・ 企画調整課	23
・ 情報戦略課	25
総務部	
・ 庶務課	30
・ 職員課	38
・ 契約検査課	42
財務部	
・ 財政課	44
・ 管財課	47
・ 市民税課	49
・ 資産税課	53
・ 収税課	54

市民生活部	
・ 地域活動支援課	58
・ 賑わい創出課	76
・ 市民課	82
・ 生活安全課	86
・ 市民会館	91
産業環境部	
・ 産業振興課	93
・ 観光・エコツーリズム推進課	97
・ 農業振興課	103
・ 森林づくり推進課	108
・ 環境緑水課	112
・ 資源循環推進課	119
健康福祉部	
・ 地域・生活福祉課	124
・ 障害者福祉課	137
・ 介護福祉課	150
・ 子育て支援課	152
・ 保育課	160
・ 健康づくり支援課	164
・ 保険年金課	180
建設部	
・ まちづくり推進課	186
・ 道路公園課	188
・ 建築課	201
・ 区画整理課	207
会計課	208
上下水道部	
・ 水道工務課	209
・ 下水道課	210
選挙管理委員会	211
監査委員事務局	214

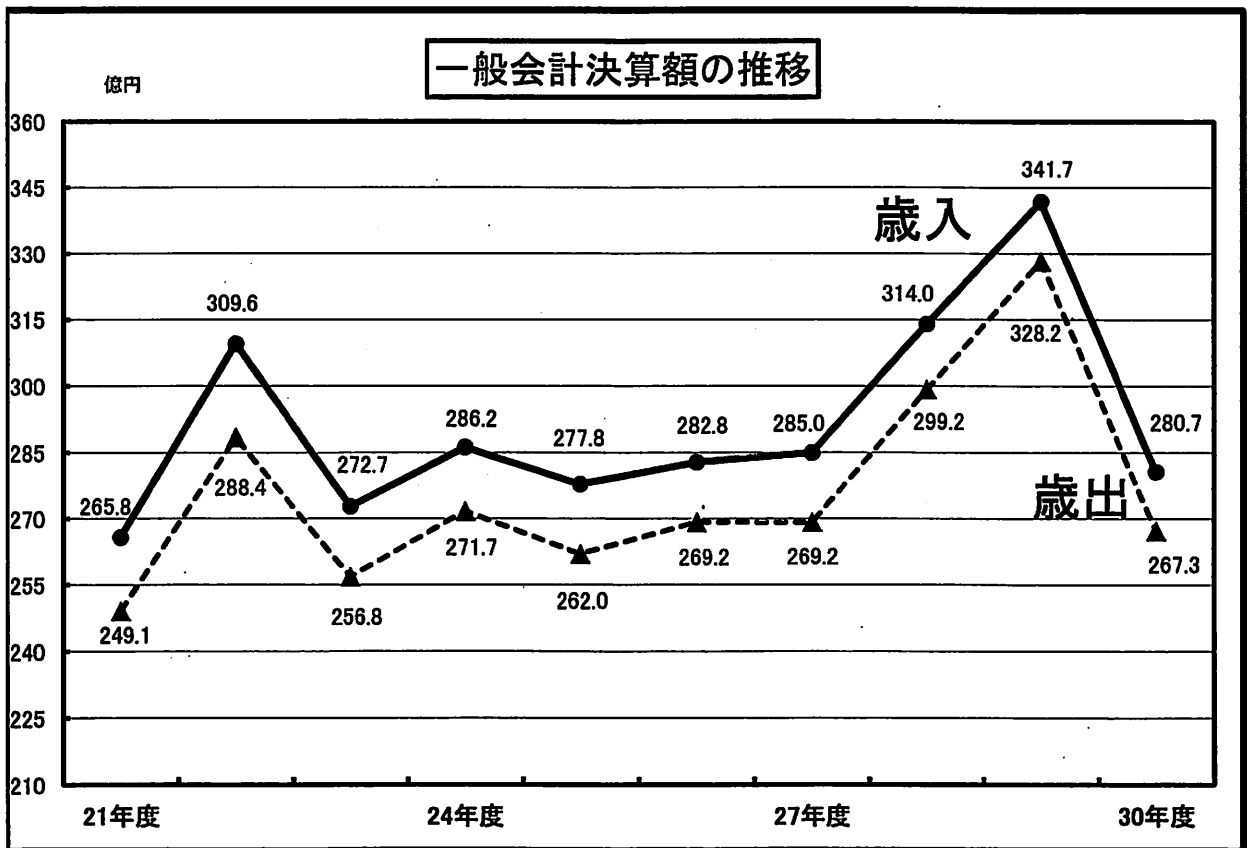
農業委員会事務局	217
教育委員会学校教育部	
・ 教育総務課	218
・ 学校教育課	225
教育委員会生涯学習スポーツ部	
・ 生涯学習課	241
・ スポーツ課	262
・ 図書館	269
・ 博物館	274
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	277
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	283
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	287
○ 下水道特別会計	291
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	299
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	303
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	307
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	311
○ 特定環境保全公共下水道特別会計	315
○ 介護保険特別会計	319
○ 後期高齢者医療特別会計	329
○ 訪問看護ステーション特別会計	333

一 般 会 計

《 概 要 》

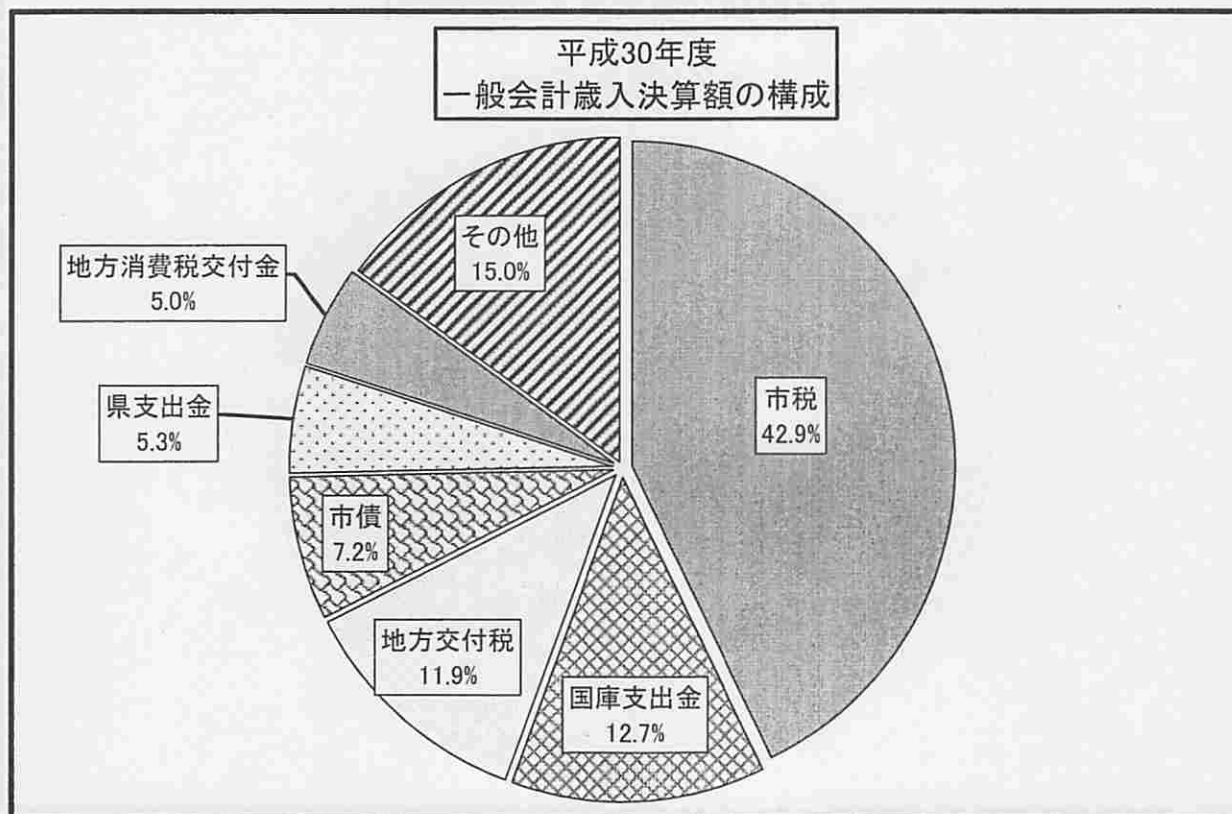
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)-(D) (E)
	円	円	円	円	円
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124



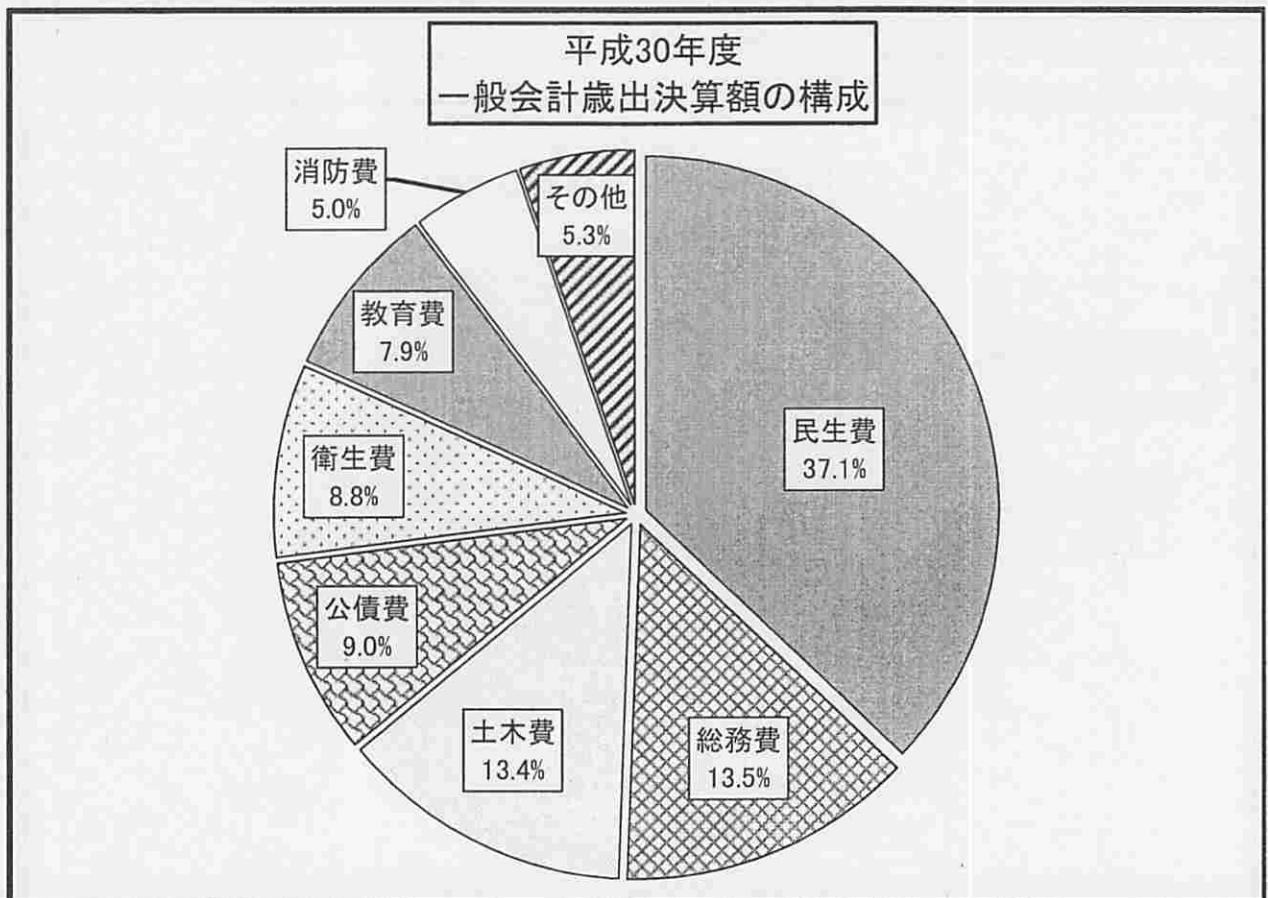
○一般会計歳入決算額の構成

款	30年度		29年度		比較	
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	増減額 円	増減率 %
市 税	12,044,511,591	42.9	12,063,119,222	35.3	△ 18,607,631	△ 0.2
国 庫 支 出 金	3,568,257,823	12.7	5,173,420,224	15.1	△ 1,605,162,401	△ 31.0
地 方 交 付 税	3,351,114,000	11.9	3,368,000,000	9.9	△ 16,886,000	△ 0.5
市 債	2,011,254,000	7.2	4,543,487,000	13.3	△ 2,532,233,000	△ 55.7
県 支 出 金	1,491,719,349	5.3	1,697,996,068	5.0	△ 206,276,719	△ 12.1
地方消費税交付金	1,388,550,000	5.0	1,236,147,000	3.6	152,403,000	12.3
繰 越 金	1,355,591,764	4.8	1,475,602,600	4.3	△ 120,010,836	△ 8.1
諸 収 入	719,129,491	2.6	741,459,179	2.2	△ 22,329,688	△ 3.0
繰 入 金	595,667,993	2.1	2,325,448,580	6.8	△ 1,729,780,587	△ 74.4
使用料及び手数料	349,812,586	1.3	315,891,638	0.9	33,920,948	10.7
分担金及び負担金	291,693,687	1.0	280,690,846	0.8	11,002,841	3.9
寄 附 金	234,000,364	0.8	254,269,151	0.7	△ 20,268,787	△ 8.0
地 方 譲 与 税	211,577,000	0.8	217,556,000	0.6	△ 5,979,000	△ 2.7
ゴルフ場利用税交付金	144,036,240	0.5	145,548,207	0.4	△ 1,511,967	△ 1.0
自動車取得税交付金	90,039,000	0.3	89,067,000	0.3	972,000	1.1
地方特例交付金	68,040,000	0.2	55,500,000	0.2	12,540,000	22.6
財 産 収 入	46,607,948	0.2	49,012,977	0.1	△ 2,405,029	△ 4.9
配 当 割 交 付 金	43,562,000	0.2	54,168,000	0.2	△ 10,606,000	△ 19.6
株式等譲渡所得割交付金	39,973,000	0.1	59,069,000	0.2	△ 19,096,000	△ 32.3
利 子 割 交 付 金	15,705,000	0.1	15,798,000	0.1	△ 93,000	△ 0.6
交通安全対策特別交付金	9,343,000	0.0	9,349,000	0.0	△ 6,000	△ 0.1
歳 入 合 計	28,070,185,836	100.0	34,170,599,692	100.0	△ 6,100,413,856	△ 17.9



○一般会計歳出決算額の構成

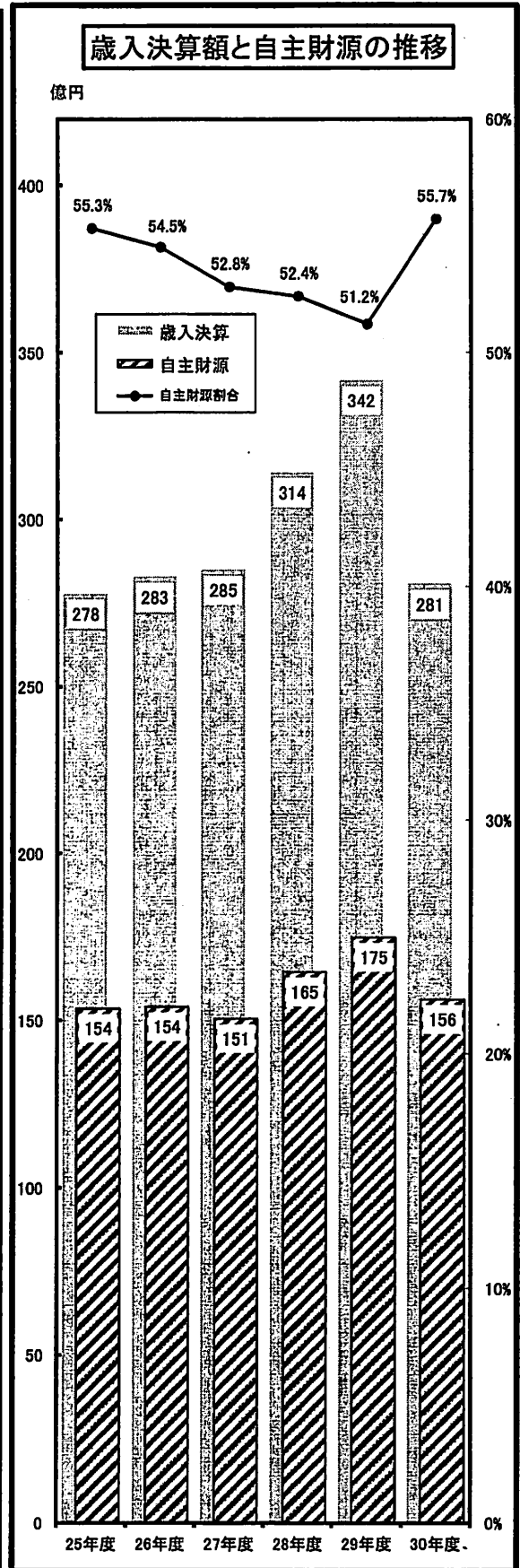
款	30年度		29年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	9,923,040,565	37.1	10,368,488,563	31.6	△ 445,447,998	△ 4.3
総務費	3,606,695,266	13.5	3,566,325,652	10.9	40,369,614	1.1
土木費	3,585,386,546	13.4	3,720,604,898	11.3	△ 135,218,352	△ 3.6
公債費	2,399,517,303	9.0	2,318,442,872	7.1	81,074,431	3.5
衛生費	2,339,118,341	8.8	7,620,148,173	23.2	△ 5,281,029,832	△ 69.3
教育費	2,111,763,666	7.9	2,375,203,281	7.2	△ 263,439,615	△ 11.1
消防費	1,331,003,557	5.0	1,376,684,611	4.2	△ 45,681,054	△ 3.3
商工費	710,365,679	2.7	808,486,339	2.5	△ 98,120,660	△ 12.1
農林水産業費	275,432,265	1.0	205,245,140	0.6	70,187,125	34.2
議会費	231,267,297	0.9	228,663,715	0.7	2,603,582	1.1
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.6	0	0.0
労働費	13,021,119	0.0	26,714,684	0.1	△ 13,693,565	△ 51.3
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	26,726,611,604	100.0	32,815,007,928	100.0	△ 6,088,396,324	△ 18.6



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		30年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,044,511,591	42.9	151,218
	分担金及び負担金	291,693,687	1.0	3,662
	使用料及び手数料	349,812,586	1.3	4,392
	財産収入	46,607,948	0.2	585
	寄 附 金	234,000,364	0.8	2,938
	繰 入 金	595,667,993	2.1	7,479
	繰 越 金	1,355,591,764	4.8	17,019
	諸 収 入	719,129,491	2.6	9,029
	計	15,637,015,424	55.7	196,322
依存財源	地方譲与税	211,577,000	0.8	2,656
	利子割交付金	15,705,000	0.1	197
	配当割交付金	43,562,000	0.2	547
	株式等譲渡所得割交付金	39,973,000	0.1	502
	地方消費税交付金	1,388,550,000	5.0	17,433
	ゴルフ場利用税交付金	144,036,240	0.5	1,808
	自動車取得税交付金	90,039,000	0.3	1,131
	地方特例交付金	68,040,000	0.2	854
	地方交付税	3,351,114,000	11.9	42,073
	交通安全対策特別交付金	9,343,000	0.0	117
	国庫支出金	3,568,257,823	12.7	44,799
	県支出金	1,491,719,349	5.3	18,729
	市 債	2,011,254,000	7.2	25,251
計	12,433,170,412	44.3	156,097	
合 計	28,070,185,836	100.0	352,419	

※ 30年度末人口 79,650人



○一般会計節別歳出決算額

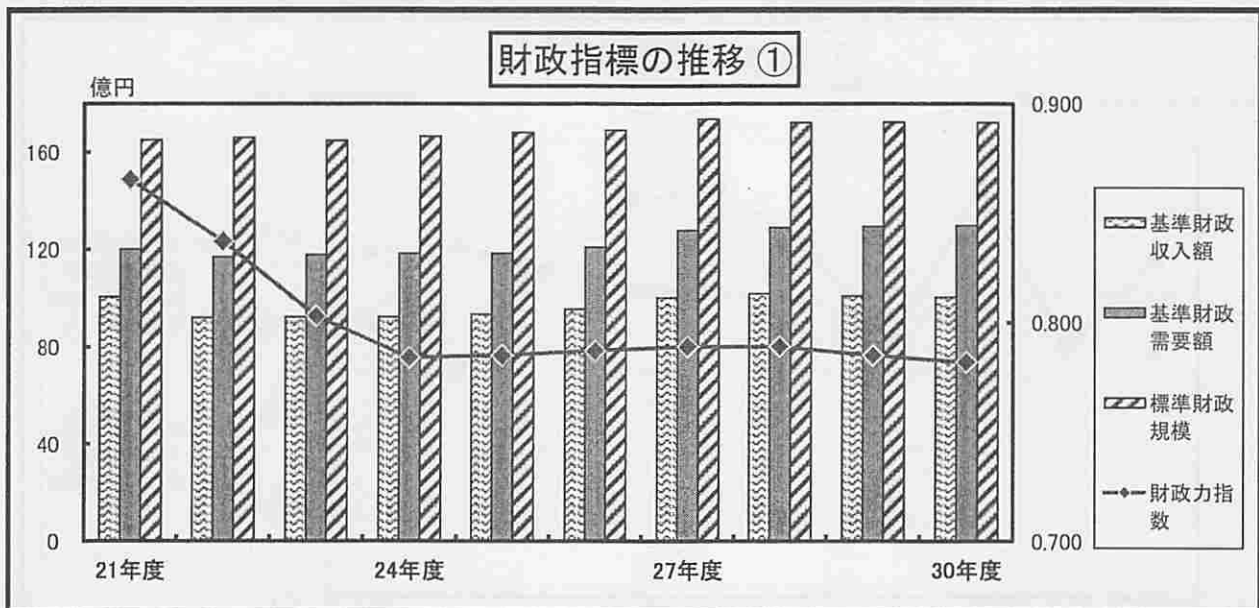
歳出節名	30年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報酬	788,747,118	3.0	9,903
2 給料	2,020,537,493	7.6	25,368
3 職員手当等	1,367,248,925	5.1	17,166
4 共済費	790,469,312	3.0	9,924
5 災害補償費	413,106	0.0	5
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0
7 賃金	59,018,378	0.2	741
8 報償費	156,811,577	0.6	1,969
9 旅費	27,788,610	0.1	349
10 交際費	1,641,996	0.0	21
11 需用費	856,805,348	3.2	10,757
12 役務費	178,441,285	0.7	2,240
13 委託料	3,593,856,211	13.4	45,121
14 使用料及び賃借料	327,393,341	1.2	4,110
15 工事請負費	1,454,958,556	5.4	18,267
16 原材料費	10,957,490	0.0	138
17 公有財産購入費	282,693,731	1.1	3,549
18 備品購入費	105,271,248	0.4	1,322
19 負担金、補助及び交付金	4,691,231,033	17.6	58,898
20 扶助費	3,340,973,810	12.5	41,946
21 貸付金	111,710,000	0.4	1,402
22 補償、補填及び賠償金	180,192,716	0.7	2,262
23 償還金、利子及び割引料	2,674,661,522	10.0	33,580
24 投資及び出資金	0	0.0	0
25 積立金	541,849,418	2.0	6,803
26 寄附金	0	0.0	0
27 公課費	1,949,850	0.0	24
28 繰出金	3,160,989,530	11.8	39,686
合計	26,726,611,604	100.0	335,551

※30年度末人口 79,650人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.865

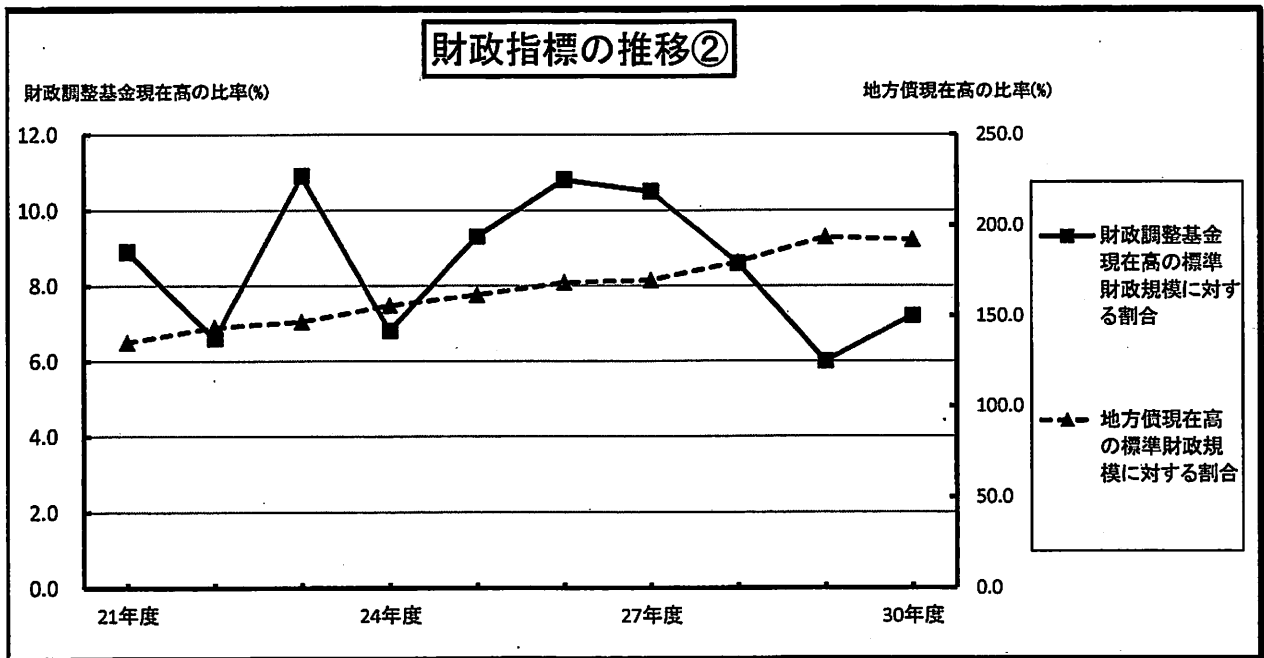


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
29年度	—	—	3.1	40.4
28年度	—	—	2.5	17.5
27年度	—	—	2.4	6.5
早期健全化基準 (飯能市29年度基準)	12.63	17.63	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市29年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

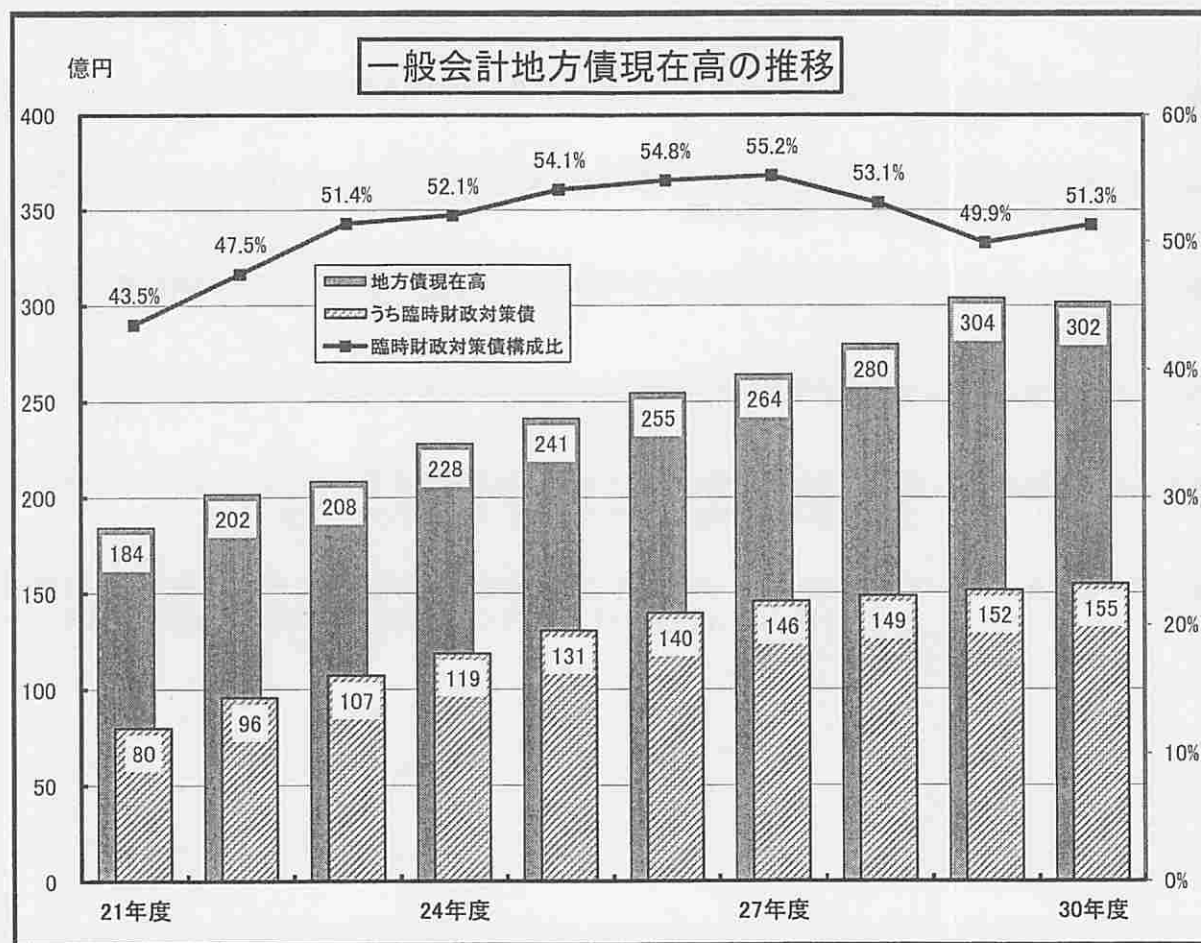
◎用語説明

- 実質赤字比率…………… 一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率… 公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率……… 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率…………… 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準……… 財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準…………… 財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【地方債現在高・基金現在高】

年度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720
23年度	20,849,491	10,716,793	7,606,451
22年度	20,182,949	9,577,128	6,568,666
21年度	18,413,178	8,008,643	8,215,866



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

事業の主な内容及び成果

【議会運営事業】

○議会の運営状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図った。

区分	会期	本会議日数 日	常任委員会等開会日数			
			総務 日	厚生文教 日	経済建設 日	議会運営 日
6月定例会	6月8日(金)～6月22日(金)	6	1	1	1	3
9月定例会	9月7日(金)～10月2日(火)	6	1	3	2	2
12月定例会	11月30日(金)～12月14日(金)	6	1	1	1	1
3月定例会	2月22日(金)～3月18日(月)	7	2	3	3	2
合計		25	5	8	7	8

○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会から決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で認定することにより、審査結果を次年度予算編成に反映させられるようにした。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政 視察日数 日
		開会中		閉会中 日	議案 件	請願 件	
		定例会 日	臨時会 日				
常任 委員 会等	総務委員会	5	0	0	21	1	2
	厚生文教委員会	8	0	0	34	0	2
	経済建設委員会	7	0	0	62	2	2
	議会運営委員会	8	0	4	0	0	2
	合計	28	0	4	117	3	8
その他	広報委員会	4	0	4	0	0	0
	全員協議会	1	0	4	0	0	0

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案	条 例	8 件	3 件	6 件	13 件	30 件
	予 算	1	3	9	22	35
	決 算	0	12	0	0	12
	財産の取得・処分・交換	0	0	0	1	1
	市道の認定・廃止	4	4	0	4	12
	契 約	1	1	0	3	5
	専 決 処 分	3	0	0	0	3
	人 事	3	1	1	1	6
	そ の 他	0	1	4	1	6
	計	20	25	20	45	110
議 員 提 出 議 案	条 例	0	0	0	0	0
	規 則	0	0	0	0	0
	意 見 書	4	3	3	1	11
	決 議	1	0	0	0	1
	そ の 他	2	3	2	1	8
	計	7	6	5	2	20
議 案 ・ 合 計		27	31	25	47	130

議 決 形 態	原 案 可 決	19	15	22	45	101
	修 正 可 決	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	8	16	2	2	28
	否 決	0	0	0	0	0
	不同意・不認定・不承認	0	0	1	0	1
閉会中の継続審査となったもの		0	0	0	0	0
議 決 合 計		27	31	25	47	130

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行った。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件
所管 委員 会	総務委員会	0	1	0	0	1
	厚生文教委員会	0	0	0	0	0
	経済建設委員会	1	0	1	0	2
	議会運営委員会	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	0	3
処 理 状 況	採 択	1	0	0	0	1
	趣 旨 採 択	0	1	0	0	1
	不 採 択	0	0	1	0	1
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送を行っており、さらに平成22年6月定例会からインターネット録画配信を開始し、いつでもどこでも視聴できるようになった。なお、インターネット録画配信は、平成29年度から、スマートフォンやタブレット端末からの視聴も可能になった。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	3	3	3	12
	人	人	人	人	人
質問者数	11	12	12	13	48

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録はホームページから閲覧するようにし、発行を廃止した。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,950部/回	市内全世帯ほか

事業の主な内容及び成果

○行政視察

委員会です管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

議会運営委員会は9月定例会において、総務、厚生文教及び経済建設委員会は12月定例会において、各委員長から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務委員会	10月15日(月) ～10月16日(火)	青森県弘前市	自治体クラウドへの取り組みについて
			秋田県大館市	民間事業者による空き公共施設の有効活用について
	厚生文教委員会	10月15日(月) ～10月16日(火)	宮崎県日南市	日南型シェアリングエコノミー事業について
			宮崎県都城市	小中一貫校としての強みを生かした教育について
	経済建設委員会	10月4日(木) ～10月5日(金)	長野県飯山市	信州いいやま観光局の事業の取り組みについて
			長野県長野市	長野森林資源利用事業協同組合の事業の取り組みについて
	議会運営委員会	8月6日(月) ～8月7日(火)	福岡県福岡市	議会改革、議員提案政策条例について
			佐賀県武雄市	議会改革・議会運営、議会の見える化について

○行政視察の受入

タブレット端末の導入や聴覚障害者支援事業、地域活性化の新たな拠点施設(メツァビレッジ)等に対する視察について、51自治体を受け入れた。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図った。

○議場傍聴席のバリアフリー化

平成30年9月定例会から、議場傍聴席に車いす対応席を設け、車いすを利用される方が自力で、または介助の方が付き添いで傍聴できるようになった。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期日：平成30年11月3日(土)
- ・被表彰者：257人 2団体
- ・感謝状贈呈者：1人

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	2	1
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	245	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	2	1
合計		257	2

感謝状		1	0
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「平成31年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期日：平成31年1月7日(月)
- ・会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta. 6階
- ・招待者数：646人
- ・参加者数：320人
- ・出席率：49.5%

主管課	危機管理室	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	12

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

危機事象に対応した。

＜熊らしき動物などの目撃情報＞

市民等からの目撃情報から、関係各課と情報共有及び連携を図り、担当部署による現場確認情報の収集等を行い、市民生活の安全を確保した。(目撃情報13件)

＜オスプレイに関する情報提供＞

防衛省北関東防衛局等からの、横田飛行場におけるオスプレイの離発着に係る情報等について、市民への周知及び市議会に報告を行った。(情報提供数36回)

主管課	危機管理室	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	21

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

・「広報はんのう」、4月、7月、9月、11月、2月、3月号の計6回、自衛官募集の記事を掲載した。

・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

＜埼玉県基地対策協議会＞

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

＜防衛施設周辺整備全国協議会＞

防衛施設周辺自治体全国243市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

<飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について>

・救急救助事業

区 分	平成30年度	平成29年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	3,811	3,876	△ 65
救助出動件数	64	94	△ 30

・火災活動事業

区 分	平成30年度	平成29年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	19	16	3
	千円	千円	千円
損害額	6,642	11,435	△ 4,793

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

- ・支出額 : 20,505,600円
- ・火災出動 : 8回 213人
- ・訓練等 : 948回 8,331人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額 : 11,961,600円
- ・主な用途 : 入団式、消防操法大会、特別点検、分団運営等への助成

○自動車購入

第1分団及び第4分団に小型動力ポンプ付積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

- ・購入額 : 28,795,716円【14,397,858円(1分団)、14,397,858円(4分団)】

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災対策事業】

○防災訓練

<平成30年度 土砂災害・全国防災訓練>

- ・期 日 : 平成30年6月3日(日)
- ・訓練会場 : 市役所庁本舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区
- ・参加人数 : 3,362人(住民参加2,912人)

○備蓄品及び資機材整備

- ・アルファ化米を6,250食、保存水2L入774本などを購入し、備蓄した。
- ・発電機、投光器、プライベートルーム各1台を購入し、備蓄した。

○土砂災害ハザードマップの更新

- ・埼玉県が行う、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定完了に伴い、土砂災害ハザードマップを更新し、全戸配布した。

○災害時要援護者リストの更新

- ・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、平成30年度末の台帳登録者は1,496人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。
 防災資材・機材の購入補助事業(補助率1/4) 2件 139,000円
 防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 単独21件、合同6件、合計27件 432,000円

○自主防災組織リーダー養成研修

- ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーを育成した。
 開催日 : 平成30年9月29日(土) 63人 市役所本庁舎別館2階会議室
 内 容 : 避難所運営ゲーム(HUG)

事業の主な内容及び成果

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 5,454,000円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、警察署等からの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を146回行った。

○雨量情報システム

- ・雨量情報システムの運用及び保守管理(雨量観測局は南・白子・正丸)を行った。

委託料 1,080,000円

○全国瞬時警報システム

<再整備>

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)受信機の再整備を行った。

工事費 3,171,960円

【豪雨災害復興支援事業】

平成30年7月豪雨災害発生に伴い、被災地に対して人的支援を行った。

○人的支援

- ・避難所運營業務支援として、平成30年8月1日(水)から平成30年8月8日(水)まで、企画調整課職員1名を岡山県倉敷市へ派遣した。

主管課	行政不服審査室	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	7	行政不服審査費	1

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

行政不服審査会委員3人を委嘱した。また、審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。

主管課	地方創生推進室	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	10

事業の主な内容及び成果

【地方創生推進事業】

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

「飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進、全庁的な進捗管理を行った。

○メッツァとの連携

・メッツァの開発・運営事業者との連携により、平成30年11月9日に「北欧のライフスタイルを体験できるメッツァビレッジ」が、平成31年3月16日に「ムーミンの物語を追体験できるムーミンバレーパーク」がオープンし、多くの観光客による賑わいが創出された。

・メッツァの開発では、建設工事が市内共同事業体に発注され、多くの市内事業者が参画したほか、建屋の木材には多くの西川材が使用された。
また、100人を超える市民がスタッフとして採用されたほか、飯能市障害者就労支援センターを通じた採用も行われた。清掃業務等、シルバー人材センターへの委託も行われている。

・メッツァビレッジのテナントには、市内事業者が出店したほか、飲食店等への市内事業者による調達も行われている。

・メッツァビレッジの運営では、西川材をはじめ、市内資源を活かしたワークショップやイベントが開催されているほか、メッツァと商店街の連携イベントも実施された。

・メッツァビレッジのプレオープン企画には、市内小学校が招待され、開業前のメッツァビレッジにおいて西川材を使用した木工ワークショップを体験し、製作された木工品は、ムーミンバレーパークのウェルカムアートとして装飾された。

・ムーミンバレーパーク開業にあたっては、市民優待として、オープン日(平成31年3月16日)以降に婚姻届を提出した市民、小学校新入学児童とその保護者(保護者1人分)、新成人(成人式において配布)へムーミンバレーパークの無料チケットが配布されることとなった。

・平成31年3月発行のムーミンバレーパーク公式ガイドブックに本市の観光案内の特集記事(計16ページ)を掲載するなど、メッツァと連携した本市のプロモーションを推進した。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費
事業の主な内容及び成果							
<p>【総合振興計画事業】</p> <p>○第5次飯能市総合振興計画実施計画の策定 基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画実施計画(令和元年度～3年度)を策定した。</p> <p>【広域行政推進事業】</p> <p>○埼玉県西部地域まちづくり協議会 埼玉県西部地域まちづくり協議会では、構想に掲げた将来像を実現するため、調整会議及び各専門部会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会においては、交流事業、年度末・年度始めの休日開庁、公共施設の相互利用等を実施した。 ・協議会の専門部会である広域行政研究部会では、「日高市の平成31年度協議会加入に向けた準備」と「圏域の魅力発信についての研究」をテーマに、協議会に日高市が加入することに伴って必要とされる各種事務手続きを進めるとともに、日高市の加入により拡大する協議会圏域の魅力発信についての研究を行った。 <p>【行政改革推進事業】</p> <p>○行政改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。 <p>○指定管理者制度事業評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度導入施設(14施設)について、平成29年度の事業評価を行った。 ・評価 S：3施設 A：10施設 B：0施設 C：1施設 <p>○指定管理者選定委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度導入施設のうち、令和元年度に更新となる「飯能市総合福祉センター」、「飯能市美杉台児童館」、「飯能市カヌー工房」、「阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園(飯能市都市公園運動施設を含む。)」について、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。 							

事業の主な内容及び成果

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、平成29年度の事業評価を行った。

・事業評価一覧

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	S	S	S
農林産物加工直売所	B	C	B	C
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター	-----			
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	S	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	S	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園	A	A	A	A

【人権推進事業】

○飯能市主催事業

市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図ることを目的に、インターネット上での誹謗中傷の恐怖、言葉の責任についての理解を深める講演会を開催した。

<人権啓発講演会>

- ・期 日 平成30年12月15日(土)
- ・会 場 飯能市役所本庁舎別館会議室
- ・参加者 108人
- ・内 容 講演：「インターネットと人とのかかわり合い～突然、僕は殺人犯にされた～」
講師：スマイリーキクチ氏(お笑い芸人)

主管課	情報戦略課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○パソコン等情報化関連機器の更新

情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器を更新した。

- ・情報系ノートパソコン 130台
- ・情報系プリンタ（モノクロ）13台

○ネットワーク及び機器の維持管理

庁内LANの維持管理及び情報セキュリティ対策に努め、各業務で使用しているシステムの管理運用及び機器の維持管理を行った。

○用紙、トナー及び電気量の削減

タブレット端末による庁内会議のペーパーレス化、また、トナー節減ソフトを継続的に使用し、更なるトナー使用量の節減を図った。

【基幹系システム運用事業】

○フォームバスターの更新

基幹系システムを利用した業務で使用しているフォームバスターを経年により更新した。

○基幹系システムの運用管理と設備環境の維持

基幹系システムを効果的かつ安全に管理運用を行うため、端末やネットワーク等の機器の維持管理を行った。

また、情報連携の利便性を考慮し、障害者福祉システム及び児童手当・児童扶養手当システムを基幹系システムに移行した。

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリの搭載機能を活用し、市民生活に関する情報を発信した。

事業の主な内容及び成果

○公衆無線LAN (Hanno Free Wi-Fi, Hanno_Free_Wi-Fi) のアクセスポイントの維持管理
 地区行政センター(13館)、本庁舎1階ロビー、本庁舎別館1階、観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台運動公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、子ども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、カフェ プイスト(トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園内)、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーの各箇所に設置してある、一定の条件のもと無料でインターネットに接続できる公衆無線LANのアクセスポイントの維持管理を行った。

○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実現している。また、整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

平成31年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,228	2,645	46.42
飯能ケーブルテレビ株式会社	58	173	33.52

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○セミナーへの参加

情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

【広報発行事業】

○広報はんのうの発行

- ・「広報はんのう」を年間12回発行した。市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などを発信し、各種手続きや市政への理解、催し物への参加に繋がった。
- ・配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯のほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等で配布した。
- ・視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-Rに録音し、障害者福祉課にて貸出を行った。
- ・自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

【発行数】年間12回

【1回の発行部数】30,100部

【有料広告掲載申込数】61件

○市勢要覧の発行

- ・市の概要を紹介した市勢要覧を作成し、配布した。
- ・暮らし・生活に加えて、観光、文化など幅広い分野から訴求力のある写真を多用することで、本市の魅力を最大限に市内外に発信できるものとした。
- ・手に取りやすく、また読みやすくするため、A5判横サイズで作成した。

【発行部数】4,000部

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

- ・市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などを発信した。
- ・ホームページをシティプロモーションの有益なツールとして活用し、市の魅力を市内外に発信した。

【ホームページへの年間アクセス数】4,628,841件（平成30年度）

【トップページへの年間アクセス数】403,578件（平成30年度）

事業の主な内容及び成果

○ソーシャルネットワークサービスの活用

公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラムを活用し、イベント・観光情報などを配信した。

○メール配信サービス

メール配信サービスの希望者に、市からのお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

【登録者数】 3,044人（平成31年3月31日現在）

【配信メール件数】 289件（平成30年度）

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【情報メディア発信事業】

○シティプロモーション

- ・市の認知度向上や交流人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・雑誌・交通広告などを活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や施策、イベント・観光情報などのほか、平成30年度にオープンしたメッツァ、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、ふるさと納税、農のある暮らし「飯能住まい」、子育て関連事業などの重点施策のプロモーションを行った。
- ・プロモーションを行うコンテンツについては、訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。

○広報番組の制作

- ・広報番組制作業務
 広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。
 番組内容は、市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などとした。担当職員がキャスターとなり、視聴者に親しみやすい形で伝えられるような構成とした。また、イベントの特集の際は、ゲストとして関係者も出演し詳細な内容を伝えるものとした。

【制作数】年間48本

【放送回数】週30回以上

- ・市長特別番組制作業務
 市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録した。制作に当たっては手話通訳を取り入れ、多くの方が視聴できるものとした。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【一般管理事業】

- ・顧問弁護士に法律相談を11件依頼した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
23	30. 6.29	飯能市税条例等の一部を改正する条例
24	30. 6.29	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
25	30. 6.29	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
26	30. 6.29	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
27	30. 6.29	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
28	30. 6.29	飯能市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
29	30. 6.29	飯能市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
30	30. 6.29	飯能市景観条例の一部を改正する条例
31	30.10. 9	飯能市議会議員及び飯能市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例
32	30.10. 9	飯能市立学校設置条例等の一部を改正する条例
33	30.10. 9	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
34	30.12.21	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
35	30.12.21	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
36	30.12.21	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
37	30.12.21	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
38	30.12.21	飯能市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することを定める条例
39	30.12.21	飯能市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
1	31. 3.25	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
2	31. 3.25	飯能市減債基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例
3	31. 3.25	飯能市観光案内所管理運営基金条例を廃止する条例
4	31. 3.25	公の施設の相互利用に伴う関係条例の整理に関する条例
5	31. 3.25	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
6	31. 3.25	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
7	31. 3.25	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
8	31. 3.25	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例
9	31. 3.25	飯能市農林産物加工直売所条例の一部を改正する条例
10	31. 3.25	飯能市空家等対策協議会条例
11	31. 3.25	飯能市下水道条例の一部を改正する条例
12	31. 3.25	飯能市水道事業給水条例等の一部を改正する条例
13	31. 3.25	飯能市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例
14	31. 3.29	飯能市税条例の一部を改正する条例
15	31. 3.29	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
16	31. 3.29	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
26	30. 4.16	飯能市公印規則の一部を改正する規則
27	30. 4.20	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
28	30. 5. 8	飯能市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則
29	30. 5. 8	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
30	30. 6.29	飯能市景観規則の一部を改正する規則
31	30. 7.24	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
32	30. 7.27	飯能市生活保護法施行細則の一部を改正する規則
33	30. 8.17	飯能市児童福祉法に基づく障害児通所給付費等の支給に関する規則の一部を改正する規則
34	30. 8.22	飯能市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
35	30. 9. 7	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
36	30.10. 3	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	30.10.15	飯能市支給認定及び保育の利用に関する規則の一部を改正する規則
38	30.12. 5	飯能市指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する規則
39	30.12.10	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
40	30.12.18	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
41	30.12.21	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
42	30.12.21	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
43	30.12.21	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
44	30.12.28	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則の一部を改正する規則
45	30.12.28	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
1	31. 3.14	飯能市障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱細則の一部を改正する規則
2	31. 3.14	飯能市重度心身障害者手当支給条例施行規則の一部を改正する規則
3	31. 3.14	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
4	31. 3.18	飯能市市民活動センター条例施行規則の一部を改正する規則
5	31. 3.18	飯能市消防団規則の一部を改正する規則
6	31. 3.20	飯能市会計規則の一部を改正する規則
7	31. 3.20	飯能市建築基準法施行細則の一部を改正する規則
8	31. 3.20	飯能市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則
9	31. 3.20	飯能市職員職名規則の一部を改正する規則
10	31. 3.22	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
11	31. 3.25	飯能市市民会館条例施行規則の一部を改正する規則
12	31. 3.27	飯能市児童福祉法に基づく障害児通所給付費等の支給に関する規則の一部を改正する規則
13	31. 3.27	飯能市道路占用規則の一部を改正する規則
14	31. 3.28	飯能市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係規則の整備に関する規則
15	31. 3.28	飯能市農林産物加工直売所条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
16	31. 3.29	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
17	31. 3.29	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
18	31. 3.29	飯能市職員の扶養手当の支給に関する規則の一部を改正する規則
19	31. 3.29	飯能市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則
20	31. 3.29	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
21	31. 3.29	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
22	31. 3.29	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
23	31. 3.29	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
23	14	8	0	1	0	22
(55)	(36)	(14)	(0)	(5)	(0)	(50)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,167,211円)を支出した。
- ・自治会河川活動に伴う交通死亡事故に対し、死亡給付金(2,000,000円)を支出した。
- ・埋蔵文化財発掘作業における財物事故賠償金を、損害賠償金(50,000円)として支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を8回開催した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	1

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

- ・平成30年版統計はんのうをデータ版で作成した。
- ・統計事務研究会埼玉県連合会等の総会及び研究会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	2

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜経済センサス調査区管理＞

平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜経済センサス基礎調査＞

令和元年6月から実施される経済センサスー基礎調査における準備事務を行った。

＜農林業センサス＞

令和2年2月1日に実施される農林業センサスにおける準備事務を行った。

＜工業統計調査＞

市内にある製造業の事業所を対象として、6月1日現在で、事業所名称、所在地、経営組織、従業者数等を調査した。

＜住宅・土地統計調査＞

一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、10月1日現在で、世帯の構成、床面積、敷地面積等を調査した。

＜統計調査事務＞

令和2年に実施される国勢調査の国勢調査統計事務検討会に出席した。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

＜一般職職員＞

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について平成30年4月1日(勤勉手当については平成30年12月1日)から次のとおり改定した。

- ・給料表の水準を引き上げた。(行政職平均 0.17%)
- ・医師の初任給調整手当額を引き上げた。
- ・配偶者に係る扶養手当額を減額し、子に係る扶養手当額を引き上げた。
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.05月分引き上げた。

＜市長、副市長及び教育長＞

一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.05月分引き上げた。

○人事

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に採用した職員は26人、退職した職員は30人であった。

＜採用者＞

(平成30年4月1日付け)

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
	人	人	人	人
行政職	16	0	4	20
医療職	0	1	1	2
計	16	1	5	22

(平成30年10月1日付け)

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
	人	人	人	人
行政職	4	0	0	4
計	4	0	0	4

＜退職者＞

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	7	2	14	2	25
技能労務職	3	0	1	0	4
医療職	0	0	0	1	1
計	10	2	15	3	30

＜会計別職員数＞

(平成31年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	下水道特別会計	笠縫 土地区画整理特別会計
職員数	人	人	人	人	人
	541	3	3	16	7

区分	双柳南部 土地区画整理特別会計	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	合計
職員数	人	人	人	人	人	人
	3	2	3	5	22	605

※平成31年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員配置状況

<行政職>

(平成31年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任	主事	技師	主事補・技師補	栄養士等	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
危機管理室	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6
企画部	1	0	3	4	2	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	16
総務部	1	1	2	3	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
財務部	1	1	4	5	10	11	15	0	2	0	0	0	0	0	0	49
市民生活部	1	2	8	13	17	14	14	0	5	0	0	0	0	0	0	74
産業環境部	1	1	9	4	13	14	8	1	4	0	0	0	0	0	0	55
健康福祉部	1	3	6	11	30	25	19	0	6	2	5	10	63	0	0	181
建設部	1	2	3	8	17	15	7	3	2	0	0	0	0	0	0	58
上下水道部	1	1	2	6	12	8	5	1	1	0	0	0	0	0	0	37
会計課	0	1	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
学校教育部	1	0	3	9	3	0	3	0	0	1	0	0	0	1	3	24
生涯学習スポーツ部	1	0	4	1	6	10	7	0	2	0	0	0	0	0	0	31
計	12	14	47	70	126	111	85	5	24	3	5	10	63	1	3	579

※平成31年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(平成31年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康福祉部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	2	2	3	1	8

※平成31年3月31日付け退職者を含む。

<技能労務職>

(平成31年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
健康福祉部	3	0	0	3
建設部	0	0	2	2
上下水道部	0	0	1	1
学校教育部	7	5	0	12
計	10	5	3	18

※平成31年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、次のとおり研修を実施するとともに、自治人材開発センター等の研修機関に職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
一般研修	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(前期)	4	16	職員課
	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(後期)	4	20	職員課
	〔専門研修〕 マネジメント能力向上研修ほか12研修	19	380	職員課
派遣研修	自治大学校一般研修課程 第2部課程第182期研修	48	1	自治大学校
	行政法研修ほか11研修	31	76	自治人材開発センター
	市町村税徴収事務ほか2研修	12	2	市町村職員中央研修所
	駿河台大学大学院委託生	30	4	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	9	2	所沢市、飯能市、狭山市、入間市
	ダイアプラン連携研修 接遇対応力向上研修ほか2研修	3	9	所沢市、狭山市、入間市
	土地区画整理入門ほか2研修	7	3	日本経営協会
	道路管理者のための橋梁維持補修	3	1	全国建設研修センター
自主研修	通信教育講座 問題発見・解決力開発コース	—	1	職員課
	合 計	170	515	

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者762人)及び胃がん検診(受検者14人)を実施したほか、人間ドック等による予防検診(168人)を推進し、健康管理に努めた。

また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、761人が受検した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

＜本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等＞

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による労働災害が2件発生した。また、平成29年度に発生した2件の災害に対して、労働者災害補償保険法及び労働基準法の規定に基づき、休業補償を行った。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
資源循環推進課	非常勤特別職 (不法投棄対策 嘱託員)	H30.7.18	飯能市大字平戸地内	左脛骨前皮膚裂傷	無
森林づくり推進課	非常勤特別職 (森の番人)	H30.8.10	飯能市大字上名栗地 内	右足ふくらはぎの刺傷	無

＜本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等＞

飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等による公務上の災害について、平成29年度に発生した1件の災害に対して療養補償を行った。

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
130	139	269	33	135	168	163	274	437

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事に関わる専門技術の相談、現場確認又は現場指導等の相談8件に対応したほか、職員を対象とした研修会を1回開催した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札及び契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
142	163	3	0	3,394,064,160

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	5	21	39	77	142
中間検査	9	25	45	84	163
出来高検査	0	1	1	1	3
再検査	0	0	0	0	0
合 計	14	47	85	162	308

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
5月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,455,800
5月	塵芥収集車	資源循環推進課	6,514,959
7月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,455,800
12月	フォームバスター	情報戦略課	1,380,240
2月	テーパーケーシング	資源循環推進課	1,188,000

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会計区分		当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	
		千円	千円	千円	千円	千円	
一般会計		27,700,000	7,208	299,304	235,959	234,555	
特別会計		19,875,471	723,440	264,650	1,000	-	
内 訳	国民健康保険	事業勘定	8,506,232	429,246	217,711	1,000	-
		南高麗診療所勘定	79,580	8	△ 6,357	-	-
		名栗診療所勘定	73,645	△ 1,252	-	-	-
	下水道		2,117,537	△ 4,882	0	0	-
	笠縫土地区画整理		761,137	△ 12,806	0	-	-
	双柳南部土地区画整理		256,711	△ 963	0	-	-
	岩沢北部土地区画整理		278,445	△ 16,542	0	-	-
	岩沢南部土地区画整理		397,958	△ 3,612	56,000	-	-
	特定環境保全公共下水道		67,998	-	-	-	-
	介護保険		6,287,807	334,256	-	-	-
	後期高齢者医療		988,579	-	-	-	-
	訪問看護ステーション		59,842	△ 13	△ 2,704	-	-
	合計		47,575,471	730,648	563,954	236,959	234,555

(つづき)

会計区分		補正5号	合計	
		千円	千円	
一般会計		6,584	28,483,610	
特別会計		-	20,864,561	
内 訳	国民健康保険	事業勘定	-	9,154,189
		南高麗診療所勘定	-	73,231
		名栗診療所勘定	-	72,393
	下水道		-	2,112,655
	笠縫土地区画整理		-	748,331
	双柳南部土地区画整理		-	255,748
	岩沢北部土地区画整理		-	261,903
	岩沢南部土地区画整理		-	450,346
	特定環境保全公共下水道		-	67,998
	介護保険		-	6,622,063
	後期高齢者医療		-	988,579
	訪問看護ステーション		-	57,125
	合計		6,584	49,348,171

○決算事務

平成29年度の財務4表を作成した。また、平成29年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。
平成30年度末の市債現在高は、30,174,272,132円である。

○市債現在高の状況

区 分	29年度末現在高	30年度決算額		30年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	699,204,682	0	91,092,674	608,112,008
民生債	423,586,772	0	62,169,969	361,416,803
衛生債	4,485,133,629	0	28,621,845	4,456,511,784
商工債	33,025,182	0	5,012,476	28,012,706
土木債	4,630,547,367	431,200,000	450,585,330	4,611,162,037
(土木債のうち公営住宅債)	(85,272,969)	(0)	(8,571,548)	(76,701,421)
消防債	93,676,000	31,800,000	21,100,000	104,376,000
教育債	3,400,868,626	0	378,822,000	3,022,046,626
災害復旧債	3,516,879	0	1,231,585	2,285,294
公共用地先行取得等事業債	1,080,000,000	200,000,000	80,000,000	1,200,000,000
住民税等減税補てん債	377,649,282	0	77,119,253	300,530,029
臨時財政対策債	15,168,030,998	1,348,254,000	1,036,466,153	15,479,818,845
合 計	30,395,239,417	2,011,254,000	2,232,221,285	30,174,272,132

○借入先別現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	16,206,930,162
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	427,420,815
地方公共団体金融機構	2,524,910,303
市中銀行	7,215,627,470
埼玉りそな銀行	4,892,144,872
武蔵野銀行	552,033,198
飯能信用金庫	92,791,077
いるま野農業協同組合	1,678,658,323
埼玉県関係	3,799,383,382
(財)埼玉県市町村振興協会	2,599,383,382
ふるさと創造貸付金	1,200,000,000
合 計	30,174,272,132

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、次のとおり償還した。

区 分	30年度決算額 利子償還額
	円
総務債	4,735,105
民生債	3,226,647
衛生債	19,121,307
商工債	325,206
土木債	31,081,144
(土木債のうち公営住宅債)	(1,336,662)
消防債	100,762
教育債	24,826,957
災害復旧債	29,121
公共用地先行取得等事業債	2,591,780
住民税等減税補てん債	1,700,953
臨時財政対策債	79,556,938
基金繰替運用利子	98
合 計	167,296,018

主管課	管財課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	5

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

公有財産管理システム保守・更新業務委託ほか1件の委託業務を実施し、管理運用を行った。財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地ほか13件、43,128.49㎡及び電柱等埋設敷地、電話柱等埋設敷地として7,385,256円の貸付収入があった。

【公共施設等総合管理事業】

○「旧勤労青少年ホームの新たな活用に関する検討会議」の開催

平成25年度末をもって一部機能を廃止し、平成29年度末をもって全ての機能が廃止された旧勤労青少年ホームの新たな活用を図るため、関係各課による検討会議を4回開催した。その後、検討会議の内容を庁議に諮り、関係法令との適合状況及び行政課題の解決の点から、富士見小学区の「放課後児童クラブ」として活用することに決定した。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など19件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

本庁舎議場椅子撤去及びカーペット張替え修繕ほか18件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額1,643,118円を土地開発公社へ補給した。

また、阿須運動公園拡張用地の一部の処分における売却原価との事業損失額10,863,097円を土地開発公社へ補てんした。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)170,162㎡について、持分170,162分の15,088を持分取得により買戻した。

平成30年度末の飯能市持分は、170,162㎡のうち持分170,162分の105,616となった。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象にした租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

- ・ 応募者数： 1,085人（中学生：747人、高校生：338人）

＜租税教室＞

税金の必要性、使われ方を学ぶことにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
平成30年11月21日(水)	飯能第二小学校	9 ^人
平成30年12月6日(木)	加治小学校	110
平成30年12月11日(火)	名栗小学校	14
平成30年12月14日(金)	西川小学校	3
平成31年1月15日(火)	双柳小学校	76
平成31年1月23日(水)	東吾野小学校	9
合計		221

○税務相談の開催

市民を対象とした、無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

- ・ 開催回数： 7回
- ・ 相談者数： 32人

○税証明書の交付

課税資料に基づく諸証明書の交付を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができた。

- ・ 証明手数料収入額 4,006,900円

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	1,985	2,102	4,087
均等割と所得割を納める者	10,741	27,079	37,820
合 計	12,726	29,181	41,907

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均 等 割 額	44,541,000	102,133,500	146,674,500
所 得 割 額	1,000,569,357	3,279,630,593	4,280,199,950
合 計	1,045,110,357	3,381,764,093	4,426,874,450

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

<所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,786	97,126,552
雑 所 得	10,484	11,691,914
年 金 所 得	9,156	10,595,564
営 業 等 所 得	2,230	4,787,371
不 動 産 所 得	1,956	3,659,215
農 業 所 得	165	32,348

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

<課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一 般	優 良 住 宅 地 等	居 住 用 財 産	一 般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	73,197,895	639	1,685,536	24,205	57,659	20,715	0
所得割額	4,391,874	38	50,566	606	1,384	1,119	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一 般 株 式	上 場 株 式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	69,045	356,138	54,668	14,142	75,480,642
所得割額	2,071	10,684	1,640	424	4,460,406

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

<所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医 療 費	社 会 保 険 料	小 企 共 済 掛 金	生 命 保 険 料	地 震 保 険 料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	640	1,087,153	20,879,285	300,938	1,364,070	76,243

区 分	障 害 者	寡 婦 (夫)	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	566,020	229,280	12,220	3,708,240	261,800	2,715,550	13,802,910

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,521	55,286,800	60,109,000	115,395,800
2号法人	26	28,362,800	2,040,000	30,402,800
3号法人	399	34,209,000	30,612,600	64,821,600
4号法人	43	32,929,700	3,155,000	36,084,700
5号法人	126	22,330,700	8,959,900	31,290,600
6号法人	34	47,380,800	6,200,000	53,580,800
7号法人	201	67,040,100	32,458,000	99,498,100
8号法人	12	36,316,800	9,625,000	45,941,800
9号法人	26	236,329,600	31,295,000	267,624,600
合 計	2,388	560,186,300	184,454,500	744,640,800

○軽自動車税

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車	5,101	10,677,300
軽自動車及び小型特殊自動車	22,476	171,918,800
二輪小型自動車	1,306	7,836,000
合 計	28,883	190,432,100

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
82,826,807 本	423,627,434 円

※ 手持品課税分含む。

○鮎産税

課税標準額	調定額
125,486,000 円	1,242,500 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
9,492 人	1,423,800 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	169,104,974	150,389,026	70,234,834	389,728,834	5,362,304,300	33,903
都市計画税	165,243,326	110,864,665	—	276,107,991	825,685,300	21,149

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・国及び地方公共団体が本市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、収益的な事業に用いられるものについて、当該国及び地方公共団体から国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,418,191	19,854,300

主管課	収税課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	2	徴税费	1

事業の主な内容及び成果

【収税管理事業】

○徴収事務等出張旅費

埼玉県等が実施する研修に参加し、税に関する知識や徴税の手法を習得することで、職員の資質向上を図った。

○税務関係図書の購入

税務関係図書を定期的に購読し、滞納整理・調査手法の研究、倒産企業の情報把握を行った。

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
回	人	件	円
7	45	113	1,676,218

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
1,555	101,353,434	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	3	3,516,760	
所得税還付金	34	13,463,253	
給与	103	36,949,841	
預金	415	126,447,156	
生命保険	57	34,266,759	
その他	12	8,044,952	年金、動産等
参加差押	11	8,861,600	
計	635	231,550,321	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
件	円	
522	140,321,094	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	事業費
		円
納付案内センター委託料	飯能市納付案内センター業務委託	3,265,920

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年課税分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,426,874,450	4,386,412,581	379,623	40,082,246	99.1
法人市民税	744,640,800	743,530,100	50,000	1,060,700	99.9
固定資産税	5,362,304,300	5,327,235,322	115,947	34,953,031	99.3
国有資産等交付金	19,854,300	19,854,300	0	0	100.0
軽自動車税	190,432,100	188,032,778	45,000	2,354,322	98.7
市たばこ税	423,627,434	423,627,434	0	0	100.0
鉱産税	1,242,500	1,242,500	0	0	100.0
入湯税	1,423,800	1,423,800	0	0	100.0
都市計画税	825,685,300	820,285,394	17,853	5,382,053	99.3
計	11,996,084,984	11,911,644,209	608,423	83,832,352	99.3

<滞納繰越分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	162,944,254	68,273,420	15,554,305	79,116,529	41.9
法人市民税	8,016,479	1,908,945	1,671,179	4,436,355	23.8
固定資産税	160,106,022	52,311,194	32,486,559	75,308,269	32.7
軽自動車税	7,217,549	2,399,846	1,064,623	3,753,080	33.3
都市計画税	24,370,499	7,973,977	4,930,542	11,465,980	32.7
計	362,654,803	132,867,382	55,707,208	174,080,213	36.6

<現年課税分・滞納繰越分計>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,358,739,787	12,044,511,591	56,315,631	257,912,565	97.5

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	92,528	5,544	98,072
	円	円	円
納付金額	1,519,272,483	63,234,211	1,582,506,694

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	33.9	52.2	19.4	44.4

事業の主な内容及び成果

○PayB納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	108	1	109
	円	円	円
納付金額	1,330,600	31,000	1,361,600

※PayB(ペイビー)

税金、公共料金などについて、事前に登録した銀行口座からいつでもどこでも支払ができるスマートフォン決済アプリケーション

○クレジット納付状況

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税	合計
	件	件	件	件	件
納付件数	122	317	131	130	700
	円	円	円	円	円
納付金額	3,381,200	10,023,500	885,800	3,459,000	17,749,500

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	11

事業の主な内容及び成果

【中心市街地活性化事業】

○中心市街地活性化推進組織(飯能まちなかを元気にする会)へ補助金を交付した。

補助額 1,837,914円

○飯能まちなかを元気にする会の活動事業

＜飯能まちなか路地まつり事業＞

・中心市街地の路地を活用した活性化策として「路地まつり」を開催した。

期 日：平成30年10月20日(土)、21日(日)

会 場：仲町地内

参加者数：約300人

＜まちなか空間修景事業＞

・一丁目ひだまり公園整備事業 9回 草刈り、剪定、板塀の塗替えなどを実施した。

＜路地の愛称看板設置事業＞

・まちなかの路地を知り、興味と愛着を持ってもらうため、路地の愛称看板等を設置した。

路地愛称看板 新設:20か所 修復:10か所

歴史・由来等説明看板 新設:5か所

＜ご当地勉強会事業＞

・郷土の歴史を学び、発信できる人材の育成を目的に、ご当地勉強会を開催した。

飯能河原周游ウキウキ講座 平成30年4月20日(金) 参加者数 20人

広報発信を上手に行うための入門講座 平成30年12月23日(日) 参加者数 49人

＜まちなか講座開催事業＞

・賑わい創出、商業活性化、教養学習の場の提供を目的に講座を開催した。

アッさらしー学園 21講座 参加者数 3,848人

私の飯能学 12回開催 参加者数 117人

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	13

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務を行った。

施設	届書受付 件	証明書発行 件	国保・年金・福祉 件	合計 件
飯能中央	8	434	12	454
第二区	14	665	214	893
精明	13	817	92	922
双柳	46	1,438	730	2,214
加治	53	1,326	301	1,680
加治東	18	1,024	637	1,679
美杉台	88	1,613	953	2,654
南高麗	33	995	169	1,197
吾野	44	872	348	1,264
東吾野	46	1,131	283	1,460
原市場	118	2,481	840	3,439
名栗	77	1,706	570	2,353
合計	558	14,502	5,149	20,209

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災・防犯、健康づくり、ウォーキング等の事業を開催した(公民館講座として開催したものを含む)。また、地域活動支援課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	はんのう・桜ウォーク	一般	人 39	時間 4	回 1
2	出前講座(避難所運営)	一般	8	1.5	1
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
4	飯能を知らウォーク	一般	23	2.5	1
5	わくわく公民館☆	小学生	99	12	4
6	防災講座「炊き出し訓練」	一般	47	4	1
7	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3.5	1
8	第11回やよいの里山を歩こう！ハイキング	一般	168	4.5	1
9	やっぱり歌はいいやいね！	一般	31	1.5	1
	計		788		20

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	16人	8時間	1回
2	鳥獣被害対策講座	一般	54	1.5	1
3	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	19	2	1
4	高齢者学級「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために」☆	高齢者	53	6	3
5	ちょっとそこまでふるさと見聞	一般	13	8	1
6	高齢者交通安全講座	高齢者	21	2	1
7	第10回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	82	4	1
	計		258		9

精明地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	110人	3時間	1回
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	393	12	6
3	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	3	1
4	夏休み子ども料理教室	小学生	5	3.5	1
5	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3	1
7	精明地区歩行ラリー	一般	122	4	1
8	防災体験学習会	一般	26	8	1
9	地域野菜を使った子ども冬休み料理教室	小学生	12	3.5	1
	計		780		13

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	110人	3時間	1回
2	歌ごえ双柳☆	一般	831	13.5	9
3	バランスDE若さアップ☆	一般	151	14	7
4	南米エクアドルのキヌアを使った野菜たっぷり料理教室	一般	12	2.5	1
5	アルキンぐST☆	一般	21	10.5	2

事業の主な内容及び成果

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
				人	時間
6	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3.5	1
7	精明地区歩行ラリー	一般	122	4	1
8	森を歩こう!	一般	17	3.5	1
9	なんでも探訪☆	一般	30	7	1
10	交通安全教室	一般	18	1.5	1
	計		1,364		25

加治地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
				人	時間
1	東京まち散歩☆	一般	53	8	3
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	500	12	8
3	三調(調身・調息・調心)を整えるための教室☆	一般	67	15	10
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
5	加治ふるさとハイキング☆	高齢者	30	7	2
6	3公民館合同ハイキング☆	一般	50	8.5	2
7	出前講座(防犯、防災、健康講座)☆	一般	100	4	3
8	交通安全教室	一般	23	1.5	1
9	加治セミナー(健康講座・健康体操)☆	一般	35	2.5	2
10	森を歩こう!	一般	17	3.5	1
11	地域野菜グルメ料理教室	一般	14	2	1
12	なんでも探訪☆	一般	30	7	1
13	加治地区てくてくウォーク☆	一般	462	9.5	2
14	野菜いっぱい創作料理教室		15	2.5	1
	計		1,717		46

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
				人	時間
1	はんのう・桜ウォーク	一般	39	4	1
2	加治ふるさとハイキング	一般	30	7	2
3	加治地区てくてくウォーク	一般	462	9.5	2
4	ふれあい講座	一般	39	1.5	1

事業の主な内容及び成果

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
5	高齢者学級	高齢者	47人	1時間	1回
6	自転車交通安全教室	小学生	66	2	1
	計		683		8

美杉台地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	暮らしの何でも相談☆	一般	34人	24時間	12回
2	自然観察会「みちくさウオーク」☆	一般	25	12	3
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
4	ふれあいサロン前ヶ貫出前講座☆	高齢者	47	2.5	2
5	世代間交流事業『美杉台でブルーベリー狩りを楽しもう!』&映画会	一般	107	5.5	1
6	加治ふるさとハイキング	一般	30	7	2
7	加治セミナー(健康講座)	一般	22	1	1
8	加治セミナー(健康講座)	一般	13	1.5	1
9	加治地区でてくウオーク☆	一般	462	9.5	2
10	バランスde若さアップ☆	一般	112	16	8
11	野菜いっぱい創作料理教室	一般	15	3	1
	計		1,188		42

南高麗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	南高麗茶房☆	一般	35人	10時間	5回
2	健康づくり教室	一般	47	3	1
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	86	9	3
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	51	3	1
5	南高麗ワンデーウオーク	一般	69	4	1
	計		288		11

事業の主な内容及び成果

吾野地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数	
				人	時間	回
1	両吾野グラウンド・ゴルフ大会(東吾野共催)	一般		82	4	1
2	元気はつらつ! 体力測定(東吾野共催)	高齢者		36	3	1
3	地域野菜グルメ普及事業「子ども料理教室」☆	小学生		18	3.5	1
4	あのまち・このまち探訪 ☆	一般		52	9	2
5	駅・えきトレイルウオーク	一般		40	7	1
6	吾野鳥獣対策講座「アライグマ捕獲従事者養成研修会」	一般		25	1	1
7	交通安全・防犯教室	一般		48	1.5	1
	計			301		8

東吾野地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数	
				人	時間	回
1	【高齢者学級】お口から考える健康～お口体操で心も体も活き活きと!～	高齢者		44	1	1
2	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	高齢者		82	4	1
3	元気はつらつ体力測定	高齢者		36	3	1
4	土砂災害の現状「土砂災害に備える」	一般		17	1	1
5	森を歩こう! ☆	一般		17	3.5	1
6	あのまち・このまち探訪☆	一般		52	9	2
7	地域を歩こう☆	一般		97	6	1
8	なんでも探訪☆	一般		30	7	1
9	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般		40	2	1
10	3公民館合同ハイキング☆	一般		50	8.5	2
11	健康な身体を作る「栄養・運動講座」	一般		24	3	1
12	野菜DEごちそうクッキング	一般		12	3	1
	計			501		14

原市場地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数	
				人	時間	回
1	3公民館合同ハイキング ☆	一般		50	8.5	2
2	あのまち・このまち探訪 ☆	一般		52	9	2

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
3	四季を感じる歩こう会 (まちづくりほか共催) ☆	一般	人 114	時間 21.5	回 3
4	キッズ&ファミリーウォークin原市場 (体協ほか共催)	親子・一般	171	4	1
5	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	40	4.5	1
6	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	44	2.5	1
	計		471		10

名栗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	地域野菜料理教室「じゃがフライ」を作ろう!	一般	人 13	時間 3	回 1
2	第11回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	41	3	1
3	第17回・18回・19回なぐりの里ウォーク☆	一般	190	12	3
4	第9回名栗ハイキング	一般	60	6	1
5	鳥獣被害に関する説明会	一般	17	2	1
	計		321		7

事業の主な内容及び成果

○全地区行政センターにおける事業等

<土砂災害・全国防災訓練及び総合防災訓練>

- ・土砂災害・全国防災訓練 : 第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の6地区行政センターを現地災害対策本部として実施した。
- ・飯能市総合防災訓練 : 全地区行政センターで各自主防災会と実施した。

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマト、ナス、ピーマン、シシトウ等の野菜をプランター栽培するとともに、その過程を地区行政センターだよりやホームページに掲載し、情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く8地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり>

飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり事業について、山間地域の東吾野、原市場及び名栗地区行政センターで、のらぼうの種の配布、のぼり旗等を活用した事業周知などを行った。

また、イベントやセンターでのじゃがいも販売会、センターでのじゃがいも料理レストラン等でPRに努め、それにより新たな販売経路も開発した。

・各地区イベント

	地区名	イベント名	参加者		時間数
			延べ人数	人	時間
1	原市場地区	じゃがいも販売会	延べ人数	165	3
		まちづくりEXPO	延べ人数	753	8
		農協まつり	延べ人数	212	3
2	名栗地区	第8回名郷味市	延べ人数	800	4

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が活発に行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
	件	人	人
飯能中央	5,138	46,648	3,887
第二区	678	7,721	643
富士見	3,029	37,581	3,132
精明	1,584	17,480	1,457
双柳	3,048	35,993	2,999
加治	1,777	21,069	1,756
加治東	2,412	25,279	2,106
美杉台	3,865	41,857	3,488
南高麗	1,021	10,277	856
吾野	756	7,439	620
東吾野	1,312	12,296	1,025
原市場	1,231	12,392	1,033
名栗	681	6,456	538
あすなろ	460	4,813	401
ふるさと	47	738	62
合計	27,039	288,039	24,003

○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
双柳地区行政センター事務室系統空調機修繕 ほか 47件	円 6,527,627

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	14

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- 活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(134自治会)
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
中居自治会館修繕工事	880,000
青木第二自治会館修繕工事	439,000
下川崎自治会館修繕工事	566,000
芦荻場自治会館修繕工事	723,000
川寺自治会館修繕工事	2,160,000
赤工中自治会館修繕工事	730,000

【まちづくり推進事業】

- 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。
- ＜補助金の交付＞
- ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。
- ＜対象事業＞
- ・私たちの生き方が変わる！家事・子育て・仕事応援フェスタ
(ユジュ 地域活動支援課 産業振興課)
 - ・世代間交流による地域の活性化事業
(飯能市自治会連合会美杉台支部 美杉台地区行政センター 道路公園課)
- 中高年者の社会参加を支援することを目的に、シニアサポートセミナーを開催した。
 - ・期 日：平成31年1月15日(火) 13時～14時30分 市役所本庁舎501会議室
 - ・講 師：大野 康 氏
(はんのうふくしの森プラン推進市民会議代表 原市場地区社会福祉協議会副会長)
 - ・テーマ：ともに元気な地域をつくろう！シニアの方々の活動から学んだこと
～地域づくり、ふくしの森づくり、里山づくりの現場から～
 - ・参加者：58人

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から平成32年度までの5か年計画となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

- ・ 財政的支援: 14件(新規4件、継続10件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
14	2,264,193 円

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画の推進

<第5次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進>

「誰もが互いの人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能」を実現するための具体的な事業を推進するための実施計画を策定し、各課において、実施計画に基づき取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

審議会を3回開催し、第5次飯能市男女共同参画推進プランの施策について審議した。

	期日	主な内容
第1回	平成30年6月1日(金)	・平成29年度事業実績及び平成30年度事業計画
第2回	平成30年11月16日(金)	・平成30年度前期事業実績及び後期事業計画 ・各課の取組における評価方法の変更
第3回	平成31年3月12日(火)	・平成30年度後期事業実績及び平成31年度事業計画 ・女性活躍推進計画

<審議会及び委員会等の女性委員の登用状況調査の実施>

- ・ 登用率 : 平成30年度 26.0%

<男女共同参画セミナー>

男女共同参画を題材とする映画を図書館との共催により上映し、日頃関心が薄い年代の方へ啓発を行った。

- ・ 事業名 : 映画上映会「人生、いろいろ」
- ・ 期 日 : 平成30年6月16日(土)
- ・ 会 場 : 図書館2階 多目的ホール
- ・ 参加者数 : 113人

<男女共同参画週間展>

- ・ 内 容 : 男女共同参画に関する図書の特設コーナー開設
- ・ 期 間 : 平成30年6月1日(金)～17日(日)

事業の主な内容及び成果

- ・場 所：図書館1階 特別展示コーナー
- ・貸出冊数：延べ71冊

<男女共同参画パネルディスカッション>

～女の本音・男の本音～ 男女共同参画の必要性について考える公開討論を実施した。

- ・期 日：平成30年12月8日(土)
- ・会 場：市民活動センター 多目的ホール
- ・参加者数：40人

<男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」	掲載号	主な内容
第27号	広報はんのう6月号	男女共同参画週間の啓発
第28号	広報はんのう11月号	DV防止啓発”DVをなくそう”
第29号	広報はんのう2月号	女性人材リスト登録事業

<男女共同参画庁内職員向け情報紙>

「アイリス」	主な内容
第20号	女性の働き方
第21号	DV防止啓発”DVをなくそう”

<埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会>

(共催 埼玉県西部地域まちづくり協議会・日高市)

埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会が主催し、男女の出会いの機会の創出及びダイア圏内での定住人口の増加を期待し、男女共同参画に関するセミナーを含め、婚活イベントを開催した。

- ・事業名：婚活イベント「ダイア ♥ コン」
- ・期 日：平成30年12月2日(日)
- ・対 象：25歳～40歳
- ・会 場：航空発祥記念館1階 エコトコファーマーズカフェ
- ・参加者数：59人(飯能市6人含む)
- ・成 立 数：9組

<人権週間展における啓発>

- ・内 容：DV防止啓発と併せて、LGBTに関する理解促進のための啓発を庁内関係課合同によるパネル展により実施した。
- ・期 間：平成30年12月4日(火)～10日(月)

事業の主な内容及び成果

○女性活躍推進事業

<女性就業支援>

仕事に復帰したい女性を対象にした就職支援セミナーを埼玉県女性キャリアセンターと共催し、再就職に向けたサポートを行った。

- ・事業名：「就職に向けた準備をしよう」
- ・期 日：平成30年10月24日(水)
- ・会 場：市民活動センター
- ・参加者数：6人(同伴児4人)

<女性人材リスト登録事業>

政策・方針決定過程への女性の参画促進を目的に、本市における審議会及び委員等の人材確保のため、「飯能市女性人材リスト登録事業」を開始し、8人からの登録を受け付けた。

○DV防止啓発事業

<DV防止講座>

いかなる場合も暴力を許さない意識を若年のうちから醸成することを目的に、市内中学生を対象とした「デートDV防止講座」を実施した。

期日	会場	参加者数
平成30年11月30日(金)	飯能市立加治中学校	369人 (教員18人含む)
平成30年12月14日(金)	飯能市立飯能第一中学校	
平成31年2月19日(火)	飯能市立吾野中学校	

<出前講座>

出前講座、「DV・デートDVについて」を実施し、連携機関におけるDVに関する理解を深めた。

- ・期 日：平成31年1月31日(木)
- ・会 場：飯能市子育て総合センター
- ・参加者数：6人

<女性に対する暴力をなくす運動の実施>

(パープルリボンキャンペーン)

埼玉県男女共同参画推進センターが作成したタペストリーを設置し、職員及び来庁者にパープルリボン運動参加を呼びかけた。

- ・期 間：平成30年11月2日(金)～6日(火)
- ・場 所：市役所本庁舎1階ロビー

(割岩橋パープルライトアップ)

女性に対するあらゆる暴力の根絶と、被害者に「ひとりで悩まず相談を！」というメッセージを込め、割岩橋をパープル色にライトアップした。

- ・期 間：平成30年11月19日(月)～25日(日)日没から午後10時まで
- ・場 所：飯能河原 割岩橋

事業の主な内容及び成果

<女性相談の実施>

- ・相談体制：月～金曜日 10時～17時 女性相談員による相談
第1・第3水曜日 10時～15時 派遣相談員による女性相談
- ・相談件数：241件(内DVについての相談75件)
- ・対応件数：51件(内DVについての対応29件)
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

<配偶者暴力相談支援センター>

迅速かつ適切なDV被害者支援を目的として配偶者暴力相談支援センター機能を備え、DV防止法に基づく「DV相談を行ったことの証明」の発行や家庭裁判所への保護命令申立事件に関する書面の提出などを行った。

- ・発行件数：17件(住民基本台帳事務における支援措置申出等)
- ・書面作成：1件(保護命令申立事件に関する)

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

<ホストファミリー英会話入門講座>

ブレア市高校生訪問団受入家庭を対象にした英会話入門講座を、飯能市国際交流協会との共催により実施した。

期日	会場	参加者数(延べ)
平成31年1月26日(土)	市民活動センター	45人
平成31年2月2日(土)		

<ブレア市、ブレア市高校生訪問団受入>

訪問団	期間	受入
ブレア市	平成30年4月25日(水)～28日(土)	市議1人
ブレア市高校生訪問団	平成31年2月9日(土)～18日(月)	高校生12人、引率3人

○在住外国人支援

<日本語教室の開催>

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」、「はんのう日本語クラブ」と共催し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	参加者数(延べ)
昼の日本語教室(火曜日)	41回	171人
昼の日本語教室(土曜日)	36回	368人
夜の日本語教室(木曜日)	38回	283人

事業の主な内容及び成果

<語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

・多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、語学ボランティア新規登録者を受け付け、翻訳を1件依頼した。

内容	新規登録者数
語学ボランティア登録者	8人

・「多文化共生社会」の実現のため、広報はんのうスペイン語版を毎号117部発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

<防災講座>

危機管理室との共催により、「外国人のための防災講座」を、日本語教室の参加者を対象に実施した。

- ・内 容：地震の時に身を守る方法
- ・期 日：平成31年1月31日(木)
- ・会 場：富士見地区行政センター
- ・参 加 者：16人

○飯能市国際交流協会に対して補助金を交付した。

補助事業	金額
飯能市国際交流協会補助金	650,000円
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,350,000円

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	15

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名及び実施日	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
ほっとする絵手紙展 5月4日(金)～6月3日(日)	31日	絵手紙の公募作品を展示(出展数86点、出展者数55人)	10,304人
七夕飾り付け 6月18日(月)～7月7日(土) ワールドカップ展 6月18日(月)～7月18日(水)	31	笹を立て短冊に市民の願いを書いていた(短冊182枚) 飯能市立図書館で借りられる七夕絵本の紹介 FIFAワールドカップ2018の情報や日本代表チームの情報展示 試合経過に伴う新聞記事の展示 日本代表チームユニフォームの顔出しパネルの作成と展示	14,214
川の石くらべ展 7月10日(火)～7月31日(火) ワークショップ「石図鑑作り」 7月22日(日)	22	剥ぎ取り標本、岩石実物標本、写真・パネルなどの展示 展示ガイドツアーとワークショップ「石図鑑作り」の開催 (埼玉県立川の博物館と共催)	8,598
サマーフェスティバル テーマ:みんな集まれ!大人も子どもも体験わくわくフェスティバル 8月4日(土)、5日(日)	2	宇宙おもしろ工作教室 ビニール傘で星座早見盤を作ろう! (埼玉県立名栗げんきプラザと共催) 西川材自由工作、スライム作り、押し花しおり・カード作り、ミニ工作(折紙・手作り封筒)、似顔絵、ライブプラン作り マジックショー、フラダンス、フラメンコ、民謡披露、ヨガ体験、お絵描き 和太鼓、アフリカンドラム、南米民族音楽演奏 外国人による日本語スピーチ発表会 ペルーのお菓子・伝統工芸品販売 パネルシアター・ムーミンの本紹介	2,216
なんでもベストショット写真展 9月6日(木)～9月30日(日)	25	身の周りのちょっとしたユニークなものや、“美”を見つけた瞬間の写真を公募、展示 展示作品をセンター来館者の投票により表彰(作品数51点、投票数141票)	10,630

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
飯能まつり展 10月19日(金)～11月4日(日)	17日	飯能まつりの事前PR(衣装、面、お囃子道具、絵画、地口絵の展示やDVD上映、当番町「本郷」の紹介など)	7,545人
トールペイントで作るクリスマスツリー作製教室 11月9日(金)、10日(土) 作品展示 11月11日(日)～11月27日(火)	19	トールペイントでクリスマスツリー作り 参加者19名 完成作品と講師作品を17日間展示	7,480
初心者写真教室 11月24日(土)、25日(日) 作品展示 11月27日(火)～12月11日(火)	17	初心者対象の写真教室と作品展示	8,301
ウィンターフェスティバル テーマ:活動の輪を広げよう! 平成最後のウィンターフェスタ! 12月8日(土)、9日(日)	2	健康講座 おなか元気教室 西川材自由工作、ネイル・キャンドル リース・スライム作り、工作、リース作り 男女共同参画パネルディスカッション 子どものインターナショナルXmasパーティー、学童フェスタ 朗読型紙芝居『賢治の世界』 お片づけのあれこれ、素敵なお辞儀、 ポチ袋作り 北辰一刀流剣術披露・演武、日本舞踊披露、マジックショー、全国の民謡、民踊、演芸披露 和太鼓、アフリカンドラム、胡弓演奏 南米のお菓子、手作り民芸品の販売	2,575
クリスマス展&お正月展 12月8日(土)～1月15日(火) クリスマスコンサート 12月23日(日) 箏演奏会 1月14日(月・祝)	33	クリスマス飾りとパッチワーク作品の展示 お正月飾り(羽子板・破魔弓・凧)、振袖・着物、パッチワーク作品の展示 クリスマスコンサート(ヴァイオリン演奏) お正月演奏会(箏とわらべ唄)	14,660
ひな飾り&第8回オール・ブリュット展 2月19日(火)～3月10日(日) ひなまつり演奏会 2月24日(日)	19	市内の市民活動団体や福祉施設利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示(13団体) ひなまつり演奏会(女声合唱団)	8,219

事業の主な内容及び成果

○利用状況

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの開館日数は350日、来館者数149,238人、月平均12,436人、1日平均426人であった。また、有料施設の利用者は42,203人、月平均3,516人、1日平均120人であった。12月13日には、本施設が平成23年7月に開館してからの来館者数が累計で100万人に達した。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利用者数	20,359人	16,647人	5,197人

主管課	賑わい創出課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	賑わい創出費

事業の主な内容及び成果

【賑わい創出事業】

○(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーとの連携

<イベントへの芸人派遣事業>

・第16回飯能新緑ツーデーマーチ

第16回飯能新緑ツーデーマーチにおいて、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属の芸人が出演し、中央会場でのスタートやステージショーを盛り上げたほか、各接待所で市民との交流を行った。

期日：平成30年5月26日(土)

出演芸人：ピスタチオ、チームバナナ、天狗

・ふるさとアスリート

NPO法人飯能市体育協会との連携のもと、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のアスリートによる指導者・スポーツ選手向けの講演会を行った。

期日：平成31年3月17日(日)

会場：市民会館小ホール

講師：永島昭浩氏

参加者：230人

<共同事業>

・第5回よしもとふるさと劇団

市民公募の劇団員とよしもと芸人による「よしもとふるさと劇団」を立ち上げ、地域の魅力をテーマにしたオリジナル舞台劇を公演した。

期日：平成31年2月24日(日)

会場：市民会館大ホール

参加者：39人

観客数：611人

○ロケーションサービス

映像等を通じた市のPRやシティープロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、web番組等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

相談件数：64件

撮影件数：16件

事業の主な内容及び成果

○飯能アニメツーリズム実行委員会

飯能アニメツーリズム実行委員会に対し補助金を交付し、飯能市を舞台にした作品「ヤマノススメ」に関するイベントやPR事業を行った。

<イベント及びPR事業>

・第16回飯能新緑ツーデーマーチ

ヤマノススメウォークを開催し、参加者にノベルティを配布することで、PRを行った。また、ラッピングバスを配車し、展示を行った。

期日：平成30年5月26日(土)～27日(日)

参加者数：683人

・アニ玉祭出展

埼玉県主催のイベントに出展し、舞台探訪マップや観光チラシの配布をし、PRを行った。

期日：平成30年10月14日(日)

会場：大宮ソニックシティ

来場者数：31,500人

・埼玉アニメ横断ラリーへの協力

埼玉県主催のスタンプラリーにおいて、ラリーポイントの設置、参加賞の配布について協力した。

期間：平成30年7月22日(日)～12月21日(金)

参加者数：6,687人(埼玉県全体)

○結婚応援団支援事業

市民を対象とした結婚支援事業を企画運営する団体に対し、補助金を交付し、結婚支援事業を開催した。

団体名：未来のとびら倶楽部(全3回開催。42人参加)

事業の内容及び成果

【ふるさとはんのう応援事業】

○ふるさと納税寄附者に対する返礼品贈呈

1万円以上の寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

＜基金別寄附金の状況＞

基金名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ムーミン基金	7,581	200,351,116
緑の基金	552	15,907,000
森林文化都市基金	285	7,683,000
文化スポーツ振興基金	185	5,822,000
合計	8,603	229,763,116

○ふるさと納税ポータルサイト利用委託及びクレジット納付委託

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に寄附金申込みフォームを委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

委託先：(株)トラストバンク…ポータルサイト利用委託
ヤフー(株)…クレジット納付委託

○ふるさと納税寄附金・返礼品管理システム構築業務委託

ふるさと納税寄附金・返礼品の一括管理業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

委託先：シフトプラス(株)

事業の主な内容及び成果

【友好都市(高萩市)交流推進事業】

○友好都市交流事業

友好都市交流委員会に対して補助金を交付し、高萩市との交流事業を行った。

<高萩市市民訪問団の受入>

・第16回飯能新緑ツーデーマーチ

イベントにおいて、高萩市市民訪問団及び松岡中学校生徒の受入を行った。

期日：平成30年5月26日(土)

受入人数：41人

・第48回飯能まつり

イベントにおいて、高萩市副市長、高萩市観光協会の受入を行った。

期日：平成30年11月3日(土)～4日(日)

受入人数：10人

・第8回震災復興元気市

イベントにおいて、高萩市観光協会、JA常陸等の特産品販売の受入を行った。

期日：平成31年3月10日(日)

受入人数：20人

<飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問>

・第48回高萩まつり

第48回高萩まつりに飯能市市民訪問団、友好都市交流委員会委員が訪問予定だったが、台風12号接近のためまつり開催中止連絡があり、訪問を中止した。

期日：平成30年7月28日(土)

・第39回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり

イベントにおいて、飯能市市民訪問団、友好都市委員会委員が訪問した。

期日：平成30年10月27日(土)

訪問人数：31人

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して補助金を交付し、サミット事業及び交流事業を行った。

<サミット事業>

・第7回西武線沿線フォトコンテスト

フォトコンテストを実施し、審査会及び巡回展示を行った。

応募総数 : 170 点

応募者数 : 73人

受賞作品数 : 10 点

<交流事業>

西武線沿線サミット交流事業として、各市区の催事へ出展(店)し、交流や情報発信を行った。

交流事業 : 2 回

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<協議会事業>

「ダイナミック周年事業」について、令和元・2年度事業開催に向けて内容の充実を図るため、検討を重ねた。

<イベント交流事業>

飯能市、横浜市中区のイベント等に協議会ブース出展(店)し、交流、情報発信を行った。

・第16回飯能新緑ツーデーマーチへ中区民ご招待企画

ツーデーマーチ5キロコースに中区民を招待し、飯能市の魅力を堪能していただいた。

期日 : 平成30年5月26日(土)

参加者数 : 中区長、協議会委員、中区民 49人

・中区民まつりハローよこはま2018

協議会ブースを出展し、協議会のPR及びアンケート配布と鉄道制服を着ての記念撮影を行った。

期日 : 平成30年10月7日(日)

記念撮影 : 106人

アンケート回収 : 249人

事業の主な内容及び成果

・第48回飯能まつり

協議会ブースを出展し、協議会のPR及びアンケート配布と鉄道制服を着ての記念撮影を行った。

期日：平成30年11月4日(日)

記念撮影：92人

アンケート回収：140人

○横浜市中区との交流

・飯能市、横浜市中区職員研修

「行政と地域の関わりについて」をテーマにした研修を行った。

期日：平成30年12月21日(金)

参加者数：中区職員 8人、飯能市職員 6人

・横浜市中区へ間伐材の提供

飯能市より提供した西川材の間伐材を、日ノ出町地区での木工ワークショップで使用した。

期日：平成31年3月9日(土)～10日(日)

参加者数：中区民 20人

○墨田区・墨田区観光協会との交流

<墨田区イベントへの出展>

・第43回すみだまつり

イベントにおいて、一般社団法人奥むさし飯能観光協会が出展(店)した。

期日：平成30年10月6日(土)～7日(日)

<飯能市イベントへの出展>

・第48回飯能まつり

イベントにおいて、一般社団法人墨田区観光協会が出展(店)した。

期日：平成30年11月4日(日)

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
660 件	495,000 円

主管課	市民課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
682	85	754	202	1,015	175	406	207	3,526

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有料		無料
件数	手数料	件数
件	円	件
13,606	7,776,400	5,408

【住民基本台帳管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転入	転居	転出	世帯変更	合計
件	件	件	件	件
2,092	964	2,172	677	5,905

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区分	有料		無料
	件数	手数料	件数
	件	円	件
住民票の写し等	29,576	5,936,800	3,684
諸証明(印鑑登録証明書除く)	853	170,600	12
合計	30,429	6,107,400	3,696

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
1,300	1,145

事業の主な内容及び成果

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
444	9	453

○住居表示番号付定等件数

付 定	廃 止	変 更	合 計
件	件	件	件
21	0	1	22

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃 止	合 計
件	件	件	件
2,425	1	680	3,106

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
16,333	3,266,600	17

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。
また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
2,312	5,934	5,260	13,506	112	3	24	139

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数: 244日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,315	909	32	0	1	4	5	2,266	9.3

事業の主な内容及び成果

【交付】

交付日数：268日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
1,321	780	151	31	0	1	2,284	8.5

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

戸籍	住民票	印鑑・諸証明	旅券
件	件	件	件
183	441	313	271

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	市民相談費

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員3人による行政相談(25回)、人権擁護委員7人による人権相談(24回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：152件
- 行政相談：17件
- 人権相談：18件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：24件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、複雑化しているため、よりの確かつ迅速に処理した。

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・相談窓口の開設を週5日とし、相談体制を充実させた。
- ・消費生活相談員を1名増員し、水曜日と金曜日を2人体制とした。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
545	70	0	615

○消費者啓発

＜消費生活教室の開催＞

- ・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数6回 参加者数162人)

講座名	開催場所	参加人数
悪質商法の手口と対処法 -最近の相談事例から-	前ヶ貫会館	21人
悪質商法に遭わないために	阿須自治会館	10
高齢者の被害防止のために	双柳地区行政センター	19
最近の悪質商法の手口と対処法	飯能中央地区行政センター	62
私はだまされない! -消費者トラブルに巻き込まれないために-	加治地区行政センター	14
私はだまされない! -消費者トラブルに巻き込まれないために-	川寺自治会館	36

事業の主な内容及び成果

○消費者団体への補助金の交付

- ・「飯能市くらしの会」、「飯能市消費者団体連絡会」に補助金を交付した。

主な事業内容

「飯能市くらしの会」： 視察研修、勉強会、講演会参加

「飯能市消費者団体連絡会」： 学習会、映画会、会報発行、講演会参加

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	19

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

道路照明灯5基、道路反射鏡18基、防護柵15m、注意看板40枚を設置したほか、路面標示工事を行った。

また、既設の交通安全施設の修繕や道路照明灯8基をLEDへ付け替えるなど、市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか5件	9,358,200
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	6,858,550

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。放置禁止区域等からの放置自転車等を184台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行った。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬に交通安全運動を実施し、運動期間中の統一行動日には街頭キャンペーンを行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けた。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、正しい自転車の乗り方等の安全教育を実施し、高齢者に講話と映画を主とした安全教育を実施して、正しい交通ルールを周知した。

また、高齢者を対象とした安全運転競技会や市民を対象とした自動二輪車・原動機付自転車の安全運転講習会を開催した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
保育所・幼稚園等・小学生1.2年生	正しい歩き方	33回	2,342人
小学生3～6年生	自転車の乗り方、点検の仕方	24	1,854
高齢者等	交通安全講話、交通安全映画	14	454

事業の主な内容及び成果

【公共交通対策事業】

○飯能市地域公共交通対策協議会の開催

各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(3回)

	期 日	主な議題
第6回	7月24日(火)	メツツア開業に伴う路線バスの運行方法等について
第7回	10月29日(月)	吾野地区及び東吾野地区での自家用有償運送について
第8回	1月11日(金)	国際興業バス飯07、飯11系統の経路変更等について

○路線バスの乗込み調査の実施

補助金を交付している国際興業バス中藤・中沢線及び間野黒指線において乗込み調査を実施し、各路線の利用実態について調査、分析を行った。

○飯能市バスルートマップの微修正増刷、配布

バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市バスルートマップ」(市内3社共通)の内容を更新し、20,000部増刷した。市内公共施設等で配布し、路線バスの利用促進を図った。

○はんのう市ノーマイカーデー2018の実施

マイカーに依存するライフスタイルを見直し、公共交通を維持・確保することを目的として、全市的なノーマイカーデーを実施した。市内飲食店舗等に協賛(特典提供)を依頼し、参加への動機づけを図った。また、期間後に参加者へのアンケート調査を行い、事業に関する調査、分析を行った。

期間:12月10日(月)～12月28日(金)(3週間) 参加事業所:13事業所 参加者:579人 協賛店:18店舗

○利用促進事業等の実施

バスに乗車する不安を取り除くとともに、公共交通の利用促進を図る目的で各事業を実施した。

事業名	期 日	参加者	備 考
講演会「みんなで考えよう おでかけの足」	6月6日(水)	54人	講師:福島大 吉田准教授
出前講座「どうする?どうなる?免許返納」	7月17日(火)	25人	依頼団体:持ち寄りサロン
路線バスで行く!飯能スゴイところスタンプラリー	11月11日(日)	105組	
ラッピングバスで乗り方教室・運転手体験	11月11日(日)	15人	(乗り方教室)
		80組	(運転手体験)
外国人住民のための乗り方教室	11月11日(日)	19人	飯能市国際交流協会共催
ノリノリ!のりものフェスティバル	11月11日(日)	約1万人	ダイヤプラン(5市)共催

○JR東飯能駅内方線付き点状ブロック整備事業への補助

視覚障害者等が駅ホームから転落することを防止する目的で東日本旅客鉄道株式会社八王子支社が実施した整備事業に対し、補助金を交付した。

○吾野小学校スクールバスの混乗制度の実証実験の実施

吾野地区の住民の移動手段を確保するため、スクールバスを活用した実証実験を実施した。

期間:5月16日(水)～3月26日(火) 登録者数:108人 利用者数:延べ94人

【バス路線確保対策事業】

地域住民から要望されている乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中藤・中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【交通関連団体支援事業】

・八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、JR川越線整備促進協議会、八高線電車化促進期成同盟会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。

・交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子・ベスト・ジャンパー等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。
(合計78団体に貸与)

○防犯灯の設置・撤去等

- ・防犯灯7灯(LED)を新規設置し、移設3灯の工事を実施した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(39回、延べ66人参加)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、飯能駅前周辺で防犯キャンペーンを実施した。(6回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(49回、延べ1,416人参加)

○防犯灯のLED化

- ・昨年度実施した防犯灯調査に基づき、市内にある防犯灯5,879灯のLED化を実施した。

主管課	市民会館	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	20

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう25の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で14,984人、総利用者数87,124人であった。

<自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
平成30年				人
5月3日(木)	大ホール	一般	<共催事業>「杉山清貴&オメガドライブ」	1,027
7月21日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「サントペテルブルグ国立舞台サーカス」	812
9月8日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「いるかほのぼのコンサート」	804
9月22日(土)	大ホール	幼児～	「ハローキティのドリームトラペラー」(2回公演)	682
10月7日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「ワタナベエンタオールスターお笑いライブ」(2回公演)	1,450
10月21日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「谷村新司コンサートツアー2018～38年目の昴～」	1,000
10月28日(日)	全館	中学生・一般	「吹奏楽クリニック」	457
11月8日(木)	大ホール	一般	<共催事業>「DRUM TAO 2018「RHYTHM OF TRIBE～時空旅行記～」」	634
12月16日(日)	大ホール	一般	「第14回交響曲第九番演奏会《合唱付》」	857
平成31年				
1月27日(日)	小ホール	一般	「新春落語会」	237
2月11日(月)	大ホール	一般	「第20回中学校音楽フェスティバル」	780
2月17日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「郷土芸能フェスティバル」	600
2月24日(日)	大ホール	一般	<共催事業>「第5回飯能市よしもとふるさと劇団&飯能市演芸合戦×お笑いライブ」	611
3月2日(土)	大ホール	一般	「キン・シオタニ はんのうさんぽライブ4」	406
3月10日(日)	大・小ホール	一般	<共催事業>「震災復興元気市」	2,195
3月16日(土)	大ホール	一般	<共催事業>「アラウンド40メモリーコンサートinはんのう」	634

事業の主な内容及び成果

<その他自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
通年(全16回)	小ホール	一般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」	112
6月7日(木)	美杉台小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC～アーティストが学校にやってくる!～」	620
6月9日(土)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート」	138
7月17日(火)	飯能第二小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC～アーティストが学校にやってくる!～」	62
8月8日(水)	大ホール	小学生	夏休みボックスステージツアー	20
9月14日(金)～9月30日(日)	展示室・202会議室	一般	<共催事業>「第21回飯能市小中学校社会科研究展・発表会」	613
9月29日(土)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート」	53
12月13日(木)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート」	121
2月3日(日)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート」	59

<市民会館利用状況>

開館日数 308日中、利用日数 302日 利用率 98.05%、利用者数 87,124人

区分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	46,991人	17,809人	6,091人	16,233人

<市民会館施設修繕>

修繕内容	修繕費
	円
小ホール舞台照明設備フロア～コンセント中板交換修繕	639,360
大ホール照明操作卓用UPS無停電電源装置本体交換修繕	506,520
小ホール舞台照明設備ボーターケーブル交換修繕	2,937,600
身障者用トイレ交換修繕	540,000
緊急修繕9件	1,126,915
合計	5,750,395

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談やあっせん等の支援を行った。

実施回数	求職受付	求人受付	あっせん数
95回	180件	193件	22件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

実施回数	相談受付
19回	29件

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	その他	職場のトラブル	合計
3件	4件	0件	13件	9件	29件

20代	30代	40代	50代	60代	70代・その他	合計
4件	0件	3件	8件	5件	9件	29件

- ・「地元で働く！」をテーマに、市内の事業所と地元就職希望者のマッチングを図るため、合同就職説明会を開催した。

開催日	平成30年7月1日(日)
会場	飯能市役所本庁舎別館2階会議室
出展社	34社(うちブース出展26社、求人情報掲示8社)
来場者	延べ260人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日をもって飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止したが、既存の制度利用者が融資の返済中であるため、契約により預託金を金融機関へ預託した。

融資残高	19件	50,293,445円
------	-----	-------------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- ・市内の農林水産業及び商工業の活性化を図ることを目的としたはんのう生活祭を開催するため、はんのう生活祭運営委員会へ補助金を交付した。

平成30年度はんのう生活祭

開催日 平成30年11月11日(日)

参加者 16,000人

- ・野菜3倍レストランの普及を図るため、キャンペーンを実施した。

平成30年度野菜3倍レストランキャンペーン

開催期間 平成31年1月17日(木)～2月18日(月)

参加店舗 20店舗

参加者 538人

野菜3倍レストラン登録数 23店舗

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

○飯能市企業誘致推進本部

・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を開催した。

○平成30年度操業開始企業数

・5社

○企業立地奨励金

・対象となる企業12社に企業立地奨励金を交付した。

○雇用促進奨励金

・対象となる企業3社に雇用促進奨励金を交付した。

○サテライトオフィス等促進事業補助金

・対象となる企業1社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

○創業支援補助金

・市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	1,309,400円	個人創業件数	3件	法人設立件数	6件
-----	------------	--------	----	--------	----

○認定創業支援補助金

・「創業支援事業計画」に基づき、起業前から起業後まで切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	375,052円
-----	----------

○新規出店促進事業補助金

・市内での出店の促進を図るため、新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方に補助金を交付した。

補助額	2,939,000円	新規出店件数	12件
-----	------------	--------	-----

事業の主な内容及び成果

【商工業団体支援事業】

○商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るとともに、震災復興元気市等の賑わい創出活動を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	17,364,650円
-----	-------------

○商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹甚運営等の賑わい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	4,025,000円	内訳	商店街連盟補助金	540,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	785,000円
			絹甚運営に対する補助金	2,000,000円
			雛飾りお宝展in飯能に対する補助金	700,000円

○埼玉県西部地域産業ミニ交流会等補助金

- ・技術交流等により地域産業の活性化を図るため、近隣5市の商工会議所が実施する埼玉県西部地域産業ミニ交流会に補助金を交付した。

補助額	200,000円
-----	----------

○商店街等施設整備事業補助金

- ・商店街の安心安全確保のため、飯能市商店街連盟が防犯カメラを設置する事業に補助金を交付した。

補助額	1,500,000円
-----	------------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資あっせん等を行った。

融資種別	新規貸付		年度末残高	
	件数	貸付額	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	28件	97,060,000円	247件	568,444,250円
小口資金融資(特別小口)	2件	2,000,000円	14件	17,847,600円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	38件	4,507,486円

	件数	補償額
損失補償金	1件	523,057円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

観光推進に係る事業を実施し、観光入込客数が平成30年は3,151,119人となり、前年対比455,940人の増、伸び率は16.9%(前年度伸び率1.8%)となった。11月にメッツァビレッジがオープンしたことに加え、登山、ハイキング、キャンプ、バーベキュー客が約10%増加したことが観光入込客数の増加に繋がった。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、観光宣伝ポスター、バス中吊りポスターの作製、観光ガイドマップ英語版を増刷し、市内外で掲示・配布した。

○夏季飯能河原案内所の設置

飯能河原に夏季(7月～8月)の案内所を設置し、観光案内や水難事故防止、美化・環境保全の啓発を図った。

○観光関係団体との連携

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ事業補助金を交付した。飯能まつり協賛会、飯能市萩の里づくり実行委員会等へ補助金を交付し、観光行事の開催、観光宣伝を行った。

また、訪日外国人客の増加を目的に、訪日プロモーションにおける地方連携事業で組織する自治体等と外国に向けてのプロモーションを実施した。

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

○都市回廊空間の回遊性向上を図るため、飯能河原・天覧山周辺エリアの施設のリニューアルの一環として、ステージ広場周辺に照明・音響設備、散策路に照明設備を設置した。

工事名	工事内容	工事費
宮沢湖周辺遊歩道整備工事(第2工区)	工事延長 L=112.89m 幅員 W=1.20m~2.40m 階段工 (1) L=23.70m N=31段 階段工 (2) L=31.97m N=45段 階段工 (3) L= 7.75m N=10段 階段工 (4) L=27.37m N=36段 路盤入替工 (L=13.81m) A=24.83㎡ 人道橋工 (1) L=4.23m W=2.17m 人道橋工 (2) L=4.06m W=2.29m	9,169,200円
ステージ広場周辺照明設備等設置工事	照明設備設置工 ・ポラード照明(足元灯) 6基 ・ポールスポット照明 3基 ・コンセント盤 1面 音響設備設置工 ・ワイドホーンスピーカー 2基 ・屋外用アンプ 1基	7,668,000円
入間川遊歩道橋改良工事	既設高欄撤去工 140m 既設階段撤去工 2か所 床版設置工 86㎡ 高欄設置工 140m 階段設置工 2か所 塗装工 一式	5,508,000円
飯能河原右岸散策路照明設備設置工事	照明設備設置工 ・ポラード照明(足元灯) 5基	1,836,000円
指導標等設置工事	大字飯能地内ほか指導標14基、観光案内板12基の標示板設置並びに貼替工事をそれぞれ施工	447,660円
割岩橋観光公衆トイレ改修工事	構造・規模:木造平屋建 建築面積27.54㎡、延床面積27.54㎡、工事内容:屋根・内外壁・天井・床等改修工事、照明器具等改修工事、衛生器具・排水設備等改修工事	11,880,000円
割岩橋照明設備等設置工事	LEDライン照明=170m、スポットライト=12基、プロジェクター=2基、橋梁下部桁下照明=5基、右岸側照明設備=17基、左岸側照明設備=9基 (平成29年度から平成30年度への事故繰越) ※総事業費 30,776,760円(平成29・30年度)	19,328,760円
大河原観光公衆トイレ新築工事	構造・規模:木造平屋建 建築面積65.64㎡、延床面積58.58㎡、工事内容:電力引込み工事、電灯コンセント設備工事、給排水衛生工事、外構工事ほか (平成29年度から平成30年度への事故繰越) ※総事業費 32,724,000円(平成29・30年度)	19,656,000円

【水と緑の空間づくり事業】

○本市を水源とする入間川源流付近の保全・活用事業の基礎資料とするため、秋季・冬季における植物相及び植生の調査を実施した。

委託名	委託内容	委託料
入間川源流の地植生調査業務委託	荒川水系入間川の源流に位置するウノタワ及び岩塊地における植生調査を行った。	1,404,000円

事業の主な内容及び成果

○都市回廊空間から山間地域への人の流れを誘導するための施策の一つとして、ウノタワに向かうハイキングコースの整備を行った。

工事名	工事内容	工事費
入間川源流の地整備工事	指導標設置工 10基 解説板設置工 2基	2,808,000円

【観光整備事業】

○奥武蔵自然公園管理委員会及び自治会の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

○飯能河原・天覧山周辺において、一般社団法人奥むさし飯能観光協会、地元自治会、飯能地区まちづくり推進委員会及び市職員ボランティアと協同してクリーンキャンペーンを実施した。

○間伐材等を利用して、ハイキングコースの指導標・看板の修繕及びベンチの設置を行った。

○主な修繕として飯能河原木橋等復旧修繕及び飯能市内観光公衆トイレ各所の修繕を行った。修繕を行うことで、飯能河原をはじめとする観光客の利便性等が確保された。

修繕名	修繕内容	修繕料
飯能河原木橋等復旧修繕	飯能河原に架かる木橋が台風の影響により橋台から外れたため復旧を行った。また、堆積した土砂の整地を行った。	594,000円

○年間を通じて、市内に42か所ある観光公衆トイレの維持管理を行った。また、飯能市が推奨する19のハイキングコースにおいて倒木処理などハイカーの安全を確保した。

【エコツーリズム推進事業】

○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を4回開催した。推進協議会では、飯能市エコツーリズム推進全体構想の変更協議、エコツアーの企画及び実施の支援(事前協議)、エコツアーガイドの人材育成(エコツアーガイド養成講座、専門部会など)を行った。

○飯能市エコツーリズムの普及啓発及び情報発信

環境省が主催する出展イベントにおいて、飯能市のエコツーリズムの取組を情報発信した。

・エコライフフェア2018

平成30年6月2日(土)～3日(日) 都立代々木公園(来場者数:43,327人)

・ツーリズムEXPOジャパン2018

平成30年9月20日(木)～23日(日) 東京ビッグサイト(来場者数:207,000人)

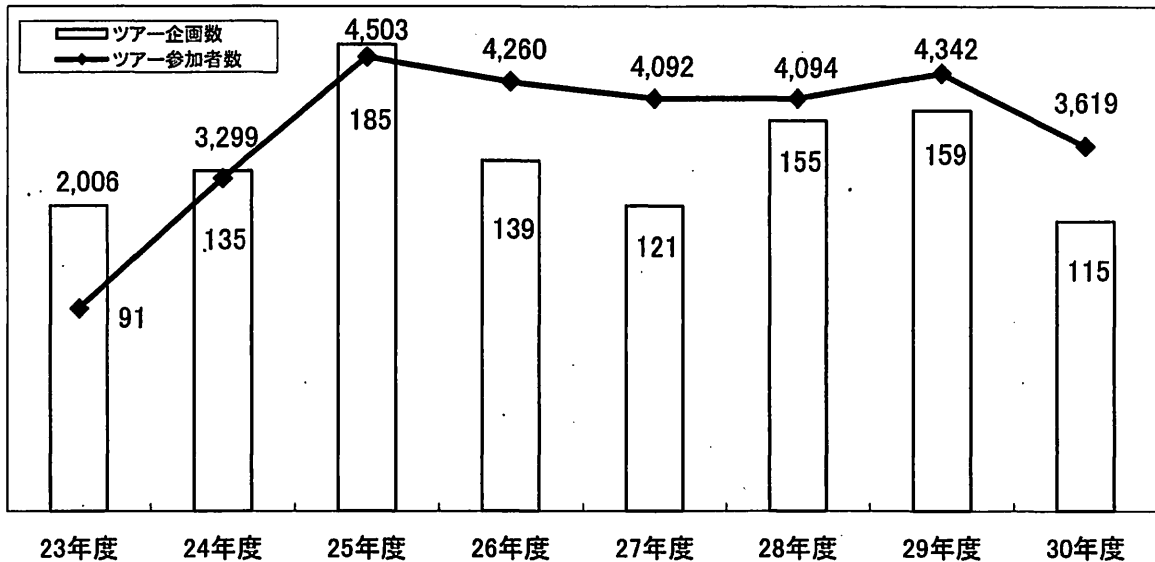
・ホームページのアクセス数は130,040件となり、前年度対比10,027件の増(前年度伸び率プラス8.3%)となった。(平成29年度アクセス数:120,013件)

事業の主な内容及び成果

○エコツアーの実施

平成30年度は、115ツアー企画(27団体)され、96ツアーが実施された。19ツアーは天候不良、最少催行人数を下回り中止となった。また、参加者数は3,619人となり、前年度対比723人の減、伸び率はマイナス16.7%となった。(平成29年度参加者数:4,342人)

また、新規ツアーが11ツアー企画(8団体)されたほか、エコツアー実施団体として新たに4団体が加わり、33団体となった。



○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。平成30年度は、飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し、14人が受講した。

○エコツアー実施者交流会(安全管理講習)の開催

ガイド技術の向上や安全管理技術の習得、課題の共有を目的に、エコツアー実施者を対象とした実施者交流会を開催した。12団体16人が参加者し、狭山保健所による食品提供に関する基礎講座、実施者の情報交換を行った。

○エコツーリズム出前講座の開催

本市におけるエコツーリズムの取組を市民に理解していただくとともに広く周知することを目的として、講演・講座等を8回開催した。

○視察・研究の受入れ

本市のエコツーリズムの取組に対する視察・研究について、地方自治体や大学など、合計14団体、37人を受け入れた。

事業の主な内容及び成果

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内・宣伝や物産のPR及び中心市街地への観光客誘導を行った。

施設来所者数は48,455人で前年度比1,224人の増、伸び率は2.6%となった。
(平成29年度末の来所者数47,231人)

・観光案内所 来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
30年	4月	1,600	2,819	4,419
	5月	1,613	3,164	4,777
	6月	2,134	2,274	4,408
	7月	886	1,683	2,569
	8月	1,296	3,097	4,393
	9月	1,268	2,398	3,666
	10月	1,342	3,162	4,504
	11月	1,402	4,427	5,829
	12月	940	2,077	3,017
31年	1月	940	1,568	2,508
	2月	997	2,206	3,203
	3月	1,461	3,701	5,162
合 計		15,879	32,576	48,455

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。平成30年度の施設利用者数は70,924人で、前年度対比1,048人の増、伸び率は1.5%となった。(平成29年度の利用者数69,876人)

・さわらびの湯 利用者数

		人
30年	4月	5,285
	5月	7,619
	6月	4,912
	7月	6,452
	8月	10,082
	9月	5,686
	10月	5,023
	11月	6,774
	12月	4,164
	31年	1月
2月		3,832
3月		5,844
合計		70,924

主管課	農業振興課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	2

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

- ・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 ㈱平栗園

指定管理料 1,954,000円

指定期間 平成28年度から令和2年度まで

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

- ・飯能市農林産物加工直売所において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 なぐり特産品協議会

指定管理料 2,222,000円

指定期間 平成26年度から平成30年度まで

主管課	農業振興課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	3

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

- ・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び、関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。

負担金額 15,000円

○農地保全多面的機能発揮促進補助金

- ・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。

補助金額 582,076円

【農業生産振興事業】

- じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、のらぼう菜の種子の配布を行った。

○埼玉県農業共済組合負担金

- ・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。

負担金額 1,243,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

- ・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。

補助金額 600,000円

○地域農業再生協議会補助金

- ・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。

補助金額 180,000円

○はんのう生活祭補助金

- ・はんのう生活祭運営委員会に補助金を交付した。

補助金額 750,000円

○未利用農地の利活用促進事業費補助金

- ・市内の法人1社に補助金を交付した。

補助金額 2,100,000円

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○農業青年会議所活動促進事業費補助金

・飯能市農業青年会議所に補助金を交付した。 補助金額 150,000円

○新規就農者支援

・青年就農給付金(経営開始型)を3人に給付した。 給付金額 2,625,000円

・農業次世代人材投資資金を1人に交付した。 交付金額 1,500,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
小久保農場	区画 75	m ² 2,448	m ² 25
阿須農場	117	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農のある暮らし推進事業】

○農業普及員による農のある暮らし飯能住まい制度利用者の農作業への助言、協力等を行った。

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金(上期)6人、(下期)6人

農業経営基盤強化資金1人

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
4月27日	本庁舎別館危機管理会議室	一般	10人
8月24日	富士見地区行政センター	一般	8
12月11日	第二区地区行政センター	一般	15
1月16日	南高麗地区行政センター	一般	11
1月30日	原市場地区行政センター	一般	7

○有害鳥獣捕獲

飯能猟友会による捕獲(有害鳥獣捕獲等業務委託)

捕獲頭数 イノシシ 11頭 ニホンジカ 89頭 ハクビシン 4頭
アライグマ 12頭 計 116頭

飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)による捕獲

捕獲頭数 イノシシ 78頭 ニホンジカ 332頭 ニホンザル 2頭 ハクビシン 11頭
タヌキ 8頭 アナグマ 5頭 アライグマ 166頭 計 602頭

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。
- ・1件あたりの上限30,000円 設置費の1/2補助

件数	設置面積	補助金額
39件	183.00a	840,100円

主管課	農業振興課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	6

事業の主な内容及び成果

【農道等管理事業】

○県土地改良事業団体連合会負担金

・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。

負担金額 612,000円

○南小畔川安全施設設置工事

・土地改良施設維持管理適正化事業により、南小畔川右岸にガードレールを347m設置した。

工事請負費 4,050,000円

○平松線水路改修工事負担金

・入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。

負担金額 1,798,200円

【宮沢ため池管理事業】

・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検委託のほか、水路清掃を実施した。

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

○森の番人の雇用

- ・森の番人を3人雇用(報酬4,986,850円)し、1,333haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行ったほか、森林ボランティア活動等の指導を行った。
- ・林業体験の指導(小・中学生及び大学生延べ448人、15回)等を行った。

【市有林管理事業】

○市有林の適正管理に伴う林業の振興と森林の持つ機能の向上

- ・市有林の切捨間伐及び搬出間伐を実施した。
- 滝ノ入市有林 6.17ha(30%切捨間伐)

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

- ・森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。(9団体 計350,804円)

【林業センター施設管理運営事業】

- ・飯能市林業センターにおいて指定管理による施設の管理・運営を行った。
指定管理者 西川広域森林組合
指定管理料 3,160,000円
年間利用者数 3,010人(林業関係者694人、一般利用者2,316人)

【カヌー工房施設管理運営事業】

- ・飯能市カヌー工房において指定管理による施設の管理・運営を行った。
指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房
指定管理料 2,312,000円
年間来場者数 11,588人

主管課	森林づくり推進課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	2	林業費	2

事業の主な内容及び成果

【林業振興事務費】

林政アドバイザー1名の報酬のほか、林業振興に係る事務経費等を支出した。

【森林保全推進事業】

○里山・平地林再生事業

天覧山周辺の里山・平地林の整備を実施した。

枯損木・不良木処理83本

○森林整備事業費補助金

・森林所有者が実施する間伐・枝打ち作業に対し、間伐奨励事業補助金及び枝打奨励事業補助金を交付した。

(申請件数9件 実施面積5.68ha 補助額845,972円)

・生育した森林による日照の阻害又は当該森林の倒木の危険性を除去し、市民の生活環境の改善に資するため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。

(申請件数11件 実施本数376本 補助額1,806,000円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する山主に補助金を交付した。

(申請件数12件 伐採搬出材積1,600m³ 補助額3,336,000円)

【水と緑の空間づくり事業】

○森林所有者意向調査の実施

市が主体となった森林の整備及び管理を進めるに当たり、市内に森林を所有又は管理する者の森林管理等に関する意向を調査した。

調査対象者3,998人(回収数2,441人)回収率61%

○水源地域間伐事業

第6次飯能市森林整備計画に基づき、森林の持つ公益的機能を高めるため、市内水源地域に存する民有林の間伐を実施した。

間伐面積 150ha

○作業道開設

間伐などの森林作業や木材搬出を効率的に行うため、作業道を開設した。

作業道開設 L=2,924m W=2.5m

事業の主な内容及び成果

【林道整備事業】

○委託料

林道橋の損傷及び変状を早期に発見し、林道橋に関わる効率的な維持管理に必要な基礎資料を作成するため、定期点検を行った。

- ・林道橋定期点検業務委託 定期点検14橋

○工事請負費

森林の維持管理と木材搬出に要する経費を軽減し、効率的な林業経営を行うために林道の復旧工事及び緊急工事を行った。

事業名	路線名	事業内容	工事費
復旧工事	横倉線	石積工一式	円 409,320
	八王寺線	路面陥没補修工一式	540,000
	長尾坂野口入線ほか	舗装復旧11か所	1,235,444
緊急工事	平坂飛村線	路面陥没補修工一式	432,000
	有馬線	横断工補修一式	110,160
合計			2,726,924

○林道事業費補助金

西川広域森林組合が管理する林道路線の整備及び維持管理に対して、補助金を交付した。

・林道事業補助金

交付先 西川広域森林組合

補助額 6,000,000円

・民有林林道維持管理事業補助金

交付先 西川広域森林組合

補助額 2,500,000円

【林道維持管理事業】

○林道の適切な管理

路線数24本、総延長36.4km

・林道付近の景観及び安全な通行を確保するため、草刈り、土砂掃き及びスズメバチの駆除等を行った。

【林業担い手育成事業】

林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

・林業振興対策協議会補助金

交付先 飯能市林業振興対策協議会

補助額 100,000円

・林業後継者育成補助金

交付先 西川林業クラブ

事業の主な内容及び成果

【西川材利用促進事業】

○西川材フェアの開催支援

西川材のPR、生産振興等を図るため、西川材フェアの開催に対し補助金を交付した。

交付先 西川材フェア実行委員会

補助額 650,000円

○森林認証制度の認証取得

西川材の付加価値を高め、更なる利用拡大を図るとともに、森林の循環を促進するため、森林所有者、森林組合及び民間事業者と市が一体となり、飯能市森林認証協議会を組織し、SG EC(一般社団法人緑の循環認証会議)のFM認証及びCoC認証を取得した。

FM認証取得森林面積 4,187.50ha

CoC認証取得事業者 19社

○西川材PRベンチ作成

森林認証材の普及と西川材の更なる利用拡大を図るため、西川材の森林認証材を使用したベンチを作成し、東飯能駅自由通路等の多くの人が集まる場所に設置した。

森林認証材ベンチ 7基

【未利用木質資源利用促進事業】

飯能市未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター

補助額 488,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の主な内容及び成果

【環境総務事務費】

○市民清掃デーの周知・実施

はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、年2回開催している「市民清掃デー」について、自治会長等に周知を行い、各地区において実施した。

【環境衛生事業】

○ごみ収集袋の配布

市民清掃デーで使用するために、希望する自治会に対しごみ収集袋を配布した。

配布数 21,720枚

○市内の環境衛生の向上のための取組

生活の改善と環境衛生の向上を図ることなどを目的としてマナーアップキャンペーンを実施した。

7月に 飯能駅・東飯能駅周辺における、タバコの吸殻のポイ捨てを防止するため、市民や本市を訪れる方が共通認識をもってもらえるよう、啓発用のポケットティッシュや携帯用灰皿の配布を行うとともに、ポイ捨て防止啓発横断幕を市役所本庁舎に掲げた。

なお、これまでマナーアップキャンペーンの実施主体であった飯能市環境衛生推進協議会は、地域の衛生状況の改善等によりその役割を終えたことから平成30年8月をもって解散し、マナーアップキャンペーン事業については、はんのう市民環境会議に引継いだ。

【犬の登録事業】

○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付

狂犬病予防注射を36会場において行い、また、年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防集合注射済票交付等手続を行った。年間の新規登録が243頭のほか、78頭の転入があり、4,296頭の登録となった。そのうち、3,391頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。

【広域飯能斎場組合維持管理費負担金】

○広域飯能斎場組合維持管理費として、29,966,147円を4期に分けて負担した。

〈維持管理費負担金〉

- ・第1期 7,493,147円
- ・第2期 7,491,000円
- ・第3期 7,491,000円
- ・第4期 7,491,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

苦情の受理、処理件数

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	28	7	15	1	25	108	24	7
処理	28	7	15	1	25	108	24	7

区分	その他	合計
	件	件
受理	57	272
処理	57	272

【環境対策事業】

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音・振動調査>

騒音測定 10か所・1路線1区間 振動測定 3か所

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、地下水調査を1回、ゴルフ場の排水の農薬検査を1回実施した。

<地下水調査>

飯能市内10か所の井戸調査 調査項目…トリクロロエチレン等3物質

<ゴルフ場農薬調査>

飯能市内8か所のゴルフ場の排水調査

調査項目数…殺虫剤8、殺菌剤23、除草剤12、植物成長調整剤1

事業の主な内容及び成果

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が2回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関への連絡、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。

また、市内の二酸化窒素濃度の測定を4回実施した。

大気汚染防止法及び県生活環境保全条例に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

＜二酸化窒素調査＞

飯能市内 11か所

○ダイオキシン類調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

＜ダイオキシン類調査＞

大気 9か所 土壌 5か所

○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

飯能第一小学校、飯能第二小学校、南高麗小学校、加治小学校、精明小学校、東吾野小学校、原市場小学校、富士見小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校、吾野小学校、名栗小学校、飯能第一中学校、南高麗中学校、飯能西中学校、加治中学校、美杉台中学校

こどもエコクラブ飯能に給付

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的にも実施した。

＜空間放射線量測定調査＞

定期監視測定10地点 4回

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線モニタの貸出しを行った。

貸出件数 11件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

測定件数 26件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、会の活動費として交付金を交付した。

交付額 500,000円

【住宅用太陽光発電システム等設置補助事業】

○クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム 余剰売電型	63	4,208,000
太陽熱利用システム 強制循環型	1	50,000
定置用リチウムイオン蓄電池	30	5,592,000
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	1	150,000
計	95	10,000,000

【環境マネジメントシステム推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(所沢市、飯能市、狭山市、入間市で構成)のうち3市で、各市の内部環境監査において協働監査を実施するなど環境マネジメントシステムの継続的改善に努めた。

【その他】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会の共同による歩きタバコの防止、吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を実施し、環境美化意識の向上に努めた。

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理など)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○外来魚の駆除

市内の漁業や在来水生生態系への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川5地点で外来魚駆除を行った漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系の被害防止を図った。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地の保全

環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。水と緑の調和した河岸緑地において整備した吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、下草刈り(低雑木含む)、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に管理した。

平成30年度末指定面積

天覧山・多峯主山周辺・・・1,151,678㎡

吾妻峡周辺・・・22,086㎡

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト地の保全

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に管理した。

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	5	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○生活排水対策

＜各種委託状況＞

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、生物調査を年1回(8地点)実施した。

事業名	事業内容	事業費
水質検査委託料	河川水質・底生生物調査委託	円 2,052,000

＜各種補助金交付状況＞

- ・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。
- ・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、くみ取り便槽、単独処理浄化槽の処分費について補助を行った。
また、原市場・名栗清流保全区域で、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るために上乗せ補助を行った。
- ・生活環境の整備による定住の促進を図るため、合併処理浄化槽からの処理水を放流できない場所における高度処理型合併処理浄化槽での地下浸透装置設置費用の一部の補助を行った。
- ・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する経費の一部の補助を行った。
- ・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全向上を図った。
- ・河川流域をその地域内に有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

事業の主な内容及び成果

事業名	事業内容	件数	事業費
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置補助	50 基	円 37,910,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置補助	4 件	800,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽清掃補助	20 件	33,600
	吸込み槽清掃補助	31 件	131,500
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理補助	4,480 基	114,694,700
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会補助	99 件	792,000

【水と緑の空間づくり事業】

○清流保全啓発ポスター展

清流保全の啓発を図るため、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全などをテーマにポスターを募集した結果、応募総数392点から厳選された25点を入選作品として、飯能市役所本庁舎1階ロビー、名栗地区行政センター1階ロビー、市民活動センター交流広場に展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	点 392

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、東吾野小学校、西川小学校、吾野小学校児童、及び吾野保育所園児を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として魚の放流体験を実施した。

(参加者数内訳: 東吾野小学校27人、西川小学校21人、吾野小学校32人、吾野保育所18人)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	人 98

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

- ・不法投棄対策嘱託員(埼玉県警OB2名)により、パトロールを実施したほか、警察署との協力・連携により、投棄者が特定できた不法投棄事案については、被疑者の検挙につながった。
- ・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラを継続して3地点に、ダミーカメラを新たに3地点に設置した。また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(3枚)、監視重点地区看板(2枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(18枚)を新たに設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人 2	日 241	kg 16,130

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では70の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市、草加市の4市が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(平成30年度は4月から6月まで)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者へ引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

審議会の会議を2回開催し、廃棄物の収集・処理状況の報告等を行った。また、環境省が進めるマイバッグ・マイカゴキャンペーンをはんのう生活祭において実施した。

	開催期日	主な内容
第1回	平成30年7月26日(木)	・平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について ・旧施設の解体事業について
第2回	平成31年2月26日(火)	・平成30年度事業報告及びごみ処理状況について ・平成30年度事業計画について
—	平成30年11月11日(日)	・マイバッグ・マイカゴキャンペーン実施 ・生ごみ処理器はんのうキエーロの普及啓発

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計2,011名を委嘱した。6月中旬から下旬に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を15会場で19回開催し、参加者は762名であった。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、認定事業者へ回収量876.4kgを引き渡した。

また、2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材を活用するプロジェクト(「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」)による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量197.1kgを引き渡した。

6月の「環境フェスタ」及び11月の「はんのう生活祭」においてイベント回収を実施し、多くの市民に周知・啓発を行った。

○ ごみ減量啓発ポスター事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みにごみ減量ポスターの絵を募集した。83点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を広報紙に掲載した。特選、入選作品は、11月、12月に展示会を実施した。

	応募総数	参加校
小学生の部	71点	11校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	12点	5校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
56団体 (総実施回数152回)	484,583kg	2,424,764円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
6業者 (総協力回数129回)	421,277kg	842,555円

○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエー口を普及促進した。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
70件	72台	343,000円

○ 若年層向け啓発事業

クリーンセンター施設見学会にて、ごみの分別方法及び処理状況等について啓発、教育を行った。また、親子施設見学会を実施した。

事業名	対象	内容	回数	人数
施設見学会	小学4年生	ごみの分別方法	14回	609名
親子施設見学会	親子	ごみの分別方法	1回	29名

○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員3名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所を重点的に巡回した。7月から6回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

○ リユース品販売会事業

粗大ごみとして出された家具類等を修理して、ごみ減量及び再利用の啓発として、毎月第3水曜日に計12回販売会を開催した。来場者は964名であった。

開催回数	売却点数	売却代金	平均売却代金	ごみ減量効果(重量)
回	点	円	円	kg
12	1,374	560,100	46,675	△13,015

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりであった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 17,684	t 663	t 487	t 123	t 2,520	t 529	t 1,118	t 210	t 23,334

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 293 t 及びプラスチック製容器包装 936 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 455	t 127	t 2,520	t 210	t 3,312

また、焼却灰1,867 t 及びばいじん320 t をセメント原料化として搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の竣工から約1年が過ぎ、光熱水費については、節電対策や雨水利用を実施したことで、低減が図られた。また、今回設置した蒸気発電設備について、試行錯誤を繰り返しながら効率の良い運転を行えるよう努力した結果、設計時の計算を上回る売電収入があった。

施設の運転に関しては、改善の余地があるのでさらに適正かつ最良の施設運営ができるように努める。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図っていたが、新施設をについては破碎不燃物についても焼却処分としたため更なる延命化が図れるようになった。最終処分場管理地の景観形成のために外周植栽工事を行った。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	最終処分場管理地外周植栽工事	8,964,000円

事業の主な内容及び成果

【旧ごみ処理施設解体事業】

3年間の継続事業である旧ごみ処理施設解体工事の契約を平成31年3月18日に締結し、今年度は前払金の支出をした。

区分	事業内容	事業費
委託料	旧ごみ処理施設解体工事設計業務委託料	11,556,000
	旧ごみ処理施設解体工事設計業務委託料(その2)	5,940,000
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体工事費(前払金) 【契約額 : 506,520,000円】	202,608,000

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	4	し尿処理費

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして59kℓの処理をおこなった。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乘せ値)に対して、平均値(年間)は0.8mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,676	18,981	21,657

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【ふくしの森プラン推進事業】

○飯能市地域福祉審議会の開催(3回)

第2次はんのうふくしの森プランにおける平成29年度の進捗状況及び平成30年度の取組について審議を行った。また、第3次はんのうふくしの森プランの策定に関する諮問を行い、答申を受けた。

○飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催(1回)

はんのうふくしの森プランに関する庁内の連携及び総合調整を行った。

○第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催(1回)

地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について意見交換を行った。

○地域福祉推進組織の活動支援

各地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。

- ・なぐり広場(名栗地区)
- ・加治東ふれあい広場(加治東地区)
- ・たすけあいあがの(吾野地区)
- ・ふくしの森・東吾野(東吾野地区)
- ・ささえあい南高麗(南高麗地区)
- ・あさひやまライフネット(美杉台地区)

○第3次はんのうふくしの森プランの策定

- ・第3次飯能市地域福祉計画策定委員会の開催(6回)
 - ・第3次飯能市地域福祉計画策定庁内検討会議の開催(3回)
 - ・第3次飯能市地域福祉計画策定庁内検討会議作業部会の開催(3回)
 - ・地区別ふくし懇談会の開催(1地区)
- 昨年度から継続して市内13地区で開催し、合計477人が参加した。
- ・福祉関係事業者懇談会の開催(1回)

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成30年4月1日現任数169人、平成31年3月31日現任数169人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図った。また、相談支援等日常の活動を通じて、地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を1回開催した。

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	55
介 護 保 険	56
健 康 ・ 保 健 医 療	116
子 育 て ・ 母 子 保 健	10
子 ども の 地 域 生 活	200
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	333
生 活 費	91
年 金 ・ 保 険	12
仕 事	7
家 族 関 係	56
住 居	26
生 活 環 境	110
日 常 的 な 支 援	837
そ の 他	544
計	2,453

<その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	4,101	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	4,572	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	11,712	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,293	
証 明 事 務	480	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	7	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	14,203
	そ の 他	7,789
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	12,991
	そ の 他 関 係 機 関	6,296
計	68,444	

<活動日数>

活 動 日 数	24,584
---------	--------

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,166
障 害 者 に 関 す る こ と	187
子 ども に 関 す る こ と	571
そ の 他	529
計	2,453

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者1人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

＜扶助別支援給付金支給状況＞(世帯数・人員は延べ)

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
8	8	637,830	12	12	579,667

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
6	6	18,802	12	12	5	7	1,319,490

◎上記、表中の世帯数・人数については、福祉行政報告例(平成31年4月1日)による。

【震災避難者支援事業】

○相談受付及び避難者の状況

平成31年3月31日現在の避難者数

・ 10世帯29人

○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成30年4月1日～平成31年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツーリズム推進課	平成30年4月1日～平成31年3月31日	作業員 1人

○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、11回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	479	4,003	406	4,409
老人福祉センター	2,143	31,686	12,736	44,422
児童センター	520	10,546	23,446	33,992
その他	1,360	21,706		21,706
合計	4,502	67,941	36,588	104,529

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談、援助機能の強化	10	1,018	2,433
② 交流事業の推進	3	21	426
③ ボランティアの養成及び連携	4	69	1,358
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	4	32	725
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	94	94
合 計	22	1,234	5,036

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	遠隔手話タブレット端末の配置	6	6
①	理学療法士指導	12	111
①	療育音楽教室	22	75
①	平日訓練	168	579
①	生活行動訓練	1	16
①	送迎サービス	751	1,359
①	書道教室	20	134
①	陶芸教室	15	16
①	ヘビーハンズ教室	22	128
①	サロン活動	1	9
②	交流七夕飾り(3センター共通)	19	298
②	映画会(3センター共通)	1	67
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	61
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	500
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	474
③	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	23	354
③	点訳ボランティアはじめの一步講座	5	30
④	福祉スポーツ大会	1	326
④	パラリンピックスポーツ体験会	1	142
④	パラスポーツ・ボッチャ教室	8	201
④	障害児書道教室	22	56
⑤	車いすの貸出	94	94
合 計		1,234	5,036

事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	2	245	6,345
② 教 養 の 向 上	3	22	427
③ 生きがいづくり活動の推進	2	20	153
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	160
⑤ 共 催 事 業 の 推 進	3	21	426
合 計	11	309	7,511

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	ロ コ モ テ ィ ブ 講 座	2	36
①	ご き げ ん 体 操	243	6,309
②	ス マ ー ト フ ォ ン 講 座	9	136
②	シニアかんたんヒップホップダンス講座	9	240
②	書 道 講 座	4	51
③	創 作 品 展	16	134
③	ガ ー デ ニ ン グ ボ ラ ン テ ィ ア	4	19
④	総 合 福 祉 セ ン タ ー 発 表 会 2018	1	160
⑤	交 流 七 夕 飾 り (3 セ ン タ ー 共 通)	19	298
⑤	映 画 会 (3 セ ン タ ー 共 通)	1	67
⑤	新 春 交 流 フェ ス テ ィ バ ル (3 セ ン タ ー 共 通)	1	61
合 計		309	7,511

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	7	127	2,137
② 健康の増進	3	18	700
③ 豊かな情操の育み	6	22	272
④ 子育て家庭の支援	9	77	2,788
⑤ 児童の居場所提供	2	12	140
⑥ 地域との連携、市民との協働	6	35	1,330
⑦ 共催事業の推進	5	24	525
合計	38	315	7,892

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	エ 作 タ イ ム	21	277
①	チ ャ レ ン ジ タ イ ム	47	376
①	サイエンスクラブ及びサイエンスクラブミニ	4	91
①	ハ ロ ウ ィ ン ウ ィ ー ク	20	556
①	イースターエッグをさがせ	15	600
①	脳トレゲーム～ことばをさがせ～	15	193
①	連想パズルゲーム(絵合わせゲーム)	5	44
②	トコトコキッズたいそう1～3期	15	647
②	リアル野球盤大会	1	18
②	いっしょにあそぼう	2	35
③	わくわくクリスマスパーティー	1	41
③	クリスマスフラワーアレンジメント	1	10
③	夏休み将棋教室	5	145
③	楽しい茶道	1	27
③	中高生デコレーション体験	13	26
③	子ども書初め教室	1	23

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	いるかクラブ1組・2組(2歳児)	23	742
④	めだかクラブ1期・2期(1歳児)	18	364
④	フォトねんね	10	702
④	スマイルフォト	6	368
④	かめさんタイム	10	224
④	3さいひろば	3	143
④	2さいひろば	3	127
④	1さいひろば	3	113
④	B A B Y タイム	1	5
⑤	イベントスタッフ	9	134
⑤	中学生studyルーム	3	6
⑥	遊びのひろば「かざぐるま」	1	63
⑥	遊びのたんけん隊	3	83
⑥	児童センター夏まつり2018	1	567
⑥	おもちゃの病院	6	93
⑥	子ども将棋クラブ	19	421
⑥	子ども囲碁教室	5	103
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	19	298
⑦	映画会(3センター共通)	1	67
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	61
⑦	出前児童館	2	59
⑦	夏休み親子木工教室	1	40
合	計	315	7,892

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	3,826	371	4,720	409	8,546	780
1日平均	人	人	人	人	人	人
	13.1	1.3	16.2	1.4	29.3	2.7

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
242	4,037
1日平均	人
	16.7

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
303	1,340
1回平均	人
	4.4

事業の主な内容及び成果

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、見守りの一環として手作り弁当を配送する「ひまわりの会」や参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	8,061	39	11,836	193	19,897	232
1日平均	人	人	人	人	人	人
	27.6	0.1	40.5	0.7	68.1	0.8

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
203	6,043
1日平均	人
	29.8

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
560	1,980
1回平均	人
	3.5

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○ 生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が25人で、そのうち6人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ360件の相談を受け、そのうち106件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等15,451枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○ 生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須事業)＞

生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻るよう、専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。

・新規相談件数 66件(うち、プラン作成件数 20件)

・就労支援対象者数 7件、就労者数 11件(前年度からの支援対象者を含む。)

＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞

離職により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が安定した就職活動を行えるよう、期限付きで家賃相当額を支給する制度であるが、平成30年度は申請がなかった。

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ105回開催し、高校進学に向けた支援を行った。

その結果、中学3年生8人全員が高校入学試験に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	19人	939人
学習補助員	18	883
学生ボランティア	6	119

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 23人

延べ相談回数 38回

実施日数 24日

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め、最低生活の保障と自立助長を推進した。

＜保護の開始・廃止等＞

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員	
106 件	17 件	89 世帯	95 世帯	7,617 世帯	10,291 人	630 世帯	852 人	

※被保護者(延べ)には、停止中(14世帯18人)を含む。

＜扶助別保護費支給状況＞(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
6,373 世帯	8,752 人	394,960,497 円	361 世帯	613 人	6,201,678 円	5,957 世帯	8,097 人	209,066,470 円

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
5,700 世帯	6,854 人	840 人	6,014 人	695,557,859 円	1,627 世帯	1,708 人	25,761,936 円

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
2 人	563,591 円	111 人	1,463,029 円	10 人	1,594,574 円	36 人	6,097,200 円

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
12 世帯	514,449 円	2 人	400,000 円

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(平成31年4月1日)による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者自立支援事業】

- 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

<障害支援区分認定者数>

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	5	29	27	33	17	31	142

- 地域生活支援

<意思疎通支援事業>

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

要約筆記奉仕員の利用はなかった。

区分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	7	98
要約筆記奉仕員	0	0

聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業(遠隔手話等)を実施した。

区分	利用件数
	件
遠隔手話	40
筆談	56
音声認識	57
代理電話	33
合計	186

事業の主な内容及び成果

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

<補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分		交付	修理	区 分		交付	修理
		件	件			件	件
義肢		5	3	眼鏡		3	1
装具		26	9	補聴器		27	15
座位保持装置		8	4	車椅子		4	5
盲人安全つえ		1	1	電動車椅子		2	1
義眼		1	0	歩行補助つえ		5	0
				合 計		82	39

<移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
18	99	799	1,908

<地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数	入浴回数
事業所	人	人	回	回
2	25	1,224	1,664	34

<訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	3	131

<日中一時支援事業>

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
17	99	6,034	20,947

<社会参加促進事業>

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業(自動車運転免許取得費補助事業)を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

身体障害者用自動車改造費補助事業の利用はなかった。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	2
身体障害者用自動車改造費補助事業	0

事業の主な内容及び成果

<レスパイトケア事業>

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助するため予算計上したが、利用はなかった。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所	人	人	日	日
2	0	0	0	0

<軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業>

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、2人に補聴器購入費を助成した。

<日常生活用具給付事業>

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
介護・訓練支援用具	4	情報・意思疎通支援用具	11
自立生活支援用具	9	排せつ管理支援用具(単位:人)	143
在宅療養等支援用具	9	住宅改修費	2
		合 計	178

<重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者④若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを536件支給した。

<心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	417	8,939
家族用	354	3,747

<重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
481	8,460

事業の主な内容及び成果

○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	1,110
重度訪問介護	12
行動援護	0
同行援護	108
重度障害者等包括支援	0
合計	1,230

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	278
生活介護	1,408
療養介護	131
合計	1,817

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	867
合計	867

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	0
地域定着支援	0
計画相談支援	1,126
合計	1,126

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	18
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	17
自立訓練(生活訓練)	156
就労移行支援	414
就労移行支援(養成施設)	12
就労継続支援A型	225
就労継続支援B型	1,618
就労定着支援	17
合計	2,477

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	679
合計	679

※ 上記利用者数は、平成30年4月から平成31年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（平成31年3月31日現在）

<身体障害者手帳所持者数>

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	48	19	6	515	201	789
2級	51	40	1	3	264	359
3級	10	13	16	78	244	361
4級	6	23	7	169	322	527
5級	23	1	0	0	143	167
6級	3	66	0	0	77	146
合計	141	162	30	765	1,251	2,349

<知的障害者手帳所持者数>

※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	96
A 重度	108
B 中度	122
C 軽度	186
合計	512

<精神障害者手帳所持者数>

※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	52
2	377
3	203
合計	632

○ 介護者リフレッシュ事業

障害者(児)を介護している家族を対象に、リフレッシュ事業を実施した。

開催期日	内容	対象者	参加者数
平成30年11月7日(水)	健康講座、木工体験、演芸鑑賞	障害者(児)の介護者	人 13

○ 障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所 14	人 73	時間 2,617

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

<重度心身障害者手当>

支給件数	手当支給金額
件	円
10,485	52,425,000

<特別障害者手当等>

区分	支給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	450	12,113,510
障害児福祉手当	335	4,903,760
福祉手当(経過措置分)	0	0
合計	785	17,017,270

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
526	5,260,000

【障害者相談支援事業】

○ 障害者相談支援事業

<相談支援>

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者(児)とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、すこやか福祉相談センターを平成31年1月に新たに2か所設置し、計4か所で相談支援事業を実施した。また、相談支援体制の強化のため、課内に精神保健福祉士等の国家資格を有する相談支援専門員(非常勤職員2名)を配置した。

すこやか福祉相談センターは地域包括支援センターと併設し、世帯全体を地域で包括的に支援する体制の構築を図った。

<相談支援事業委託先>

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

事業の主な内容及び成果

<個別相談支援>(実人数)

区分	身体	重心 ※	知的	精神	発達	高次脳	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人
障害者	134	19	169	476	57	6	123	984
障害児	17	5	70	10	75	1	5	183
合計	151	24	239	486	132	7	128	1,167

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

<個別支援方法>(延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
850	819	277	1,811	163	439	2,543	85	6,987

<計画相談支援>

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、セルフプラン作成支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	11事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	418	70
セルフプラン等	34	50

<障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。

協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体による18人で構成し、専門部会(ワーキンググループ)を置き協議を進めた。

相談支援部会	啓発事業、研修事業の実施に向けた企画運営に関する協議を行った。
障害児支援部会	障害児支援関係者によるネットワーク構築に向けて協議を行った。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアを進めるため、高齢・障害世帯への訪問支援、生活支援等に関する協議を行った。

事業の主な内容及び成果

<障害者ホームヘルパースキルアップ研修会>

ホームヘルパー及び障害のある方を在宅で支援する専門職が、利用者の実情に応じた質の高いサービスを提供するため研修会を実施した。

開催期日	平成31年2月18日(月)、2月25日(月)
場所	飯能市富士見地区行政センター集会室
対象	指定訪問介護事業所職員、訪問看護師、薬剤師等
延べ参加者数	115人
講師	精神保健福祉士、相談支援専門員、居宅介護事業を利用している障害者
企画運営	飯能市障害者支援協議会

○ 障害者就労支援事業

<障害者就労支援センター> (委託先: 特定非営利活動法人あおーら)

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、就労を希望している障害者とその支援者に対する学習会を実施し、就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	50	115	138	13	1	317
就労者数	20	62	63	5	1	151

<障害者就労支援喫茶・実習支援> (委託先: NPO法人あおーら)

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援(職場体験・実習)を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	9人
延べ人数	322

事業の主な内容及び成果

<官公需発注促進>

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

平成30年度	調達目標	6,700,000 円
	調達実績	7,096,621 円

内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	125,000	24個	随意契約
卒業記念品(写真立て)	2月	93,940	77個	随意契約
記念品(写真立て)	4月	9,822	1個	随意契約
誘導案内板	6月	132,000	2個	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	98,004	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	71,442	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	112,884	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	218,240	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	438,577	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,432,632	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	644,160	-	随意契約
保育所給食(焼き菓子)	通年(4月～3月)	81,120	1,014個	その他
台帳印刷製本	5月、12月	64,800	200冊	その他
記念品(額縁)	7月～9月	520,000	13個	その他
記念品(香り袋)	1月	54,000	450個	その他

<進路に関する座談会>

障害者雇用制度、障害福祉サービスの事業所紹介、障害福祉サービスを利用している障害者の家族による体験談等を通じ、将来の進路選択に関する学習機会を提供した。

開催期日	平成31年1月29日(火)
場所	飯能市富士見地区行政センター集会室
対象	市内中学校の特別支援学級に在籍する児童の保護者、特別支援学校高等部に在籍する保護者
延べ参加者数	9人
講師	家族会、障害者就労支援センター職員、相談支援専門員、障害福祉サービス提供事業所管理者

事業の主な内容及び成果

○ 障害者虐待防止対策事業

< 障害者虐待防止センターの設置 >

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害者福祉課に「飯能市障害者虐待防止センター」を設置し、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認、啓発事業等を実施し、障害者虐待の防止及び擁護者の支援を進めた。

< 障害者虐待対応件数 >

区分	件数
虐待対応	17 件

< カウンセリング事業 >

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施した。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	2 人	24 回

< 障害者虐待防止研修会 >

障害福祉施設等従事者に、障害者虐待に関する法律の理解及びその対応について学習する機会を提供することにより、日々の自身の業務を見直す機会とし、障害者の虐待防止を推進するために実施した。

開催期日	平成31年3月12日(火)
場所	飯能市市民活動センター多目的ホール
テーマ	障害者虐待通報漏れ#7171
対象	障害福祉サービス提供事業所職員、相談支援専門員等
延べ参加者数	75人
講師	日本社会事業大学准教授

○ 障害者権利擁護事業

< 成年後見制度利用支援事業 >

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
1 人	320,000 円

○ 普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	平成30年12月1日(土)～12月5日(水)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展者・団体数	個人 1人、団体 12団体
延べ来場者数	539人
企画運営	ふれあいアート展実行委員会

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業 (委託先:特定非営利活動法人あおーら)

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を実施し、主に精神障害者の生活支援及び社会参加を促進することができた。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部を支援し、ピアサポート活動を推進した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時00分～17時00分	
	相談・生活支援部門	12時00分～20時00分	
登録者数	73人	うち飯能市	69人
延べ利用者数	4,711人	うち飯能市	4,607人

○ 精神保健福祉フォーラム

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けて、高齢期の精神障害者の支援を第一線で行っている介護支援専門員と精神保健福祉関係機関職員が協働し、精神障害者の地域移行支援や介護保険制度下における精神障害者の支援の現状について、相互に学習する機会を提供した。

開催期日	平成30年11月15日(木)
場 所	飯能市総合福祉センター大会議室
テ ー マ	地域共生社会の実現を目指し語り合おう
対 象	介護支援専門員、精神科病院職員、障害福祉サービス提供事業所職員、相談支援専門員等
参加者数	82人
講 師	保健師、精神保健福祉士、相談支援専門員、サービス管理責任者、ピアサポーター
企画運営	飯能市障害者支援協議会

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○ 障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援や、就学前の児童は児童発達支援、就学児は放課後等デイサービスを各サービス事業者が提供し、事業者に対しての障害児通所等給付を支給した。

<障害児通所等給付>

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	231人
児童発達支援	290
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	887
保育所等訪問支援	0
居宅訪問型児童発達支援	0
合計	1,408

※ 上記利用者数は、平成30年4月から平成31年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	5

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、平成31年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
220	22	1,745	63	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
か所	回	人
9	14	21

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)、建物警備委託料等を支出した。

また、園舎屋根全体の重ね葺き修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに14台を設置し、及び16台を廃止した。平成31年3月末現在の設置状況は、74台である。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者の負担額を軽減した3つの社会福祉法人に対し、補助金として合計54,652円を交付した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階又は第3段階である高齢者の1,054人に対し、利用者負担額の一部を助成した。

【介護予防・支援事業】

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務6件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ237人に、2,694食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者13人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。

○敬老祝賀事業運営費補助金

敬老祝賀事業を実施した自治会46団体(12,721人分)に対し、補助金を交付した。

【生きがいづくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内26の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。

【市民後見推進事業】

市民後見人養成講座(実践編)修了者を対象としたフォローアップ研修を開催し、29人が受講した。また、市民後見人養成講座(基礎編)を開催し、18人が参加した。

【老人保護措置事業】

養護老人ホームに措置した者11人及び措置解除した者8人で、平成31年3月末現在の措置状況は、次のとおりである。

・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 37人 ・ 聖明園曙荘 : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	川口市	毛呂山町
	人	人	人	人	人	人
年度計	441	24	12	12	3	12
月平均	36.8	2	1	1	0.3	1

区分	東村山市	合計
	人	人
年度計	12	516
月平均	1	43

○入・退所者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	1	2	1	0	1	1	0	1	2	0	1	1	11
退所	1	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	8

※年度末入所者数43人(うち市内入所者数37人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、事務事業の効率化を図った。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

飯能市児童福祉審議会を4回開催し、平成29年度飯能市子育て支援事業の実施状況、平成30年度における新規事業、及び第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定に向けたアンケート調査等について審議を行った。

○第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定

＜アンケート調査の実施＞

・乳幼児保護者及び小学生保護者を対象に、生活実態や教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に関する利用状況などを捉えることを目的に調査を実施した。

配布数 1,444件 回収数 886件 回収率 61.4%

・小学5年生及び中学2年生を対象に、考え方や生活している地域の状況などを捉えることを目的に調査を実施した。

配布数 618件 回収数 577件 回収率 93.4%

【子ども広場管理事業】

○施設修繕

八幡児童遊園の滑り台及び岩淵児童遊園のブランコを修繕した。

○樹木管理委託

八幡児童遊園の樹木の剪定及び伐採並びに笠縫子ども広場の樹木の剪定の業務を委託した。

○遊具点検委託

八幡児童遊園ほか5か所の遊具点検の業務を委託した。

事業の主な内容及び成果

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	50	78	48	1	0	1	0	3	18	6	0	1	7	0	14	71	298

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、1件の母子家庭について、母子生活支援施設へ入所委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦1人を、助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童4人に対し、延べ10日、児童養護施設に短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を3件(支給延べ月数25月分)支給し、同修了支援給付金を2件支給した。

事業の主な内容及び成果

【子育て総合支援事業】

- 乳幼児や親同士の交流、子育て相談ができる地域子育て支援事業を実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	244	18,017	6,867
ひなたぼっこ	244	4,385	531
ゆりかご	256	3,946	3,237
のびのび～の	257	6,631	227
にこにこひろば	232	4,629	175
いるかひろば	231	3,171	160
合計	1,464	40,779	11,197

どんぐりルームでは、「助産師さんが来ます」及び「保健師さんが来ます」を毎月1回ずつ実施し、子育てに関する疑問や不安について支援を行った。

相談件数：「助産師さんが来ます」56件、「保健師さんが来ます」53件

- 子育て総合センターを主な会場に子育て教室、家族向け講演会、保護者向け講演会等を開催した。また、子育てボランティアの育成のため子育て支援者養成講座を開催した。

講演会・教室等名称	対象	参加人数			開催日数
		大人	子ども	合計	
		人	人	人	日
すくすく子育て教室(6～10か月児)	親子	237	236	473	25
ほっぺちゃん子育て教室(3～5か月児)	親子	101	105	206	12
家族向け講演会「子育てストレス対策」	親子	55	49	104	2
保護者向け講演会「いやいやという子の心とからだ」	親子	46	43	89	2
「親子でからだを動かそう！」	親子	21	22	43	1
「親子でハワイアンリトミック♪」	親子	18	20	38	1
「だいきつつあんと歌ってあそぼう」	親子	25	29	54	1
ハートフル講座(プレママ講座)	妊婦	16	9	25	3
子育て支援者養成講座	子育てに関心のある方、子育て経験を活かしたい方	134	-	134	6
おでかけ広場	親子	140	179	319	13
計		793	692	1,485	66

- 臨床心理士が保育所等を巡回し、子育て中の保護者等の相談に応じるなど、子育て支援の充実を図った。

相談件数：延べ116件 巡回回数：18回

- 保育所コンサルタントが公立保育所を巡回し、保育士をはじめとする職員の相談に応じるなど、保育の質の向上を図った。

巡回回数：24回

事業の主な内容及び成果

- 子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
平成30年度末現在 依頼会員402人 提供会員110人 両方会員31人 合計543人
活動実績 2,498件(保育所(園)、幼稚園、小学校、放課後児童クラブ等への送迎、預かり等)
- 駿河台大学との連携事業として、ワクワクフェスタ2018を開催した。

開催日	平成30年6月2日(土)
場所	駿河台大学
内容	親子でCOT・自分のお家を探そう・芝生で遊ぼう・バルーン
対象	1歳～就学前の子どもと保護者
参加者数	223人、スタッフ22人、駿河台大学の学生ボランティア6人

- 提案公募型子ども支援事業として、親守詩(おやもりうた)飯能市大会、飯能子どもドッジボールフェスタ、おもしろ学習講座、こどもあそびフェスタ運動会及び長期休み水泳教室&熱血理科実験教室の5事業を開催した。
- 子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集委員と協働して、4回発行した。
- 子ども応援団の運営及び周知など、地域の子育て応援事業に協力した。

【0歳児おむつ無償化事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品を支給した。

対象人数	交付人数	交付額	利用額	利用率
人	人	千円	千円	%
528	528	23,904	23,890	99.9

- ・0歳児1人に対し、額面1,000円のクーポン券を3回に分けて支給した。
1回目 出生届出時 18,000円分
2回目 乳児健診時 16,000円分
3回目 8か月児計測会時 16,000円分
- ・転入児に対しては、月齢に応じて月額4,000円分を支給した。

【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

【森の幼稚園事業】

森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。

- ・春のイベント「森の探検と楽器作り」参加者13人、スタッフ13人
- ・夏のイベント「夏の自然観察と虫探し教室」参加者28人、スタッフ15人
- ・秋のイベント「どんぐりあそび・巣箱、バードコール作り」参加者20人、スタッフ10人
- ・冬のイベント「クリスマスのリース作り」参加者23人、スタッフ10人

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業】

市内はもとより、県内外からも多くの方が訪れ、来園者数は約250,000人であった。

○自主事業等の実施状況

下記イベントを実施し、来園者との交流を図った。

事業名	開催期日	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7,10,12,1	10	2,407
むかしあそび	4~7、9~3	11	3,573
あけぼのほのぼのコンサート	6,10	2	344
ロバの音楽座「愉快的コンサート」	11	1	102
暖炉にあたろう	12~2	27	24,961

【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、清掃業務委託料などを支出したほか、来園者に安心して安全な施設を利用していただくため、施設や設備の保守・点検に要する経費を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,791人(平成31年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成31年3月31日現在)

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	482	455	167	1,104
	非被用者	86	66	37	189
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,999	1,463	430	3,892
	非被用者	437	273	116	826
中学生	被用者	820	370	13	1,203
	非被用者	174	79	7	260
特例給付	被用者	220	172	47	439
	非被用者	20	16	5	41
合 計		4,238	2,894	822	7,954

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚、父又は母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父又は母に一定の障害がある方を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

(平成31年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 268	人 219	人 487	人 85	人 572

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある子どもを育てている方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

(平成31年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 88	人 13	人 101

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	560	7,458	14,735	7,071	29,264

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	5	38	961	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク&パーティ ・昔あそびタイム
②健康の増進	5	73	978	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③豊かな情操の 育み	6	9	823	・お楽しみイベント ・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の 支援	7	59	1,725	・メイプルルーム ・ペンぎんクラブ
⑤児童の居場所 提供	3	289	829	・児童ボランティア ・スタディールーム
⑥地域との連携、 市民との協働	8	85	1,531	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども将棋クラブ
⑦共催事業の 推進	4	7	611	・出前児童館 ・子ども映画会
合計	38	560	7,458	

主管課	保育課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・ 市内16か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ9,067人の受入れを行った。
- ・ 運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

児童クラブ名	延べ入室児童数
双柳たけの子クラブ	1,014
飯一小どろんこクラブ	827
飯一小あおぞらクラブ	718
原市場かたくりクラブ	789
加治けやきクラブ	842
加治さくらクラブ	612
富士見わんぱくクラブ	749
加治東くりの子クラブ	644
吾野ひまわりクラブ	288
なぐりっ子クラブ	133
とのやま児童クラブ	255
南高麗児童クラブ	302
精明児童クラブポプラ	96
美杉台児童クラブ室	688
美杉台児童クラブ白樺	697
さゆり学童クラブ	413
合計	9,067

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。

また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

施設名	定員	延べ入所人員
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	852
(私)白鳥保育園(飯能市)	75	767
(私)ぽかぽか保育園(飯能市)	60	812
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	77	730
(私)シーザースクラブチャイルドケア(分園含む)(飯能市)	79	880
(私)日高こどもえん保育園(日高市)	60	6
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	12
(私)むさしっこ保育園(入間市)	90	10
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	24
(私)おおぎ保育園(入間市)	120	12
(私)あけぼの保育園(分園含む)(入間市)	149	7
(私)みつばさ愛育園(狭山市)	90	22
(私)未来たけのこ保育園(狭山市)	90	12
(私)いるま保育園(狭山市)	90	2
(私)あけぼの幼児園(毛呂山町)	110	12
(私)北野保育園(所沢市)	120	3
(私)おそき保育園(青梅市)	110	183
(私)今井保育園(青梅市)	130	8
(私)友田保育園(青梅市)	100	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	12
(私)新町東保育園(青梅市)	170	5
(私)新町西保育園(青梅市)	165	3
(私)成木保育園(青梅市)	65	30
(私)わらべつくし保育園(福生市)	97	16
(公)豊岡保育所(入間市)	150	9
(公)高倉保育所(入間市)	90	1
(公)東金子保育所(入間市)	90	13
(公)広瀬保育所(狭山市)	75	4
(公)つみき保育園(武蔵村山市)	146	12
(公)上砂保育園(立川市)	121	3
合計		4,474

事業の主な内容及び成果

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

施設名	定員	延べ入所人員
(私)認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,265
(私)多摩学院幼稚園(羽村市)	149	12
(私)秩父こども園(分園含む)(秩父市)	221	24
(私)なかよしこども園(所沢市)	125	9
(私)ちびっこの森家庭保育室(所沢市)	18	6
(私)メルヘン保育園(鶴ヶ島市)	30	1
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	31
(私)フレンド認定こども園(日高市)	180	552
(私)キッズあさひ(日高市)	19	18
合計		3,918

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

＜職員及び児童入所状況＞

(平成31年3月31日現在)

施設名	職員				延べ児童数			
	所長	保育士	調理員	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	13	1	15	150	1,919	24	1,943
第二区保育所	1	5	0	6	60	589	0	589
富士見保育所	1	7	0	8	100	1,042	0	1,042
浅間保育所	1	7	0	8	100	1,143	15	1,158
加治保育所	1	5	0	6	60	803	0	803
加治東保育所	1	7	1	9	100	1,264	0	1,264
美杉台保育所	1	7	1	9	100	1,379	5	1,384
吾野保育所	1	3	0	4	45	382	0	382
原市場保育所	1	5	0	6	100	645	5	650
合計	9	59	3	71	815	9,166	49	9,215

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的保育需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員：2,279人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所および加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	年間延べ利用人員
山手保育所	1,934人
富士見保育所	615
加治東保育所	884
合計	3,433

主管課	健康づくり支援課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	1

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。

- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円)

※平成30年度は該当者なし

【医療救護対策事業】

・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。

・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部)を対象に医療救護に係る研修会及び訓練を実施し、職員の技術の取得、向上を図った。

・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、2か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う健康福祉部の新規異動職員)を対象に研修を行った。

5月10日(木) 会場:保健センター 参加者:6人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施

6月3日(日) 会場:原市場小学校体育館 参加者:132人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

<飯能第二小学校、精明小学校>

救護所旗、折りたたみ担架、折りたたみ式ベッド、応急救護セット、トリアージタグ等

<その他12校(交換したもの)>

ナースバン、消毒スプレー、アルコールタオル、ハンドコール、マウスミラー等

事業の主な内容及び成果

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	1,627 人	1,263 人	87 人
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	1,558 枚		

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。貸出用については、1台増の2台を備え、充実を図った。

また、市が管理する施設に配置しているAEDが使用され、人命救助につながった。

<配置>

配置用	貸出用	合計
60 台	2 台	62 台

<貸出>

- ・貸出件数: 38件
- ・貸出台数: 43台

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

平成30年10月20日から平成31年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：463人
- ・被接種者数：460人

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで

被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	0	0	0	11

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていない。

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：667人
- ・被接種者数：535人

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：463人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
459	461	461	509

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 498人
2期 528人
- ・被接種者数：

1期	2期
人	人
499	499

事業の主な内容及び成果

○日本脳炎

- ・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
- ※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：1期 557人
2期 561人
- ・被接種者数：

1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
人	人	人	人
668	676	607	706

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子
- ・被接種者数：

第1回	第2回	第3回
人	人	人
4	3	2

※現在は積極的勧奨を行っていない。

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：463人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
467	461	454	471

○小児用肺炎球菌

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：463人
- ・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
469	461	455	491

○水痘

- ・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：498人
- ・被接種者数：

初回	追加
人	人
485	435

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)
- ・勧奨者数：463人
- ・被接種者数：

1回目	2回目	3回目
人	人	人
457	448	424

事業の主な内容及び成果

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：平成30年10月20日から平成31年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 24,121人
- ・被接種者数： 10,938人

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 5,193人
- ・被接種者数： 1,872人

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：平成30年10月20日から平成31年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・接種対象者： 16,235人
- ・被接種者数： 9,333人（延べ）

【結核予防事業】

市民40歳以上の方を対象に16日間、市内11会場において肺がん検診と併せて実施した。

区 分	レントゲン 間接撮影	精密検査 通知者数
一 般	1,940 人	0 人

主管課	健康づくり支援課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	3

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○飯能市健康のまちづくり計画の推進

<飯能市健康のまちづくり計画(第3次飯能市健康増進計画・第2次飯能市食育推進計画)の推進>
健康づくりを総合的・継続的に推進し、市民が健康づくりに取組みやすい地域環境を整えるため、市民、地域、関係機関や団体、行政等との連携による推進体制を築き、飯能市健康のまちづくり計画の推進を図った。

<健康・体力づくり飯能市民会議の開催>

健康・体力づくり飯能市民会議を開催し、市民の野菜摂取量を増やし、野菜摂取量日本一のまちを目指すため、「自産自消の推進」や「野菜3倍レストラン」「地域野菜グルメ」の普及など、各事業の実施に関して調整を行ったほか、関係団体と連携して「飯能はんじょう鍋」の普及を行うなど、野菜プロジェクトの総合的な推進を図った。

また、各地区行政センター・公民館や関係団体等が主催する「スゴ足イベント」開催を支援し、ウォーキングの継続にむけて「飯能市スゴ足手帳(ウォーキング手帳)」の活用について各種イベントで啓発した。

※スゴ足イベント・・・10km程度を歩行する健康づくりのためのウォーキングイベント

<健康づくりに関する啓発事業>

・健康づくり標語コンクールの開催

小学生の部490点、中学生の部270点、成人の部132点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞16点、ユーモア賞3点を表彰した。

・健康まつりの開催

市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

開催日	参加者数(延べ)	内 容
平成30年10月21日(日)	2,460 人	健康長寿サポーター養成講座・薬の相談・血圧測定・糖尿病相談・歯の相談ほか

事業の主な内容及び成果

○健康体づくり事業

<エクササイズウォーキング講座>

・エクセレントクラス

過去のウォーキング講座を修了した方を対象にエクセレントクラス講座を開催した。

会 場	開催期日	参加者数
飯 能 市 民 体 育 館	4月28日(土)	42 人
精明地区行政センター	5月23日(水)	17
加治東地区行政センター	6月10日(日)	40
飯 能 市 役 所 別 館	7月7日(土)	41
富士見地区行政センター	9月7日(金)	30
健 康 ま つ り	10月21日(日)	36
スゴ足(紅葉の里山ハイキング)	11月17日(土)	34
加治東地区行政センター	12月21日(金)	24
富士見地区行政センター	1月23日(水)	20
双柳地区行政センター	2月24日(日)	30
美杉台地区行政センター	3月16日(土)	33
合 計		347

※エクササイズウォーキングとは

いつもより早く歩いたり、歩幅を広げたりして心拍数を上げ、エアロビクス効果により健康的な身体づくりを目指す。

<バランスDE若さアップ講座>

市内2会場で開催した。

会 場	開催期間	回数	応募者実数	参加者数(延べ)
双柳地区行政センター	月 5~7	回 7	人 25	人 151
美杉台地区行政センター	11~2	8	15	113
合 計		15	40	264

※バランスDE若さアップとは

バランススティックを使い有酸素運動や軽い筋トレ、ウォーミングアップやクールダウンなど総合的なプログラムを行い、楽しみながらバランス力を鍛えて体力アップを目指す。

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

飯能市自殺対策計画の策定のため、自殺対策計画庁内策定委員会及び自殺予防庁内担当者連絡会議を開催し、計画を策定した。また自殺対策事業として、自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)に併せて啓発事業及び人材育成事業を実施した。

啓発事業では「こころの健康づくりの集いinはんのう」「特別展示いのち・つなげる 私を支えたこの1冊」を開催した。

人材育成事業としてゲートキーパー養成講座、対面相談支援事業としてうつ病体験者と家族の集いを実施した。

自殺の危険が高いアルコールに悩む方の節酒指導プログラム及びアルコール依存症者やその家族のための断酒に向けた酒害相談会、臨床心理士によるこころの健康相談を実施した。

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺予防週間	
内容	「健康づくり宣言」実施企業編
自殺対策強化月間	
内容	地域を創る コミュニティソーシャルワーカー編

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	平成31年2月23日(土)	講師等
参加者数	内 容	
110人	講演会 『うつ』からの回復について	角田健一氏 (南飯能病院院長)
110人	こころの健康づくりサポーター養成講座 (ゲートキーパー養成研修) 『メンタルヘルスファーストエイド』について	埼玉県立精神保健福祉センター相談・自殺対策担当職員及びこころの健康づくりの集い実行委員
25人	体験！ピアサポート	みなくる倶楽部、にこにこハウス、あおーら、横浜ピアサポート協会、みのり会、断酒ヒューマンティグループ

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修(出前講座)

回数	参加者数	内 容
5回	105人	女性のメンタルヘルス こころの健康について 自殺対策強化月間について

事業の主な内容及び成果

<メンタルヘルス研修(職員課と共催)>

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	66 人

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

実施回数	相談件数
2 回	4 件

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
6 回	27 人

<アルコール健康障害対策事業>

	日程・内容等	講師等
啓発講演会	11月9日(金) 参加者20人 一緒に学ぶアルコール健康講座	株式会社FAR EAST CARVAAN事業部長 須田典子氏 健康づくり支援課管理栄養士
節酒指導プログラム	1日目 11月22日(木) 参加者14人 お酒の効用とリスクについて 2日目 1月24日(木) 参加者9人 からだとお酒のいい関係	埼玉県立精神保健福祉センター職員 健康づくり支援課 保健師、管理栄養士、精神保健福祉士

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	5 人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
60 人	53 人	115 人	110 人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	115 人

事業の主な内容及び成果

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
18 回	368 人

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
10 回	34 人	12 人	46 人

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

・幼児対象食育講話

実施回数	区分	人数
24 回	幼児	1,430 人
	保護者	36

24回のうち2回保護者を含めて実施

・児童・生徒・保護者対象食育講話

実施回数	区分	人数
16 回	児童・生徒	56 人
	保護者	413

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
16 回	583 人	29 回	615 人	11 回	240 人	32 回	1,696 人	88 回	3,134 人

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】 ＜健康増進法に基づく事業＞

○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク、調理実習等をおとして参加者自身の生活改善への取組を支援した。

区分	血糖値改善教室	栄養学セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	骨粗しょう症予防教室	合計
開催回数	7回	6回	12回	2回	2回	29回
参加者数	110人	33人	285人	178人	23人	629人

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区分	回数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	18回	95人	—人	50人	39人	6人
栄養相談(重点)	41	—	238			
計	59	95	238	50	39	6

○健康診査

18歳から39歳までの健康診査は、健診の機会の少ない方を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区分	対象者	受診者数	情報提供	保健指導区分別実人数		要医療(再掲)
				メタボリックシンドローム 予備軍	基準該当	
18歳から39歳までの健康診査	18歳以上39歳までの方	129人	128人	0人	1人	6人
特定健康診査	40歳以上	6人	4人	0人	2人	4人
計		135	132	0	3	10

○肝炎ウイルス検診

平成30年度から、医療機関検診にて肝炎ウイルス検査(B型・C型)を、40歳以上の男女で、今までに検査経験がない方を対象に実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
185人	1人	184人	0人	185人

事業の主な内容及び成果

○訪問指導

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	47 人	0 人

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て、生活習慣の改善に向けた案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況 実施者数	保健指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
110 人	11 人	99 人

*平成29、30年度の特定健康診査の結果により平成30年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、女性限定日を設定し、より受診しやすくした。前立腺がんでは、医療機関検診を特定健康診査と同時又は単独でも受診可能にした。今年度がん検診未予約者のうち、対象の年齢の方(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)を対象に、受診勧奨通知を郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した。

<胃がん検診(対象者数 52,318人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
1,445 人	1,188 人	158 人	99 人	10.9 %

<大腸がん検診(対象者数 52,318人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	治療中他	
2,156 人	2,050 人	106 人	0 人	4.9 %

<肺がん検診(対象者数 52,318人)>

受診者数	胸部検診	検査結果			精密検査率
		所見なし	精密検査	その他の所見	
1,940 人	1,940 人	1,710 人	17 人	213 人	0.9 %
	うち喀痰検査 64 人	64 人	0 人	0 人	0.0 %

事業の主な内容及び成果

<子宮頸がん及び体がん検診(対象者数 34,440人)>

受診者数	子宮頸がん検診 (医療機関検診)	検査結果			精密検査率
		異常なし	精密検査	要再検査他	
人	人	人	人	人	%
1,342	一般 1,342	1,321	10	11	0.7
	うち子宮体がん検診 800	788	1	11	0.1

<乳がん検診(対象者数 29,317人)>

受診者数	乳がん検診	検査結果			精密検査率
		異常なし	精密検査	要再検査他	
人	人	人	人	人	%
1,303	集団検診 一般 948	786	70	92	7.4
	医療機関検診 一般 355	314	35	6	9.9

<前立腺がん検診(対象者 19,756人)>

受診者数	検診方法	検査結果			精密検査率
		異常なし	精密検査	要再検査他	
人	人	人	人	人	%
488	特定検診同時 371	448	31	9	6.4
	単独 117				

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(対象者 2,694人)>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
295	24	230	41

事業の主な内容及び成果

【コウノトリ事業】

子どもを望むときに、妊娠出産ができるよう不妊検査費及び不妊治療費を助成し、経済的な負担を軽減するための事業

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう、都道府県等の助成に加え、市の助成制度を平成27年度に設けた。

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、都道府県等の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等の助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円又は5万円を上限とする。さらに、治療開始時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合は、その額が助成額となる。
- ・助成回数： 40歳未満で治療を開始した場合は43歳までに通算6回、40歳以上で治療を開始した場合は43歳までに通算3回の助成を受けることができる。

助成件数	助成金額
45 件	3,515,522 円

○不妊検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査を受けやすくするための助成制度

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、夫婦の双方又は一方が飯能市民、検査開始時の妻の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成する。
- ・助成回数： 1組夫婦につき1回限り。

助成件数	助成金額
22 組	420,000 円

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。また、子育て世代包括支援センター以外で妊娠届出をした妊婦には、電話により体調や心配ごとの有無を確認し、全ての妊婦の把握に努めた。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受理件数
451 件	420 件

○妊婦健康診査

種別	受診人数
妊婦一般健康診査	5,529
うち超音波含む	1,707
子宮頸がん検査	422
HIV抗体検査	424
HBs抗原検査	425
HCV抗体検査	425
HTLV-1抗体検査	413
クラミジア検査	425
風疹ウイルス抗体	425
延べ受診人数	10,195

※妊婦健康診査助成事業利用者を含む

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
451 人	3 人	17 人	471 人

○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
乳児健康診査	474 人	457 人
1歳6か月児健康診査	523	503
3歳児健康診査	571	537
2歳児歯科健康診査	522	431

○健康教育

区分	地区組織の育成(育児体験学習)	離乳食栄養指導	両親・母親学級	にこにこランチ教室	歯みがき指導
回数	7 回	24 回	22 回	3 回	30 回
延べ参加者数	148 人	402 人	295 人	48 人	1,446 人

○育児学級

区分	すこやかクラブ(育児学級)	すくすくクラブ(遊びの教室)	たけのこの会(未熟児の親の会)	いるかの会(難聴児の会)	母親学級OG会
回数	6 回	22 回	1 回	2 回	6 回
延べ参加者数	105 人	307 人	6 人	16 人	35 人

事業の主な内容及び成果

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回数	12回	22回	22回
延べ 参加者数	414人	132人	972人
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回数	12回	14回	8回
延べ 参加者数	73人	113人	23人

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	13人	375人	120人	38人	18人	90人	277人	11人	822人

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
484人	479人	144人	337人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
22人

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区分	飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	合計
班員数	54人	42人	33人	9人	16人	19人	30人	203人
声かけ・訪問 延べ件数	6,050件	2,781件	1,856件	433件	1,745件	2,169件	2,072件	17,106件

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・受診者数：2,538人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：443人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	30年度	29年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	24,481,355	19,512,843	4,968,512	25.5
医療費分	682,104,153	633,759,337	48,344,816	7.6
計	706,585,508	653,272,180	53,313,328	8.2

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費】

重度心身障害者医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員1名分の費用を支出した。

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分		30年度	29年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	563 人	590 人	△ 27 人	△ 4.6 %
	支給件数	12,367 件	13,208 件	△ 841 件	△ 6.4 %
	支給金額	69,048,712 円	67,751,771 円	1,296,941 円	1.9 %
社保	受給者数	379 人	398 人	△ 19 人	△ 4.8 %
	支給件数	7,296 件	7,463 件	△ 167 件	△ 2.2 %
	支給金額	45,722,155 円	46,512,549 円	△ 790,394 円	△ 1.7 %
後期	受給者数	582 人	602 人	△ 20 人	△ 3.3 %
	支給件数	17,550 件	18,577 件	△ 1,027 件	△ 5.5 %
	支給金額	75,847,797 円	77,962,309 円	△ 2,114,512 円	△ 2.7 %
合計	受給者数	1,524 人	1,590 人	△ 66 人	△ 4.2 %
	支給件数	37,213 件	39,248 件	△ 2,035 件	△ 5.2 %
	支給金額	190,618,664 円	192,226,629 円	△ 1,607,965 円	△ 0.8 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

ひとり親家庭等医療給付事業及び子ども医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員2名分の費用を支出した。

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分	30年度	29年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	254 人	267 人	△ 13 人	△ 4.9 %
	支給件数	2,002 件	2,185 件	△ 183 件	△ 8.4 %
	支給金額	5,800,609 円	6,951,051 円	△ 1,150,442 円	△ 16.6 %
社保	受給者数	442 人	436 人	6 人	1.4 %
	支給件数	3,209 件	3,125 件	84 件	2.7 %
	支給金額	7,478,908 円	7,436,367 円	42,541 円	0.6 %
合計	受給者数	696 人	703 人	△ 7 人	△ 1.0 %
	支給件数	5,211 件	5,310 件	△ 99 件	△ 1.9 %
	支給金額	13,279,517 円	14,387,418 円	△ 1,107,901 円	△ 7.7 %

【子ども医療給付事業】

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分	30年度	29年度	比較増減	増減率	
国保	登録者数	1,110 人	1,183 人	△ 73 人	△ 6.2 %
	支給件数	11,713 件	12,692 件	△ 979 件	△ 7.7 %
	支給金額	22,599,542 円	24,461,323 円	△ 1,861,781 円	△ 7.6 %
社保	登録者数	8,033 人	8,009 人	24 人	0.3 %
	支給件数	95,167 件	93,230 件	1,937 件	2.1 %
	支給金額	176,863,571 円	171,661,479 円	5,202,092 円	3.0 %
合計	登録者数	9,143 人	9,192 人	△ 49 人	△ 0.5 %
	支給件数	106,880 件	105,922 件	958 件	0.9 %
	支給金額	199,463,113 円	196,122,802 円	3,340,311 円	1.7 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	5	国民年金費	1

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 平成31年3月末現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人 9,258	人 127	人 5,345	人 14,730

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 平成31年3月末現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
人 2,710	人 675	人 3,385	% 36.6

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,340	196,080	192,600	3,480
定額+付加	16,740	200,880	197,310	3,570

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	377,350	15,650
1年納付	191,970	4,110
半年納付	96,930	1,110
当月末納付	16,290	50

○口座振替率 平成31年3月末現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人 6,203	人 2,173	% 35.0

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	4	医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析・評価し、経営の在り方について検討した。

- ・委員7人
- ・開催回数3回

○患者数等(診療所)

区 分	平成30年度	平成29年度	前年対比	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	293 日	294 日	△ 1 日	△0.3%
外来診療患者数	8,834 人	8,835 人	△ 1 人	△ 0.0%
(1日当たりの患者数)	30.2 人	30.1 人	0.1 人	0.3%
往診	9 人	8 人	1 人	12.5%
訪問診療	41 人	35 人	6 人	17.1%
予防接種	835 人	759 人	76 人	10.0%
人間ドック	386 人	330 人	56 人	17.0%
特定健診	214 人	246 人	△ 32 人	△13.0%
後期健診	155 人	166 人	△ 11 人	△6.6%
その他健康診断	288 人	227 人	61 人	26.9%
外来患者数合計	10,762 人	10,606 人	156 人	1.5%
(1日当たりの患者数)	36.7 人	36.1 人	0.6 人	1.7%
外来患者送迎人数	1,300 人	1,568 人	△ 268 人	△17.1%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
平成30年度	入 院	6,713 人	67 人	68 人	96.8%
	月平均	559.4 人	5.6 人	5.7 人	
平成29年度	入 院	6,443 人	102 人	97 人	92.9%
	月平均	536.9 人	8.5 人	8.1 人	
前年対比		270 人	△ 35 人	△ 29 人	
増減率		4.2 %	△ 34.3 %	△ 29.9 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
平成30年度	入 所	10,519 人	51 人	51 人	99.4%
	月平均	876.6 人	4.3 人	4.3 人	
平成29年度	入 所	10,552 人	41 人	40 人	99.7%
	月平均	879.3 人	3.4 人	3.3 人	
前年対比		△ 33 人	10 人	11 人	
増減率		△ 0.3 %	24.4 %	27.5 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
平成30年度	通所リハビリ	3,105 人	10.1 人
	月平均	258.8 人	
平成29年度	通所リハビリ	3,348 人	10.9 人
	月平均	279.0 人	
前年対比		△ 243 人	
増減率		△ 7.3 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○都市計画審議会の開催

都市計画審議会を3回開催した。
飯能都市計画生産緑地地区の変更について諮問を行い、原案どおり可決する旨の答申を受けた。また、双柳南部土地区画整理事業の見直しに関連した都市計画変更、飯能都市計画防火地域・準防火地域の指定等について、それぞれ報告を行った。

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(167件)について審査を行った。
地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○用途地域変更に係る基礎調査の実施

飯能大河原線の開通に伴い、飯能大河原線、市道1-4号線及び都市計画道路川寺上野線の沿道、それらの後背地を対象区域とした用途地域の見直しを行うための基礎調査を実施し、指定案を作成した。

事業名	事業内容	事業費
用途地域変更委託料	飯能都市計画用途地域変更に係る基礎調査業務委託	円 1,512,000

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
29年度	5	16
30年度	6	17
計	11	33

○OPRの実施

移住専門誌への記事掲載や鉄道中吊り広告の掲示、移住促進モニターツアーを実施したほか、リーフレット(4,000冊)、チラシ(10,000枚)を作成し、市内外のイベントでの配布等制度のPRを行った。

事業の主な内容及び成果

○移住促進モニターツアーの実施

飯能住まいの魅力発信及び飯能市への移住促進を目的とした日帰り及び1泊2日の体験ツアーを実施した。

ツアーに合わせて実施したアンケートから、移住検討者のニーズや制度の課題等について把握することができた。

事業名	内容	参加人数
飯能住まい移住促進モニターツアー (日帰り)	飯能住まい住宅の見学、農作業体験、西川材に親しむイベント「きのかんしゃさい」への参加等	人 11
飯能住まい移住促進モニターツアー (1泊2日)	飯能住まい住宅の見学、移住者との懇談、農作業体験、お散歩マーケットへの参加、市内各所の見学等	19

【空き家対策事業】

○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
28年度	6	7	5	0
29年度	9	13	0	10
30年度	5	10	2	0
計	20	30	7	10

○OPRの実施

空き家バンク制度のPRチラシ(35,000枚)を作成し、資産税課が発送する納税通知書に同封することで、空き家バンク制度のPR及び空き家の管理啓発を行った。

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出書	受付、審査	件 46
開発許可申請等	受付、審査	178
適合証明	受付、審査	78
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	6
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	3

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 348件

<道路占用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	4,895,193
ガス管・ケーブル(地下)等	36,424,590
地上・地下通路、看板、工事の足場等	3,845,730
計	45,165,513

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認(道路法第24条)事務処理件数> 38件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 29件

<法定外公共物使用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,693,398

○屋外違反広告物簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
114	16	0	0	130

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、双柳第八地区(大字双柳字上宿の一部)については、平成29年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るために地籍図・地籍簿を作成した。

双柳第九地区(大字双柳字神明・字台・字橋場・字上宿の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から30年度末までの28年間に地籍調査の対象面積の9.1%を実施した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるため。

地区名	事業内容	調査面積	調査后面積	調査筆数	調査後筆数
双柳第八地区 (大字双柳字上宿の一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県への認証申請	約 10 ha	約 10 ha	418 筆	351 筆
双柳第九地区 (大字双柳字神明・ 字台・字橋場・字上 宿の各一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 10 ha	— ha	615 筆	— 筆

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
7	4	7	2	2	1	10	9	42 件

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
分筆	5	5
所有権移転	51	69
譲与関係	14	10
その他	16	48
計	86	132

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定＞

- ・廃止 11 路線
- ・認定 10 路線

・平成29年度中に廃止、認定、区域変更、改良・舗装・維持・占用工事等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	11路線	2.15km	維持工事	0路線	0.00km
廃止	4路線	0.79km	占用工事等	25か所	0.58km
区域変更	0路線	0.00km			
改良工事	2路線	0.06km			
舗装工事	3路線	0.22km			

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、スズメバチ駆除、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は例年どおり、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
また、景観に配慮するとともに、歩行者や通行車両の安全性を高めるため、高木剪定を行った。
- ・土地借上料については、狹隘道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、土砂流出の撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	40,480,560
害虫駆除委託	スズメバチ駆除委託 5件	156,600
調査委託	FWD調査 2件、路面下空洞調査 1件	1,479,600
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか1件	2,246,400
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,559
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	6,173,965
工事請負	舗装打換工事 5件	103,912,200
	根上がり修繕工事 1件	
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 61か所	15,084,360
	法面対策工事 1件 (繰越明許費)	

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【(仮称)飯能大河原線整備事業】

本市の新たな産業拠点と位置付けられている、飯能大河原工業団地へのアクセス道路として、企業誘致を推進し、雇用の創出や安定した財源の確保など、本市の発展に大きく寄与する道路として整備する事業であり、平成26年度から工事に着手している。

平成30年度は、道路部についての舗装工事等を完了し、平成31年3月に全線開通させることができた。

区分	事業内容	事業費
		円
測量委託	(仮称)飯能大河原線境界杭埋設業務委託	4,982,904
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか2件	9,464,040
工事請負	(仮称)飯能大河原線道路改良工事(飯能4工区-道路改良)ほか9件	149,766,400
	(仮称)飯能大河原線道路改良工事(大河原2工区-交差点) (繰越明許費)	43,100,000

【(仮称)飯能大河原線橋りょう整備事業】

本事業は、(仮称)飯能大河原線整備事業の内、橋りょう部の工事であり、継続費(3年間)により実施するものである。

平成30年度は、残る橋桁の架設や検査路、排水装置、支承の設置等を行い上部工工事を完成させた。道路部分と併せ、平成31年3月に全線開通させることができた。

区分	事業内容	事業費
		円
工事請負	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(上部工)ほか1件	243,384,480
	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(上部工) (継続費繰越)	77,149,800

事業の主な内容及び成果

【小岩井元小岩井線改良事業】

小岩井元小岩井線は、入間川右岸道路として大字下赤工地内と大字小岩井地内を結ぶ唯一の路線で地域の生活道路として使用されている。しかし、現道は川と急峻な山に挟まれた隘路であり、車のすれ違いができず、また、落石が多発するため、生活道路としての利便性や安全性が確保されていない。そこで本道路を整備することにより、円滑な自動車の通行や歩行空間を確保し、落石の影響を受けない線形に改良することで、利便性及び安全性の向上を図るものである。

平成30年度は、工事請負契約を締結するとともに、工事説明会を開催し、9月から全面通行止めにより工事に着手した。令和3年3月の完成を目標とし工事を進めている。

区分	事業内容	事業費
		円
工事請負	小岩井元小岩井線(市道1-2602号線)道路改良工事	48,852,000
	小岩井元小岩井線(市道1-2602号線)道路改良工事 (継続費通次繰越)	105,000,000

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
		円
測量委託	市道5-6号線(石倉唐竹線)測量業務委託 ほか3件	4,821,228
鑑定委託	市道5-6号線(石倉唐竹線)道路改良工事土地 鑑定評価委託ほか2件	579,960
調査委託	市道1-5号線道路改良工事物件調査再積算委 託ほか1件	4,557,600
測量設計委託	阿須運動公園入口道路改良工事測量設計業務 委託	7,884,000
工事請負	市道5-9号線(大字原市場地内)道路改良工事	2,916,000
	市道1-1691-1号線(大字双柳地内)道路改良工 事	313,200
	市道5-1-2号線(大字南地内)待避所設置工事	1,990,440
負担金、補助及び交付金	宮沢湖入口交差点の右折帯設置工事に係る飯能市 道第1地区第1062号線の拡幅工事道路整備負担金	18,000,000
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 3件	3,609,467
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 3件	28,437,501

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市道2路線、私道2路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-1238号線(平松地内)舗装新設工事ほか 2件	円 8,425,080

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう修繕設計及び点検業務委託を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、新大橋修繕工事ほか5件を実施した。

区分	事業内容	事業費
		円
調査委託	平成30年度 橋りょう定期点検業務委託ほか1件	36,333,360
設計委託	平成29年度橋りょう修繕設計業務委託 (15m以上)(繰越明許費)	8,160,480
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	新大橋修繕工事ほか4件	12,258,000
	みどり橋修繕工事 (繰越明許費)	16,448,400

・平成26年7月1日に改正道路法が施行され、これに伴い、道路管理者は、橋長2m以上の橋梁について、概ね5年に1度の橋梁点検を実施することとなった。
今後、定期的な点検を実施するとともに、修繕計画に基づく適切な維持管理を行っていく必要がある。

市道等に係る管理橋梁数	429橋
橋梁長寿命化修繕計画策定済橋梁数	111橋

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

- ・市民生活の安心・安全を確保するため、河川や水路の整備、維持補修を行う事業である。
- ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈及び冠水対策の基本設計を行った。
- ・工事請負費については、宮沢地内水路整備工事を行った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	河川内植栽管理委託ほか1件	2,451,600
測量、設計委託	青木地内冠水対策基本設計業務委託	4,698,000
工事請負	宮沢地内水路整備工事	3,564,000

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	4	都市計画費	3

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線(阿須工区)整備事業】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されている。双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

阿須工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率は約89%で、残る地権者1件となっている。

理解は得られていないが、測量の実施について了解をいただき実施することができた。

引き続き、用地交渉を行う。

<事業内容>

- ・市道1-18号線(阿須小久保線)道路改良工事
- ・用地買収率 : 約89%(面積ベース)

【大河原永田線整備事業】

大河原永田線整備事業は、都市計画道路大河原永田線延長約1.5kmの内約640mが市施工区間である。大河原永田線は、主要地方道飯能下名栗線と青梅飯能線を結び、周辺住民への利便性向上に大きく貢献するものである。主に歩道部分について調整を図ってきたが、合意に達していないため、引き続き調整を図っていききたい。

- ・用地買収率 : 約64%(面積ベース)

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

平成30年度は、双柳小学校付近の工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-2671号線(大字双柳地内)歩道整備工事その2ほか1件	円 52,700,760
	市道1-2671号線(大字双柳地内)歩道整備ほか工事(繰越明許)	21,323,520

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の的確な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)に対し、下半期に1か所が辞退し4か月間空き状態であった。その後、年度末に申し込みがあり、全て掲載されることにより自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額 9,467,418円
広告掲載料:9か所(1か所は4か月間空き)	金額 1,092,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,695,680

○負担金、補助及び交付金

補助金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,665,796
東飯能駅東口ビル天井パネル修繕負 担金	(株)丸広百貨店	102,600

○修繕

事業名	事業費
東飯能駅東口階段上煙感知器不良交換修繕	円 73,656
東飯能駅自由通路西口エレベーター押釦取替修繕	5,248
東飯能駅自由通路給気ガラリ修繕	9,720
東飯能駅自由通路西口エレベーターかご敷居取替修繕	315,360
東飯能駅自由通路東口階段手摺点字シール張替	6,480
東飯能駅自由通路天井パネル落下養生修繕	64,800
東飯能駅自由通路天井張替修繕	419,040

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の1つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園は、本市を代表する観光拠点である。照明設備等(ライトアップ)設置工事に伴い、ライトアップの開始について鉄道事業者交通広告に掲出するなど、新たなターゲット層(カップル・女性グループ等)の獲得を目指した。また、近年は海外からの来園者も増加していることから、外国人観光客の来園者をさらに増加させるため、継続して公園の魅力をブラッシュアップした。

区分	事業内容	事業費
広告料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園ライトアップに関する広告掲出 まど上A1枠×3	円 1,846,152
測量、設計委託	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園照明設備等整備工事設計委託	9,720,000
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園照明設備等整備工事ほか5件	95,632,380

事業の主な内容及び成果

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地などの都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加させざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら、公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、公園内の清掃等美化については、ボランティア団体の協力によって、公園の美化活動が活性化された。今後も美化活動団体を増やしていけるように周知等を行っていく。

・平成30年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所

・平成30年度末現在 飯能市公園美化活動団体 27団体

区分	事業内容	事業費
修繕(施設)	上ノ台公園公園灯修繕ほか6件	円 2,358,288
害虫駆除委託	あさひ山展望公園コガタスズメバチ駆除業務委託ほか1件	43,200
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか18件	50,373,933
都市公園指定管理	平成30年度都市公園指定管理	23,258,000
工事請負	阿須運動公園ソフトボール場改修工事ほか7件	29,295,432

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1	道路橋りょう施設災害復旧費
事業の内容及び成果							
<p>【道路橋りょう施設災害復旧事業】</p> <p>・平成30年度は、道路橋りょう施設災害復旧事業での災害復旧がなかった。</p>							

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の受付・審査、完了検査等及び位置指定道路に関する受付・審査等を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・建設リサイクル法に基づく届出の審査等を行い、建物の適正な解体処分が進められた。
- ・良好な景観の維持のため、埼玉県屋外広告物条例に基づく許可及び更新申請の受付・審査を行った。
- ・道路後退部分に関する分筆登記等について補助金を交付し、後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減を図った。
- ・建築物の省エネ性能向上に向けたまちづくりを推進するため、建築物省エネ法に基づく事務を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など県へ進達する物件の受付、調査を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の受付・審査	34	計通3件、計変8件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請に対する受付・審査	25	完了通知3件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認	364	変更16件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認	321	不適含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の受付・審査	4	指定3件、廃止1件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査業務	3	
長期優良住宅の認定等の受付・審査	55	変更3件含む
低炭素建築物の認定等の受付・審査	5	
建設リサイクル法に基づく届出の審査、助言、勧告等	91	通知1件含む
埼玉県屋外広告物条例に基づく許可申請の受付・審査	66	更新・改造含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・進達	20	変更8件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	20	
建築物省エネ法に基づく届出や申請等の受付・審査	3	

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

- ・震災に強い安全なまちづくりの推進のため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の相談、無料耐震診断相談会を開催した。
- ・危険CB塀現地調査を双柳、新町、緑町、栄町の一部で実施した。危険な塀(73件)に対し、チラシを投函するなど、周知に努めた。

無料耐震相談会の実施:2回(10月、3月開催)

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

- ・7月より新たに飯能市景観計画を施行し、飯能市独自の計画がスタートした。景観法による届出を8件受理した。
- ・飯能市景観審議会を3回開催し、市の景観に関する今後の取組み等に関して意見交換を行った。
- ・飯能市の市街地をテーマにした、県主催のワークショップにおいて、景観形成上の問題点や、誘導策などを研究した。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

平成31年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・54～59	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61・62	48
岩淵団地	大字岩淵	S43・44・48・54・H1	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数4件減、入居件数8件減、辞退件数5件増となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況									入居状況			
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳							公募分		特定入居	目的外使用
				一般	生保	身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退		
6月	空家	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		29	1	7	6	5	5	10	0	34	6	11	0	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
	件
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	38
内装等(畳、建具、扉等)	5
給排水設備	41
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	35
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	4
合 計	123

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
富士見団地1号棟揚水ポンプ交換修繕工事	1,144,800
新田団地15・16号棟給水管布設替工事	993,600
岩淵団地12・13・16号棟給水管布設替工事	972,000
中山団地公園遊具修繕工事	399,600

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	2	移住定住促進費

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住及び人口増加に資するとともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行った者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
住宅リフォーム事業補助金	149	8,820,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	2	200,000
多世代型住宅取得事業補助金	15	2,400,000
合計	166	11,420,000

○飯能住まい事業補助金

転入の促進及び地域コミュニティの活性化に資するため、本市が設ける飯能住まい制度により住宅を取得し、市内に定住しようとする者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
飯能住まい事業補助金	6	4,500,000
合計	6	4,500,000

○木造住宅耐震診断・改修補助金制度

震災に強い安全なまちづくりを推進し、飯能市への定住を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えに対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	1	50,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	8	1,200,000
合計	9	1,250,000

事業の主な内容及び成果

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築若しくはリフォーム又は木塀の設置を行う者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
西川材使用住宅等建築補助金	15 件	3,661,000 円

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。
 - ・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。
 - ・道路築造工事を1件実施した。

＜管理業務委託関係＞

岩沢北部地区管理地について、草刈作業を委託した。(年4回・3,068㎡)
 岩沢南部地区管理地について、草刈作業を委託した。(年4回・6,500㎡)

＜調査等委託関係＞

都市計画道路阿須小久保線及び市道1-1829号線等の整備の進捗を図るため、建物等補償調査を実施した。その他、事業進捗に併せて土地鑑定評価など必要に応じて実施した。

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(工作物等)調査積算9件	円 1,728,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算6件、再積算2件 (工作物等)調査積算1件	5,238,000
岩沢地区、岩沢南部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区点杭打21点、画地確定測量杭打40点、石杭(金属鋏)埋設31点、杭打ち点検26点	2,499,994
土地評価等委託(市道1-1829号線及び1-3080号線道路整備)	画地評価17地点	483,840
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第89次発掘調査	2,624,273

＜工事関係＞

工事名	工事内容	工事費
道路築造工事(市道1-1932号線)	道路築造工事 1件 舗装工A=35㎡ 側溝L=47m	円 2,700,000

＜用地取得及び物件移転関係＞

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、都市計画道路双柳岩沢線(市道1-3080号線)、市道1-1829号線などに係る道路用地の買収及び物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 1,040.11㎡ 74,413,264円 20筆 (うち次年度へ繰越分 10筆)
 物件移転等補償 25件 165,878,656円 (うち次年度へ繰越分 4件)

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費等を購入した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

金 種	5/10買受分		11/6買受分		購入金額
	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額	
円	枚	枚	枚	円	
10,000	50	10	60	600,000	
5,000	50	57	107	535,000	
2,000	780	431	1,211	2,422,000	
1,000	301	40	341	341,000	
500	350	100	450	225,000	
400	185	154	339	135,600	
300	260	20	280	84,000	
200	229	400	629	125,800	
100	50	50	100	10,000	
50	220	200	420	21,000	
10	20	40	60	600	
購入金額	3,000,000 円	1,500,000 円		4,500,000 円	

主管課	水道工務課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	2	環境費	4

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水を安定的に供給するため、給水施設の整備等を行った10件(新設1件、修繕6件、水質検査3件)の申請者(個人9件、共同1件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
吾野	6件	3,969,900円
東吾野	2	9,300
原市場	2	404,800
合計	10	4,384,000

主管課	下水道課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	2	環境費	6

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

くみ取り便所から水洗便所への改造や、浄化槽を廃止して公共下水道に接続する場合の工事費に対して、無利子で貸付を行うものである。貸付金額は、くみ取り便所から公共下水道に接続する場合は工事費の範囲内で48万円まで、浄化槽から公共下水道に接続する場合は工事費の範囲内で24万円までとなっている。

平成30年度においては、貸付の実績がなかった。

○貸付状況

	貸付件数	貸付金額
	件	円
30年度	0	0
29年度	0	0
28年度	2	480,000

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	1

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、埼玉県議会議員一般選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を13回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉县市町村選挙管理委員会連合会入間支会総会・研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市民活動センターに13日間展示するとともに、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	291	5	5
中学生	12	4	4
高校生	0	0	0
合計	303	9	9

○明るい選挙推進強調月間の実施

広報はんのうに、明るい選挙の意義や、選挙制度についての内容を掲載するとともに、市民活動センターにてパネルを13日間展示した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発事業の研究や活動を実施した。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【県議会議員選挙事業】

平成31年4月7日執行の埼玉県議会議員一般選挙に係る準備事務、立候補届出受付事務等を行った。

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	17

事業の主な内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会、全国公平委員会連合会関東支部及び埼玉県公平委員会連合会の総会と研究会に出席した。

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	6	監査委員費	1

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対 象 部 署
平成30年 10月4日(木)	秘書室、情報戦略課、契約検査課、財政課
10月5日(金)	地方創生推進室、庶務課、職員課、選挙管理委員会
10月10日(水)	危機管理室、企画調整課、管財課、市民税課、資産税課、収税課、生涯学習課、スポーツ課、図書館、博物館
平成31年 1月10日(木)	飯能第二小学校、原市場小学校、原市場中学校、飯能西中学校
1月22日(火)	加治東小学校、美杉台中学校
1月23日(水)	加治小学校、南高麗中学校、加治中学校

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

平成31年1月23日(水) 飯能アニメツーリズム実行委員会

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成30年6月1日(金)～8月1日(水)

事業の内容及び成果

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成30年7月26日(木)～8月7日(火)

主管課	農業委員会事務局	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	1

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が32人と借手が12者(個人8、法人4)で、合計60,805.38㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	0	0	0
農地法第4条	3	4	855
農地法第5条	28	47	10,207
合計	31	51	11,062

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	10	19	9,077

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	16	24	11,444
農地法第5条	114	188	33,286
合計	130	212	44,730

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第18条	5	17	15,096.61

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	25人

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
月		日	件	
4	定例会	27	2	奨学生の決定について
5	定例会	23	1	平成30年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6	定例会	29	4	有形文化財の指定について
7	定例会	25	3	中学校「特別の教科 道徳」及び小学校教科用図書採択について
8	定例会	24	2	平成30年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9	定例会	20	1	平成31年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	定例会	26	1	平成31年度教育委員会主要事業計画(案)について
11	定例会	22	3	平成30年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
12	定例会	21	1	飯能市立中学校の部活動方針(案)について
1	定例会	18	3	飯能市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則(案)について
2	定例会	14	7	平成31年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
3	臨時会	14	1	平成31年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
	定例会	22	7	夏季休業及び冬季休業中の学校閉庁について(案)
合計	13回開催		36	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。

教育委員会事務局に係る一般職非常勤職員報酬、消耗品費、通信運搬費などを支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

○奨学金貸与状況

区分	人員			貸与金額 円
	継続	本年度選考	合計	
高校生等	2人	0人	2人	480,000
大学生等	16	5	21	7,230,000
合計	18	5	23	7,710,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数	補助金額
	件	円
原市場	47	820,620
名栗	27	1,147,269
中藤	10	147,800
南高麗	0	0
合計	84	2,115,689

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	2	小学校費	1

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

なかよし運動会等に参加するための交通費を補助した。

＜各種大会児童派遣費補助金＞

支出先	支出金額
加治東小学校	9,230 円

東吾野小学校、西川小学校及び吾野小学校の3校を統合し、新たに奥武蔵小学校を開校するための準備に必要な経費を支出したほか、閉校記念事業に係る経費の一部を補助した。

＜学校閉校記念事業補助金＞

補助金交付団体名	補助金額
東吾野小学校閉校記念事業実行委員会	500,000 円
西川小学校閉校記念事業実行委員会	97,000
吾野小学校閉校記念事業実行委員会	354,306

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○吾野小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	15,928,704 円
-------------	--------------

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校、名栗小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	26,315,481 円
------------	--------------

事業の主な内容及び成果

【小学校施設管理事業】

各小学校の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	101,210,004 円
委託	建物警備業務委託ほか42件	42,488,461
工事	飯能第一小学校プールブロック塀撤去等改修工事ほか16件	44,110,072

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

各中学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。
部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

<各種大会生徒等派遣費補助金>

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	677,080	飯能西中学校	622,100
南高麗中学校	50,520	加治中学校	973,400
吾野中学校	130,650	美杉台中学校	683,000
原市場中学校	540,140	名栗中学校	99,980
		合計(8校)	3,776,870

吾野中学校を閉校し、新たに奥武蔵中学校を開校するための準備に必要な経費を支出したほか、閉校記念事業に係る経費の一部を補助した。

<学校閉校記念事業補助金>

補助金交付団体名	補助金額
吾野中学校閉校記念事業実行委員会	円 200,000

【中学校施設管理事業】

各中学校の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	円 73,704,242
委託	建物警備業務委託ほか23件	20,042,999
工事	加治中学校プールブロック塀撤去等改修工事ほか7件	15,466,593

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,610,469
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,599,583
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合計		169,388,752

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に必要な一般職非常勤職員に係る報酬、共済費、消耗品費等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	924,346
委託	建物警備業務委託ほか3件	482,760
工事	名栗幼稚園すべり台新設工事ほか2件	1,107,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な一般職非常勤職員に係る報酬、共済費、消耗品費、修繕料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内中学校4校及び給食共同調理場5か所について学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか8件	150,279,192 円

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	30,483,839 円
委託	建物警備業務委託ほか5件	3,281,696
工事	美杉台小学校給食室手洗い設置工事ほか5件	1,792,135

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【非常勤講師配置事業】

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで、市内小・中学校に27人の学習指導非常勤講師を延べ4,995日配置し、学習指導支援及び生活指導等の支援を行った。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、平成30年度に37回目の親善訪問事業を行った。派遣生徒は現地の小学校・中学校・高等学校の訪問やホームステイをとおり、国際感覚を身につけることができた。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
18人	平成31年1月9日(水)～1月19日(土)	664人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校評議員

学校評議員は、延べ84人に委嘱をした。学校の教育活動を参観するとともに、学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。平成30年度は5月末に担当者会議を開催し、各校の情報交換を行い充実を図った。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。平成30年度の活動実績は、以下のとおりである。また、令和元年度の取組を推進するため、平成30年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

活動実績(全小学校)

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	56人	1,116人	3,900日	701日	367日	2,615日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。年2回の担当者会を開催し、事業全体の概要や予算の執行、外部指導者との連携の仕方について各校の担当者に周知した。

具体的な活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人及び学校教育アドバイザー1人の報酬、一般非常勤職員(事務職)1人の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人の報酬のほか、スーパーバイザー1人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、295件の電話相談、490件の面接相談を行った。(数値は延べ数) 適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	1
不登校	150
交友関係	0
性格・行動	16
学業等	3
就学相談	53
学校・集団不適應	51
その他	21
合計	295

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	73
就学相談	86
学業不振	24
集団不適應	82
交友関係	0
発達障害	19
その他	10
検査等	101
検査FB	95
合計	490

○相談者の内訳

相談者	実人数
	件
小学生	169
中学生	139
幼児	60
小学生保護者	332
中学生保護者	169
幼児保護者	107
教職員	33
その他	2
合計	1,011

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	24人
延べ通級日数	1,269日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。
 IT教育推進インストラクター、教育センタースーパーバイザーの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。
 飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ453人の参加があった。

学習指導研究員

研 究 テ ー マ	研究員
豊かに感じ、自分の思いを表現できる児童の育成 ～表現や鑑賞の活動を通して～	小学校教諭
自己肯定感の向上を目指した授業づくり ～一人ひとりの頑張りや成長を認める活動を通して～	小学校教諭
わかりかたを大切にされた社会科授業の指導の工夫 子どもたちが学ぶ幸せを感じる授業づくり ～「学び合い」の中で～	小学校教諭
聴き合う関係を高め、すべての児童が主体的に学び合うことのできる授業の創造 ～「深い学び」や「学び合い」を通して～	小学校教諭
自己を高め、他者への思いを深める児童の育成 ～図画工作科・鑑賞活動を通して～	小学校教諭
生徒の実態に応じた課題解決のための工夫と授業規律 ～理科の授業を通じた生徒指導と支援～	中学校教諭
数学的思考力の育成 ～具体的な事象から抽象的な事象への変換～	中学校教諭
生徒の学習意欲の向上に向けて	中学校教諭
社会参加へ向けた「生きる力」の基礎を築く自立活動の実践 ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業規律～	中学校教諭
基礎的・基本的事項の定着を図り、主体的に取り組む力を身に付ける	中学校教諭

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	52
生徒指導教育相談中級研修会	4
人権教育研修会	24
教育センター研究員研修会	10
初任者施設体験研修	5
授業づくり研修会	0
社会貢献活動体験研修会	2
飯能探検発見体験研修会	16
臨時的任用教員研修会	13
情報教育研修会	21
特別支援教育コーディネーター研修会	40
特別支援学級設置校連絡協議会	93
初任者研修担当連絡協議会	23
小中学校英語学習連絡協議会	26
教育相談公開講座	76
情報教育成果発表会	48
合 計	453

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	765
中学校	668
合計	1,433

○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数
	人
小学生	9
中学生	5
年間指導時数	511時間

【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

○訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	7
学校	282
行政機関等	5
合計	294

○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	465
中学生	1,972
小学生保護者	24
中学生保護者	84
教職員	18
その他	10
合計	2,573

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	1
不登校	439
友人関係	182
性格・行動	261
学業等	113
その他	976
合計	1,972

【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員10人、特別支援学級介助員16人の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行った。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校(各校1人) 富士見小学校、美杉台小学校(各校2名)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(3人)、加治小学校(2人)、原市場小学校(2人)、精明小学校(1名)、富士見小学校(2人)、加治東小学校(2人)、双柳小学校(2人)、美杉台小(2人)

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(平成30年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	36	2	631	21
飯能第二小学校	11	0	57	5
南高麗小学校	13	0	79	5
加治小学校	32	3	597	20
精明小学校	14	0	133	8
東吾野小学校	11	0	27	4
西川小学校	11	0	21	4
原市場小学校	16	0	186	8
富士見小学校	34	2	538	19
加治東小学校	18	1	232	10
双柳小学校	26	1	425	16
美杉台小学校	30	2	620	21
吾野小学校	10	0	32	3
名栗小学校	13	0	30	4
合計	275	11	3,608	148

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成30年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一小学校	1	1		30		1					2	1	36
飯能第二小学校	1	1		7		1					1		11
南高麗小学校	1	1		7		1	1		1		1		13
加治小学校	1	1		26		1	1			1	1		32
精明小学校	1	1		9	1	1					1		14
東吾野小学校	1	1		6		1			1		1		11
西川小学校	1	1		6		1			1		1		11
原市場小学校	1	1		11		1	1				1		16
富士見小学校	1	1	1	26		1			2	1	1		34
加治東小学校	1	1		13		1			1		1		18
双柳小学校	1	1		19		1	1		2		1		26
美杉台小学校	1	1		24		1			1		1	1	30
吾野小学校	1	1		5		1			1		1		10
名栗小学校	1	1		5	1	1	1		2		1		13
合計	14	14	1	194	2	14	5	0	12	2	15	2	275

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	95	118	原市場小学校	22	28
飯能第二小学校	11	9	富士見小学校	85	100
南高麗小学校	16	20	加治東小学校	40	35
加治小学校	94	111	双柳小学校	62	77
精明小学校	17	25	美杉台小学校	95	113
東吾野小学校	3	9	吾野小学校	5	7
西川小学校	3	3	名栗小学校	7	7
			合 計	555	662

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
554

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,609	予防内服実施者数	0
要検討者数	19	結核感染者数	0
精密検査受診者数	4		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
3,608	3,608	100	446	2,296,633	5,149

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,468	3,277,260	29	1,595	111	79,365	24	22,680	3,632	3,380,900

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 566	人 394	人 0	人 98	人 1,058(延べ)
金額	円 8,872,003	円 17,162,796	円 0	円 1,626,741	円 27,661,540

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期代に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	36	1,254,240
飯能第二小学校	7	279,710
南高麗小学校	45	1,578,250
原市場小学校	124	5,353,920
名栗小学校	14	448,500
合計	226	8,914,620

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
吾野小学校	1	19,550
名栗小学校	4	251,420
合計	5	270,970

○ 入間地区国語・算数学力調査を行った。このことにより、児童の学力の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。

○ 硬筆手本、書き初め手本等を児童数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費等を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	5	6	6	1	0	1	1	1	0	5	12	1	
2年	5	7	7	1	0	1	1	1	0	5	11	1	
3年	7	8	4	9	1	1	1	1	1	5	12	2	
4年	7	10	4	12	1	1	1	1	0	5	11	1	
5年	6	12	4	13	1	2	1	1	0	6	13	1	
6年	9	12	4	13	1	3	3	1	0	6	13	1	

【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成31年1月に「第9回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(平成30年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	38	1	533	17
南高麗中学校	16	0	27	3
吾野中学校	17	0	53	3
原市場中学校	21	1	133	7
飯能西中学校	24	0	354	11
加治中学校	31	0	396	14
美杉台中学校	24	0	233	9
名栗中学校	15	0	21	3
合計	186	2	1,750	67

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成30年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校学芸員	計
飯能第一中学校	1	1	1	31		1	1					1	1	38
南高麗中学校	1	1		9		1					3	1		16
吾野中学校	1	1		8		1			1		3	1	1	17
原市場中学校	1	1		15		1					2	1		21
飯能西中学校	1	1		20		1						1		24
加治中学校	1	1		26		1			1			1		31
美杉台中学校	1	1		16		1			2		2	1		24
名栗中学校	1	1		8		1					3	1		15
合計	8	8	1	133	0	8	1	0	4	0	13	8	2	186

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	169	196	飯能西中学校	119	132
南高麗中学校	8	10	加治中学校	124	135
吾野中学校	15	17	美杉台中学校	85	77
原市場中学校	40	55	名栗中学校	5	12
			合計	565	634

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数	人
564	

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,748	予防内服実施者数	0
要検討者数	5	結核感染者数	0
精密検査受診者数	1		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
1,750	1,750	100.0	552	3,870,818	7,012

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
1,655	1,563,975	22	1,210	73	52,195	1	945	1,751	1,618,325

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学援助費等	合計
援助人数	人 455	人 244	人 0	人 14	人 713(延べ)
金額	円 13,695,389	円 11,941,522	円 0	円 663,205	円 26,300,116

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
吾野中学校	31	637,980
飯能西中学校	8	688,480
合計	39	1,326,460

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	6	10	14
文化部	1	1	2

○中学生社会体験チャレンジ事業

中学生社会体験 チャレンジ事業	参加生徒数	事業所数	実施期間
	506人	177事業所	平成30年7月2日～平成31年1月25日

○ 入間地区数学学力調査を行い生徒の学力の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。

○ 道徳副読本・体育資料集、硬筆手本、書き初め手本等を生徒数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	4	7	6	7	3	2	6	8	6	6	7	7
2年	4	6	6	7	3	3	6	8	6	5	7	7
3年	4	7	6	7	4	2	6	8	6	5	7	7

【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成31年1月に「第9回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園就園奨励事業】

幼稚園就園奨励費補助金事業の補助対象額は78,973,900円で、国庫補助率は1/3以内である。補助対象者は635人で、そのうち国庫補助対象者は554人、市単独事業分のみを対象者は81人であった。国庫補助対象者には、要綱の区分に従い、62,200円から308,000円までの補助を行い、市単独事業分のみを対象者には、一律10,000円の補助を行った。補助対象者の該当幼稚園は、市内5私立幼稚園を始め、入間市6園、日高市2園、狭山市3園、所沢市3園、坂戸市1園、越生町1園の計21園であった。

○私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況
・第1子

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	5	1,360,000
		252,000	1	252,000
		240,000	3	720,000
		228,000	1	228,000
	ひとり親世帯等	260,000	1	260,000
		256,700	1	256,700
		92,800	1	92,800
		21,600	1	21,600
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	1	272,000
		259,200	1	259,200
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	187,200	23	4,305,600
		149,800	1	149,800
	ひとり親世帯等	272,000	1	272,000
		228,000	1	228,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		62,200	206	12,813,200
		49,800	1	49,800
		41,500	1	41,500
		37,300	2	74,600
		36,300	1	36,300
		33,200	1	33,200
		29,000	1	29,000
		25,900	1	25,900
		24,900	1	24,900
市民税所得割課税額211,201円以上		10,000	81	810,000
合	計		338	22,616,100

事業の主な内容及び成果

・第2子

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	1	308,000
		240,000	2	480,000
		168,000	1	168,000
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000
		278,400	1	278,400
		259,200	1	259,200
		240,000	1	240,000
		228,000	1	228,000
		127,500	1	127,500
		21,600	1	21,600
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	2	616,000
		290,000	1	290,000
		240,000	1	240,000
	ひとり親世帯等	228,000	1	228,000
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	247,000	8	1,976,000
		240,000	4	960,000
		228,000	1	228,000
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000
		278,000	1	278,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		185,000	146	27,010,000
		160,300	1	160,300
		74,000	2	148,000
市民税所得割課税額 211,201円以上		154,000	75	11,550,000
		143,700	1	143,700
		123,200	1	123,200
		102,700	2	205,400
		89,800	1	89,800
		61,600	1	61,600
合 計			261	47,034,700

事業の主な内容及び成果

・第3子以降

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	240,000	2	480,000
	ひとり親世帯等	308,000	3	924,000
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	228,000	1	228,000
		308,000	3	924,000
	ひとり親世帯等	240,000	1	240,000
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	308,000	1	308,000
		258,000	1	258,000
		252,000	1	252,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		308,000	8	2,464,000
		295,200	1	295,200
		290,000	1	290,000
		216,000	1	216,000
		205,300	1	205,300
市民税所得割課税額 211,201円以上		308,000	5	1,540,000
		290,000	1	290,000
		278,400	1	278,400
		244,200	1	244,200
		240,000	1	240,000
		228,000	1	228,000
合 計			36	10,133,100

総合計 (第1子・第2子・第3子以降)	人員	補助金額	備 考
	635人	79,783,900円	(内訳) 国庫補助金 78,973,900円 市補助金 810,000円

【名栗幼稚園運営事業】

名栗幼稚園運営に係る報酬、一般職非常勤職員等の社会保険料、賃金、検診等の委託料、負担金等を支出した。

○教職員数、園児数、学級数の状況

教職員数	園児数	学級数
人 4	人 19	学級 3

(平成30年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

生涯学習フェスティバルで行った「飯能ものし〜リクイズ」の結果を基に、「飯能を知ろう」をテーマに、子どもたちが飯能を知る機会や郷土愛を育むための意見交換を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：飯能市役所別館・富士見地区行政センター

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会事務、人権教育研修会開催事務、飯能市PTA連合会事務を行った。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市指定文化財候補の検討を行った。

・会議の開催回数：2回

・会場：市立博物館、富士見地区行政センター

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学と共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	宗教アラカルト	4回	440人
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	危機管理・リスク管理と実践	4	160
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	森林と共生	4	233
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	地域企業の経営	4	71

事業の主な内容及び成果

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

差別や偏見のない明るいまちづくりを目指し、様々な人権問題の解決に進んで寄与できる地域での人材育成のため、飯能中央地区行政センター(公民館)及び第二区地区行政センター(公民館)で人権教育研修会を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
人権教育研修会	一般	講義・ワークショップ ・人権啓発DVD視聴	4回	205人

○啓発冊子の発行

人権関係研修会参加者の感想やアンケートのほか、小・中学生の人権作文・標語をまとめて「明るいまちづくりへの提言第35集」として発行し、人権教育に活用いただけるよう地区行政センターに配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援した。

【青少年健全育成事業】

○青少年問題協議会設置事業

2月に会議を開催し、埼玉県ネットアドバイザーによる「ネット時代を生きる子どもたちのために」と題する講話を行った。その後、各委員の情報交換を行った。

○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、地域の子ども会行事や地区行政センターのトレーニングキャンプ等のレクリエーション活動に協力した。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催により、駿河台大学を会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小・中・高生を対象に募集し、33人の参加があった。5日間で5講義実施し、学校では学べないことを大学の先生や専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も行われ、充実した学習活動が行われた。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。「少年の主張大会」では、小・中・高校生の意見発表のほか、「家庭の日ポスターコンクール」優秀作品の表彰を行った。また、非行防止キャンペーンや視察研修などを実施した。

青少年「街の応援団」による夜間パトロールを10回(6月～2月)実施した。

さらに、青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、支援した。

事業の主な内容及び成果

○学習支援事業

市立小学校児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みと冬休みに実施した。教員経験者などを学習指導員として依頼し、児童にわからないところを聞いてもらうなど学習の場を提供した。

対象児童: 双柳小学校 3～6年生 会場: 双柳地区行政センター(公民館)

夏休み(全4回) 参加児童 14人 冬休み(1回) 参加児童 11人

対象児童: 加治東小学校 1～6年生 会場: 加治東地区行政センター(公民館)

夏休み(全4回) 参加児童 25人 冬休み(1回) 参加児童 11人

【成人式開催事業】

飯能市、飯能市教育委員会の共催により1月13日(日)に開催した。
当日スタッフとして市民ボランティアによる協力をお願いした。

該当者数	出席者数	出席率
人	人	%
859	600	69.8

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能39号」を刊行した。俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門を募集し、232点の投稿があった。市民で構成する編集・選考委員会議で掲載内容を検討し、特集記事は「明治150年と飯能」と題して飯能戦争について掲載した。

一般頒布を行うため、3月中旬に生涯学習課及び地区行政センター等の各施設へ配置した。

事業の主な内容及び成果

○文化活動支援事業

市民の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、「飯能市文化祭」・「飯能市民美術展」を実施した。

飯能市文化祭は実行委員会を組織し、市民会館・市民活動センター等で開催した。

飯能市民美術展は実行委員会を組織し、市民会館地下展示室にて作品(絵画、書、写真、彫塑・工芸)の展示を行った。

また、様々な文化団体の連絡調整や文化事業を行う飯能市文化協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭		
	合唱祭	500	150
	民謡発表会	96	165
	吟詠大会	73	40
	三曲演奏会	32	198
	ミュージックサロン	20	200
	市民茶会	14	255
	将棋大会	98	10
	囲碁大会	70	2
	小計	903	1,020

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	80	547
	華道連盟展	45	592
	短歌大会	58	38
	菊花展	15	338
	文芸展	123	30
	アマチュア無線公開実験	7	10
	川柳大会	11	51
	俳句大会	36	-
	絵画連盟展	35	375
	小計	410	1,981
	市民文化のつどい	133	767
合計	1,446	3,768	

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	187	605

事業の主な内容及び成果

【文化財保存事業】

○文化財保存事業…指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

＜指定文化財保存事業への補助金交付＞

以下の指定文化財保存事業に対し補助金を交付した。

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備修理事業（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・常楽院不動堂屋根修理事業（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂防災設備修理事業（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・飯能の大ケヤキ危険回避剪定事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検事業（市指定）

＜文化財関連施設管理＞

文化財関連施設に文化財の説明を目的に設置する解説看板等の整備を実施した。今年度は、菅原道真公銅像指導標及び由来表示板の設置を行った。

＜指定文化財保存事業費補助金＞

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

＜文化財防火訓練＞

市内の4か所の指定文化財建造物を対象に、年1回防火訓練を行っている。今年は大宇高山の常楽院不動堂を会場に10月28日(日)に埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、常楽院並びに地元自治会の協力を得て訓練を実施した。

＜指定文化財管理＞

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

県指定「飯能の大ケヤキ」が9月30日(日)台風24号及び12月12日(水)の強風で枝が折れ、落下した。その為、危険回避剪定事業を実施した。

【天然記念物管理】

樹木医診断	6月12日(火)	高山不動の大イチョウ(高山)
除草作業	6月18日(月)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月20日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月21日(木)	双柳の浅間塚(双柳)
	11月27日(火)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
	11月29日(木)	石灰焼場跡(上直竹下分)

事業の主な内容及び成果

カモシカ滅失対応	9月10日(月)	大字下名栗地内
	9月27日(木)	大字上名栗地内
	9月28日(金)	大字上赤工地内
	1月4日(金)	大字苅生地内
	1月10日(木)	大字白子地内

[有形文化財管理]

防災設備保守点検	7月2日(月)	店蔵絹甚(本町)
	1月8日(火)	

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、2月17日(日)に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館で開催した。入場者は679人であった。今年度は、飯能市・熊谷市・入間市の各郷土芸能保存団体に演技を披露してもらった。

○文化財公開事業

<植物ハンドブックの刊行>

植物観察に使用できるハンディーサイズの「天覧山・多峯主山の植物(夏)」を刊行した。
A5判カラー、48頁で3,000部作製した。

【文化財調査事業】

○文化財指定候補調査事業

片瀬人形及び説経節関係資料(虎秀)の調査を実施。調査は、12月7日・12月12日に実施した。
市内神輿・子ども神輿の悉皆調査を実施。調査は夏の祭礼にあわせて7月14日に実施した。

○各種文化財調査事業

「天覧山・多峯主山の植物」刊行に向け、詳細な追加調査を実施した。
調査は、6月20日・7月18日・8月14日・8月29日・10月17日・11月22日・2月14日・3月8日
3月13日に実施した。

○文化財普及事業…文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

<夏休み子ども文化財教室>

7月24日(火)に小学4～6年生を対象とした夏休み子ども文化財教室「土器のかげら型クッキー「ドッキー」をつくろう！」を原市場地区行政センターを会場に実施した。参加者は子ども14人
大人8人、合計22人であった。

<文化財講座>

「飯能の成り立ちー地形と地質について学ぼうー」をテーマに文化財講座を開催した。
10月27日(土)に概要についての講義を行い、11月25日(日)に地学ハイキングを実施。
12月1日(土)に地下水位の測定と地下水について学んだ。座学と観察会、実験を取り入れた
内容で、参加者は延べ77人であった。

事業の主な内容及び成果

＜文化財めぐり＞

「渋沢平九郎－維新への想い－」をテーマに文化財めぐりを開催した。事前学習として2月23日（土）に「渋沢平九郎と飯能戦争」の講義を行い、3月10日（日）に北区渋沢史料館の特別展「渋沢平九郎－幕末維新、二十歳の決断－」を講義解説を含めて見学した。参加者は、延べ52人であった。

＜情報紙の発行＞

平成30年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第147号を発行した。また、『チャートの形成と利用』をテーマにして、岩石のチャートがどのように形成され、縄文時代の人々がそれをどう利用したかをまとめ、「はんのお宝スポット」第14号を発行した。

＜職員の講師派遣＞

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。平成30年度は4回派遣し、299人の参加者があった。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	35	23,355.03
発掘調査	2	241
室内調査	14	/

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施する事業。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施する事業で、加能里遺跡84次調査及び新堀西遺跡2次調査が対象となった。

また、過年度に当事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。室内調査は、6遺跡10次調査分を対象とした。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	0	0
発掘調査	2	147
工事立会	10	/
室内調査	10	/

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、平成6～8年度に発掘調査を実施した横道下遺跡第1～5次調査の遺構や出土遺物等室内調査を行い、「飯能の遺跡(45)」としてまとめ、報告書を刊行した。

また、大字芦荻場地内において企業誘致エリアでの開発に伴い16,000㎡の発掘調査を(公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団の支援を受けて実施した。

[発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	㎡
民間開発事業者	5	419
公共事業関連(区画)	6	1,303.00

[室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	4
公共事業関連(区画)	3
公共事業関連(市道)	5

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。なお、資料の貸出等の件数は4件(学校3件、博物館1件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(木楽里別邸)	1	通年

<博物館での展示>

夏休み期間中を中心に飯能市立博物館特別展示室において、「埋蔵文化財最新出土品展」を開催した。期間は7月15日から8月26日までで、延べ4,131人の見学者が訪れた。

<社会体験チャレンジ事業>

中学1年生の社会体験チャレンジ事業への協力として、遺跡の発掘調査体験及び埋蔵文化財室内調査体験を行った。なお、受入れた学校及び人数の内訳は以下のとおり。

- ・吾野中(7/2～4) 2人 ・加治中(12/11～13) 3人
- ・美杉台中(12/4～6) 4人

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数2回

公民館運営審議会において平成30年度の事業計画、講座内容の審議及び意見交換を行った。

○学級・講座等

各館ごとに学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与した。

また、人口減少対策事業として全館共催で『飯能(ふるさと)再発見』と称し「飯能焼体験編」「アウトドア編」を実施した。

飯能中央公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	はんのう・桜ウオーク	一般	39	4	1
2	出前講座☆(飯能の鉄道の歴史・都市回廊空間・避難所運営)	一般	33	5	3
3	いきいきセミナー☆(季節の和菓子「柏餅」づくり・干支の折り紙)	一般	46	4	2
4	飯能を知ろうウオーク	一般	23	2.5	1
5	わくわく公民館「料理名人への道」ほか☆	小学生	99	12	4
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
7	自主防災訓練事業☆	自主防災会	831	24	9
8	臨時学習室開放「勉強ノススメ」☆	小中学生	183	30日	2
9	母子愛育会連携事業☆	親子	243	15	10
10	ロビーコンサート☆	一般	417	9	7
11	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	10	3	1
12	夏休み体験学習「木のスプーン・フォーク作り教室」	小学生	26	2	1
13	夏休み体験学習「親子木工教室」	小学生・保護者	47	3	1
14	天体観測会☆	一般	412	5	3
15	子ども映画会(中公座)☆	小学生	23	3.5	2
16	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
17	防災講座「炊き出し訓練」	一般	47	4	1
18	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3.5	1
19	人権教育研修会☆	一般	205	8	4
20	第11回もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	168	4.5	1
21	親子スキンシップタイム☆	2、3歳児・保護者	56	6	3
22	親子体験教室「親子焼きいも体験」	小学生・保護者	192	3	1

事業の主な内容及び成果

飯能中央公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
23	やっぱり歌はいいやいね!	一般	31人	1.5時間	1回
24	趣味講座「多色刷り版画」	一般	20	6	1
25	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
26	家庭教育学級「子供の権利」	一般	28	1.5	1
27	はんのうキエーロ作成講座	一般	15	3	1
	計		3,614		73

第二区公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	市内施設見学	一般	29人	5.5時間	1回
2	鳥獣被害対策講座	一般	54	1.5	1
3	サマーフェスティバル	小学生	26	8	1
4	夏休み子ども映画会	幼児・児童	76	2.5	2
5	夏休み子どもランド	小学生	12	6	1
6	夏休み親子木工教室	小学生親子	19	1.5	1
7	夏休み工作教室	小学生	12	1.5	1
8	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
9	地域ふれあい講座	園児・一般	36	1	1
10	高齢者学級	高齢者	53	4.5	3
11	行ってみようあの場所へ	一般	16	8	1
12	人権教育研修会	一般	205	8	4
13	三館交流事業	一般	34	17	2
14	ちょっとそこまでふるさと見聞	一般	13	8	1
15	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	19	2	1
16	親子体験教室	小学生・保護者	192	3	1
17	冬休み子ども映画会	幼児・児童	63	3	2
18	冬休み子どもランド	小学生	15	2	1
19	高齢者交通安全講座	高齢者	21	2	1
20	飯能(ふるさと)再発見「ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
21	第10回陽だまり・ふれあいうオーク	一般	82	4	1
22	家庭教育学級	一般	28	1.5	1
23	はんのうキエーロ作製講座	一般	8	3	1
24	第2回 みんなの写真展	一般	6	7日	1

事業の主な内容及び成果

第二区公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
25	春休み子ども映画会	幼児・児童	67人	3時間	2回
26	卓球台開放	一般	244	177	59
	計		1,377		93

精明公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	110人	3時間	1回
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	393	12	6
3	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	3	1
4	エクアドル料理教室	一般	11	3	1
5	名作映画館「精明座」	一般	11	2	1
6	郷土史講座「埼玉の歴史を探る」	一般	28	7.5	1
7	夏休み子ども料理教室	小学生	5	3.5	1
8	夏休み子ども工作教室	小学生	37	2	1
9	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	61	4.5	3
10	精明小トレーニングキャンプ	小学生	20	1泊2日	1
11	街道歩きおもしろ講座	一般	18	2	1
12	メツァへ行こう	一般	13	3	1
13	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3	1
14	精明小ホッケー教室	小学生	23	2.5	1
15	精明地区歩行ラリー	一般	122	4	1
16	手打ちそば教室	一般	13	5	1
17	人権セミナー「心痛む人たちの人権」	一般	73	2	1
18	冬休み子ども書きぞめ教室	小学生	100	5	2
19	小・中学校家庭教育学級	一般	59	2	1
20	防災体験学習会	一般	26	8	1
21	女性初級リフレッシュヨガ教室	一般	20	3	2
22	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
23	飯能(ふるさと)再発見「ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
24	認知症高齢者等徘徊訓練	一般	85	5	1
25	新しくなったクリーンセンター見学ツアー	一般	17	3	1
26	浴衣でナイト「浴衣着付け教室」	一般	25	2	1
27	地域野菜を使った冬休み子ども料理教室	小学生	12	3.5	1
	計		1,441		36

事業の主な内容及び成果

双柳公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	110人	3時間	1回
2	歌ごえ双柳☆	一般	831	13.5	9
3	バランスDE若さアップ☆	一般	151	14	7
4	南米エクアドルのキヌアを使った野菜たっぷり料理教室	一般	12	2.5	1
5	夏休み子ども天文教室	小学生と保護者	20	3	1
6	みんなの自習室☆	小学生	57	7.5	5
7	夏休み親子で楽しむ夜の映画会	幼児・小学生と保護者	10	2	1
8	夏休み木工教室	小学生と保護者	22	2.5	1
9	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
10	アルきんぐST☆	一般	21	10.5	2
11	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	52	3.5	1
12	郷土史講座	一般	28	7.5	1
13	終活講座①(エンディングノート作成法)	一般	26	2	1
14	終活講座②(葬儀・墓の選び方)	一般	20	2	1
15	精明地区歩行ラリー	一般	122	4	1
16	終活講座③(相続制度解説)	一般	24	2	1
17	はんのうキエ一口作りに挑戦!	一般	5	2	1
18	終活講座④(成年後見制度解説)	一般	15	2	1
19	森を歩こう!	一般	17	3.5	1
20	書初め教室☆	小学生	41	4	2
21	開運!七福神めぐり	一般	23	6.5	1
22	小・中学校家庭教育学級	一般	59	2	1
23	人権セミナー	一般	73	2	1
24	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
25	春の名作映画会	一般	29	2	1
26	なんでも相談	一般	30	7	1
27	交通安全教室	一般	18	1.5	1
	計		1,863		47

事業の主な内容及び成果

加治公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	東京まち散歩☆	一般	53	8	3
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	500	12	8
3	季節の和菓子作り教室	一般	18	3	1
4	三調(調身・調息・調心)を整えるための教室☆	一般	67	15	10
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
6	季節の和菓子作り教室☆	一般	38	10.5	3
7	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	65	6	4
8	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	8	3	1
9	英会話デビューしてみよう! ☆	小学生	53	4	2
10	夏休み宿泊体験学習	小学生	14	泊2日	1
11	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	20	2	1
12	子ども映画会☆	幼児・小学生	366	4.5	3
13	出前講座(映画、防犯、防災、健康講座)☆	一般	140	5	4
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
15	小学家庭教育学級☆	加治小保護者	57	6	3
16	加治ふるさとハイキング☆	一般	30	7	2
17	男の料理教室	一般	12	3	1
18	高齢者学級(施設見学)☆	高齢者	56	13.5	2
19	加治セミナー☆	一般	77	5.5	4
20	地域グルメ料理教室	一般	14	2	1
21	交通安全教室	一般	23	1.5	1
22	親子でわくわく探検隊	小学生・保護者	4	2	1
23	加治地区てくてくウオーク☆	一般	462	9.5	2
24	3公民館合同ハイキング☆	一般	50	8.5	2
25	森を歩こう!	一般	17	3.5	1
26	年越しそば作り教室	一般	11	3	1
27	書初め教室☆	小学生	31	4	2
28	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	34	1.5	1
29	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
30	加治こども雑	一般	160	1.5	1
31	なんでも探訪	一般	30	7	1
32	初心者囲碁教室☆	一般	45	15	5
33	野菜いっぱい創作料理教室	一般	15	2.5	1
	計		2,838		84

事業の主な内容及び成果

加治東公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	はんのう・桜ウオーク	一般	39人	4時間	1回
2	草もち・柏もちづくり教室	一般	20	2.5	1
3	小学生合宿体験	小学生	24	2泊3日	1
4	小学校家庭教育学級	保護者	79	3.5	3
5	はんのうキエー口作り	一般	10	3	1
6	夏休み小学生絵画教室	小学生	30	2.5	1
7	水辺の生き物観察会	小・中学生	36	2	1
8	みんなの自習室(夏休み編)	小学生	66	6	4
9	夏休みわくわく体験教室	小学生	17	6.5	1
10	天体観測会	一般	412	5	3
11	ふれあい木工作広場	小学生・保護者	24	2	1
12	母子交流会人形劇	子ども・保護者	128	1.5	1
13	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
14	加治ふるさとハイキング	一般	30	7	2
15	地域グルメ料理教室	一般	14	2	1
16	親子でわくわく探検隊 ～ラグビーを近くでみてみよう!～	小学生・保護者	4	2	1
17	加治地区てくてくウオーク	一般	462	9.5	2
18	ふれあい講座	一般	39	1.5	1
19	手づくりこんにやく教室	一般	21	2.5	1
20	寄せ植え教室	一般	19	1.5	1
21	冬休み書初め教室	小学生	20	2	1
22	みんなの自習室(冬休み編)	小学生	11	1.5	1
23	バードウォッチング	一般	27	2.5	1
24	青少年健全育成の会講演会	一般	34	1.5	1
25	高齢者学級	高齢者	47	1	1
26	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
27	つるし雛づくり教室	一般	21	3.5	1
28	加治こども雛	一般	160	1.5	1
29	自転車交通安全教室	小学生	66	2	1
	計		1,907		38

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	自然観察講座「みちくさウォーキング」☆	一般	25	12	3
2	パソコンなんでも相談☆	一般	39	12	6
3	みんなであいましょう♪☆	一般	271	10	10
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	321	33	9
5	『ある日突然奪われた家族』	一般	51	1.5	1
6	ふれあいサロン前ヶ貫出前講座☆	高齢者	47	2.5	2
7	サイエンスアカデミー	小学生	21	1.5	1
8	こども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	517	3	3
9	宿泊体験合宿	小学生	24	1泊2日	1
10	世代間交流事業『美杉台でブルーベリー狩りを 楽しもう!』&映画会	一般	107	5.5	1
11	親子木工教室	小学生	46	2.5	1
12	英会話デビューをしてみよう! ☆	小学生	62	4	2
13	夏休み子どもクッキング	小学生・保護者	14	2.5	1
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
15	『押し花でつくるウエルカムボード』☆	一般	10	9	3
16	『3日体操をはじめてみませんか!』☆	一般	20	6	4
17	『スコットランドのカントリーダンス体験会』	一般	1	2	1
18	加治ふるさとハイキング☆	一般	30	7	2
19	英語であそぼう! ☆	小学生	47	4	4
20	加治セミナー☆	一般	77	5.5	4
21	ノルディックウォーキング体験教室	一般	4	2	1
22	地域野菜グルメ料理教室	一般	14	2	1
23	英語であそぼう! ~ハロウィン編~	小学生	20	1	1
24	親子でわくわく探検隊~ラグビーを近くでみてみよう~	小学生・保護者	4	2	1
25	バランスDE若さアップ~アドバンス~	一般	112	16	8
26	加治地区てくてくウォーク☆	一般	462	9.5	2
27	名作映画館「美杉座」	一般	50	2	1
28	小学生書道教室	小学生	19	2	1
29	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	34	1.5	1
30	『地域福祉推進組織説明体験会』	一般	62	2	1
31	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウォーク」	一般	23	3.5	1
32	加治こども雑	一般	160	1.5	1
33	野菜いっぱい創作料理	一般	15	3	1
	計		2,733		81

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	春休み子ども映画会	幼児・小学生	38	2	2
2	健康づくり教室	一般	47	9	6
3	健康ウォーキング	高齢者	30	9	2
4	南高麗茶房	一般	35	10	5
5	あのまち・このまち探訪	一般	321	33	9
6	農のある暮らし体験ツアー	一般	40	6	1
7	南高麗地域親善バレーボール大会	一般	51	3	1
8	宿泊体験合宿	小学生	24	1泊2日	1
9	夏休み子ども映画会	幼児・小学生	18	2	1
10	防災講座「自然災害に備える」	一般	23	2	1
11	夏休み親子木工教室	小中学生・一般	32	3	1
12	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
13	理科実験教室	小学生	26	2	1
14	楽しくジャックランタンを作ろう	小学生	33	1	1
15	南高麗ワンデイウォーク	一般	69	4	1
16	郷土史関連施設見学会	一般	23	3	1
17	冬休み子ども映画会	小学生	19	2	1
18	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウォーク」	一般	23	3.5	1
19	みんなで楽しく！書き初め教室	小中学生	25	2	1
20	メッツァへ行こう！	小学生	21	4	1
21	鳥獣被害対策講座	一般	12	2	1
22	人権教育研修会	一般	13	2	1
23	南高麗チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	78	4	1
	計		1,025		42

事業の主な内容及び成果

吾野公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	街を歩く 2018 ☆	一般	46	12	3
2	両吾野グラウンド・ゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	82	4	1
3	元気はつらつ！体力測定(東吾野共催)	高齢者	36	3	1
4	家庭教育学級 教育講演会	一般	32	1.5	1
5	出張！こども映画会(保育所)☆	幼児	54	1.5	2
6	こども映画会☆	小学生	36	1.5	2
7	夏休みワクワク卓球教室☆	小中学生	59	4	2
8	みんな集まれ！体験学習会 工作教室	小中学生	35	3	1
9	みんな集まれ！体験学習会 料理教室	小中学生	34	2	1
10	みんなで見よう 星空観望会	一般	29	2	1
11	夏休み親子社会科見学会(東吾野共催)	小学生・保護者	15	4	1
12	地域野菜グルメ普及事業「子ども料理教室」	小学生	18	3.5	1
13	あのまち・このまち探訪(東吾野・原市場共催)☆	一般	52	9	2
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
15	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
16	きつとす・クリーンセンター見学ツアー	一般	14	4	1
17	吾野グラウンド・ゴルフ大会	高齢者	51	4	1
18	駅・えきトレイルウオーク	一般	40	7	1
19	師走の社会科見学「ANA機体工場での安全について学ぶ」(東吾野公民館共催)	一般	23	8	1
20	楽しい！冬休み書初め教室	小中学生	23	2	1
21	師走の社会科見学「鉄道博物館に行ってみよう」(吾野地区青少年健全育成の会共催)	一般	23	5	1
22	人権セミナー(東吾野共催)	一般	37	1.5	1
23	地域生活セミナー「鳥獣対策研修会」	一般	25	1	1
24	交通安全・防犯教室	一般	48	1.5	1
	計		859		30

東吾野公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	【高齢者学級】お口から考える健康～お口体操で心も体も生き生きと！～	高齢者	44	1	1
2	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会(吾野共催)	高齢者	82	4	1
3	元気はつらつ！体力測定会	高齢者	36	3	1
4	バランスボールで体イキイキ～らくらく筋トレ、笑って脳トレ、とっさの一步を出すために～☆	高齢者	34	3	2
5	家庭教育学級「子どもの学びと学校のこれから」	一般	33	1	1

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
6	生き活きの達人「もの忘れ予防スクール」☆	一般	人 16	時間 7.5	回 2
7	【わくわく施設見学】生まれ変わったクリーンセンターと博物館に行ってみよう!	一般	9	3	1
8	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	31	1.5	1
9	夏休み子どもチャレンジ講座「お寺で過ごそう」	小学生	13	5.5	1
10	夏休み親子社会科見学会「コーラの工場に行ってみよう」	小学生・保護者	15	4	1
11	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
12	あのまちこのまち探訪☆	一般	52	9	2
13	東吾野・地域を歩こう!～阿寺諏訪神社例大祭を訪ねて～	一般	97	6	1
14	健康な身体をつくる「栄養・運動講座」	一般	24	3	1
15	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	40	2	1
16	文化遺産講座～飯能の天文暦学者と和算家～	一般	36	2	1
17	師走の社会科見学「ANA機体工場での安全について学ぶ」(吾野公民館共催)	一般	23	8	1
18	3公民館合同ハイキング☆	一般	50	8.5	2
19	文化遺産講座～武蔵一宮と三蔵法師の霊骨をたずねて～	一般	18	9	1
20	餅つきをしよう!	一般	35	3	1
21	書初め教室	小・中学生	16	2.5	1
22	イワシの料理教室	一般	20	2.5	1
23	土砂災害の現状「土砂災害に備える」	一般	17	1	1
24	ごみ減量「誰か」じゃなくて「わたし」から	一般	8	1	1
25	みんなで知ろう! 移動手段の最新動向	一般	46	2	1
26	野菜DEごちそうクッキング	一般	12	3	1
27	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
28	なんでも探訪～両国歴史コースと江戸東京博物館を巡る～	一般	30	7	1
29	人権セミナー	一般	37	1.5	1
30	和菓子づくり教室	一般	12	3.5	1
31	ベストショット写真展in東吾野	一般	13	14日	1
	計		946		35

事業の主な内容及び成果

原市場公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	家庭教育学級 CAP講演会 (原小PTAほか共催)	一般	33	2	1
2	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	40	4.5	1
3	四季を感じる歩こう会(スゴ足)～入川渓谷・荒川源流を観る初夏の山歩き	一般	42	9.5	1
4	エクアドル料理教室	一般	12	2.5	1
5	あそんでたのしいえいご ☆	小学生	34	4	4
6	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	44	2.5	1
7	土器のかげら型クッキー(ドッキー)を作ろう! ☆	小学生	26	2.5	2
8	夏休み木工教室(まちづくり共催)	一般	30	2	1
9	夏休み子ども工作教室☆	小学生	12	6	2
10	夏休み子ども映画会	幼児	41	1.5	1
11	エコストーブを作ろう! ☆	一般	15	2.5	2
12	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
13	星空ヨガと古民家フレンチの旅	一般	17	5	1
14	ゲートボール大会(体協共催)	一般	26	6	1
15	鳥獣被害対策講座	一般	30	2	1
16	電気柵「電落くん」設置実演講習会☆	一般	45	4	2
17	ラケットテニス体験会(スポーツ推進協議会共催)	一般	13	3	1
18	四季を感じる歩こう会(まちづくりほか共催)	一般	40	6	1
19	キッズ&ファミリーウオークin原市場(体協ほか共催)	親子・一般	171	4	1
20	3公民館合同ハイキング ☆	一般	50	8.5	2
21	そば打ち教室	一般	14	5	1
22	冬休み書道教室	小学生	24	3	1
23	原市場の竹で正月の門松をつくろう	一般	33	3	1
24	あのまちこのまち探訪☆	一般	52	9	2
25	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
26	四季を感じる歩こう会(まちづくりほか共催)	一般	30	6	1
27	人権教育講座「青少年を取り巻く環境と声かけ」(青少年健全育成の会共催)	一般	12	2	1
28	ハーバリウム教室☆	一般	21	6	2
29	春の星カツ旅	一般	16	5	1
30	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	34	17	2
31	飯能大河原プチウオーク!!	一般	10	3	1
	計		1,014		42

事業の主な内容及び成果

名栗公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	なぐりの里ウオーク☆	一般	190	12	3
2	フィンランドってどんな国?(飯能市立図書館共催)	児童・一般	21	1	1
3	木のクラフト体験(名栗げんきプラザ共催)	児童・一般	15	4	1
4	名栗小学校 トレーニングキャンプ	小学生	6	17	1
5	子ども映画会～キッズ名栗座～	児童・一般	83	2	1
6	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験」	一般	24	3.5	1
7	第1回幼小中家庭教育学級(人権編)	PTA	29	2	1
8	名栗を知ろう会☆	一般	23	3.5	2
9	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	34	17	2
10	第9回名栗ハイキング	一般	60	6	1
11	第2回幼小中家庭教育学級「荒川について学ぼう」	PTA	12	6	1
12	そばうち教室(原市場公民館共催)	一般	14	5	1
13	冬休み書初め教室	小・中学生	14	2	1
14	地物野菜料理教室「じゃがフライ」を作ろう!	一般	13	2	1
15	環境講座『はんのうキエーロ(直置き)』作りに挑戦!	一般	5	3	1
16	防災講座「自然災害に備える」	一般	17	2	1
17	飯能(ふるさと)再発見「飯能ひな飾りウオーク」	一般	23	3.5	1
	計		583		21

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
飯 能 中 央	第43回飯能中央公民館まつり(グループ作品展示会・公演会・催し物)	人 1,011
	飯能ひな飾り展	57
	おはなしと人形劇のつどい「えっさかホイ！」	18
	ヤマノススメのススメ展	2,722
	小学校・中学校硬筆展・中学校書初展	165
	飯能市児童俳句展	144
第 二 区	地区文化祭(作品展示、茶会、健康コーナー、スタンプラリー等)	180
	地区文化祭(団体活動発表、芸能発表)	82
富 士 見	フェスティバル富士見2019(作品展示、発表、ダンス)	365
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表会)	323
双 柳	地区文化祭(作品展示、発表、社交ダンス、体験等)	427
加 治	地区文化祭(作品展示、健康づくりコーナー、家庭料理試食会)	353
加 治 東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会、健康づくりコーナー、ダンスのタベ等)	324
美 杉 台	地区文化祭(作品展示会、音楽祭)	369
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、芸能発表、模擬店など)	357
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	249
東 吾 野	地区文化祭・ほっこり祭り(作品展示・グループ発表・体験・模擬店) (ふくしの森・東吾野共催)	437
原 市 場	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	403
名 栗	第14回名栗地区文化祭	284

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
19件	52本	1,369人	114人

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ、各種事業に協力した。また、『ラケットテニス』の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市体育協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(37人・5団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
N P O 法 人 飯能市体育協会	36	216	4,940	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	23	29	908	第34回奥武蔵駅伝スポーツ少年団交流大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	25	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	23	362	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第27回関東中学校新人ホッケー大会の開催

11月3日(土)・4日(日)に阿須ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から22チームが出場した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う一般職非常勤職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

事業の主な内容及び成果

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体や地区体育協会と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市体育協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数
	月	日			
トレーニング講習会	4~3	22	44	高校生以上	415
インディアカ教室	5~6	5	10	一般	62
弓道教室	6~7	10	20	中学生以上	100
水泳教室	7	11	39	小学生一般	666
親子空手道教室	7	3	10.5	親子(小中学生)	30
ジュニアゴルフ教室	7~8	7	10.5	小学1~中学3年生	170
初心者剣道・居合道教室	8	8	16	一般	20
テコンドー教室	7~8	4	10	一般	16
グラウンド・ゴルフ教室	6・9	2	10	一般	100
小学生バレーボール教室	9~12	6	12	小学4~6年生	56
硬式テニス教室	10~11	3	7.5	小学4年生~一般	80
市民スキー教室	2~3	2	16	小学3年生以上	149
ホッケー教室	3	3	10	小学生	20
少林寺拳法の護身術教室	9~10	6	12	小学生以上	49
小学生ソフトテニス教室	1	3	10	小学生	31
合計	—	95	238	—	1,964

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第52回飯能市少年サッカー大会	1	20	254

○市民レクリエーション祭(第37回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
	月	人		月	人
ペタンク大会	9	113	グラウンドゴルフ大会	10	185
ミニテニス大会	10	74	ソフトバレーボール大会	12	52
インディアカ大会	9	39	合計		463

事業の主な内容及び成果

○第13回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 平成31年3月3日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場
- ・参加者数 : 参加者 532人

○市民体育祭(第67回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 6	人 169	ソフトボール大会	月 10~11	人 410
少林寺拳法大会	7	45	ボウリング大会	10	79
卓球大会	7	高温中止	山岳大会	10	30
射撃大会	8	13	空手道大会	10	130
水泳大会	8	62	バドミントン大会	10	62
レスリング大会	11	50	ソフトテニス大会	10	112
相撲大会	9	107	弓道大会	10	54
野球大会	8~10	420	ゲートボール大会	10	28
バレーボール大会	9	61	フィールドスポーツ大会	3	63
剣道大会	9	124	柔道大会	11	52
テコンドー大会	8	8	ホッケー大会	11	118
陸上大会	9	雨天中止	バスケットボール大会	11~12	263
サッカー大会	9~10	639	スキー大会	3	21
硬式テニス大会	9	186			
合 計					3,306

<地区体育祭>

地 区 名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、吾野地区、第二地区、名栗地区	月 9・10	人 4,938
南高麗地区、東吾野地区、原市場地区、飯能中央地区は雨天中止	-	-

事業の主な内容及び成果

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市体育協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月17日(土)	人 326
	3月23日(土)	136
精明地区	4月14日(土)	110
	11月23日(祝)	122
南高麗地区	10月28日(日)	70
原市場地区	11月23日(祝)	40
	12月8日(土)	171
	2月23日(土)	30
第二区地区	3月2日(土)	80
吾野地区	11月23日(祝)	40
東吾野地区	10月7日(日)	97
飯能中央地区	11月17日(土)	168
名栗地区	4月8日(日)	70
	6月17日(日)	60
	11月4日(日)	56
	3月31日(日)	64
合計		1,640

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年8回開催した。各保育所・名栗幼稚園で教室を11回、一般向けには体験会及び学ぶ会を各2回実施した。

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体力づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第16回飯能新緑ツデーマーチ、第17回奥むさし駅伝競走大会、第61回奥武蔵中学校駅伝競走大会については、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第16回飯能新緑ツデーマーチ	月 5	チーム —	人 20,368
第17回奥むさし駅伝競走大会	1	216	2,160
第61回奥武蔵中学校駅伝競走大会	12	128	1,106

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

＜学校体育施設の利用状況＞

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	251	370	5,434	55	119	4,543	—	—	—
飯能第二小学校	143	143	2,857	58	116	2,340	—	—	—
南高麗小学校	51	60	2,671	72	169	595	—	—	—
加治小学校	241	241	4,600	57	152	4,290	—	—	—
精明小学校	263	263	3,622	56	56	1,989	—	—	—
東吾野小学校	253	253	3,751	65	145	2,430	—	—	—
西川小学校	173	173	2,246	69	69	1,667	—	—	—
原市場小学校	266	266	3,888	55	92	2,545	—	—	—
富士見小学校	267	339	4,166	49	147	5,616	—	—	—
加治東小学校	142	142	3,152	45	68	1,277	—	—	—
双柳小学校	193	193	3,626	43	86	1,774	—	—	—
美杉台小学校	248	346	7,987	42	108	2,277	—	—	—
吾野小学校	297	297	5,248	64	64	868	—	—	—
名栗小学校	0	0	0	50	50	838	—	—	—
飯能第一中学校	99	133	4,424	3	3	965	86	155	3,875
飯能西中学校	230	364	5,879	37	37	1,095	—	—	—
南高麗中学校	102	102	1,708	66	100	495	—	—	—
原市場中学校	169	169	2,045	10	10	1,300	—	—	—
吾野中学校	116	116	1,175	—	—	—	—	—	—
加治中学校	197	291	3,898	30	30	1,035	—	—	—
美杉台中学校	277	302	3,698	35	101	1,966	—	—	—
名栗中学校	93	93	503	—	—	—	—	—	—
合 計	—	4,656	76,578	—	1,722	39,905	—	155	3,875

※名栗・吾野中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(特定非営利活動法人飯能市体育協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

また、市民プールの業務は業者に委託した。

なお、名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館1階キッズルーム修繕、飯能市民球場シャッター交換修繕、阿須ホッケー場散水スルースバルブ交換などを行った。

○都市公園運動施設の利用状況

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	36,711	103,983
	市民球場	196	11,910
	野球場	189	5,532
	サッカー場	99	10,582
	ソフトボール場	233	7,869
	庭球場	1,607	12,588
	ホッケー場	1,085	23,908
	計	40,120	176,372
美杉台公園	野球場	169	11,672
	庭球場	4,502	27,061
	多目的グラウンド	1,246	52,360
	計	5,917	91,093
岩沢運動公園	多目的グラウンド	493	27,980
合計		46,530	295,445

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

事業の主な内容及び成果

名 称	運 動 施 設 名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	126	4,830
	テニスコート	122	1,081
合	計	248	5,911

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

○市民プールの開場

<開場期間>

・平成30年7月14日(土)から8月18日(土)までの36日間

<利用状況>

一 般	中学生以下	団体及び専有	合 計
人	人	人	人
2,073	1,583 (うち 幼児313人)	0	3,656

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書やCD、DVDの充実を図った。テーマに沿った本などを紹介する資料展示を25回、寄贈された郷土資料を活用した資料展示等を5回開催し、図書館の利用促進を図った。さらに、学校教育と連携した図書の貸出や保育所、幼稚園への図書の貸出を行い、子どもの読書活動を推進した。

○蔵書冊数(平成30年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍	移管等
市立図書館	247,091	3,574	517	4,091	90	178
こども図書館	58,942	1,664	127	1,791	343	△ 178
合計	306,033	5,238	644	5,882	433	0

○CD(平成30年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍	移管等
市立図書館	509	51	15	66	1	0
こども図書館	54	0	0	0	0	0
合計	563	51	15	66	1	0

○ODVD(平成30年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍	移管等
市立図書館	671	35	24	59	1	△ 1
こども図書館	60	0	0	0	0	1
合計	731	35	24	59	1	0

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
総 記	冊 9,733	冊 1,613	冊 11,346
哲 学	7,671	250	7,921
歴 史	23,571	2,305	25,876
社会科学	34,167	2,839	37,006
自然科学	17,038	5,187	22,225
技 術	17,030	2,362	19,392
産 業	7,598	1,013	8,611
芸 術	17,912	2,852	20,764
言 語	3,075	527	3,602
文 学	93,206	17,082	110,288
紙 芝居	1,302	2,018	3,320
絵 本	13,944	20,698	34,642
洋 書	844	196	1,040
合 計	247,091	58,942	306,033

○利用状況

区 分	登録者総数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	40,575	80,929	280,806
こども図書館	16,009	17,913	114,123
富士見分室	2,381	3,029	8,109
名栗分室	677	1,832	5,596
移動図書館	5,031	2,690	8,544
合 計	64,673	106,393	417,178

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は658人、貸出数は1,112点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は779点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	119	284

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用				日高市民	青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	合計		
新規登録者数	37人	58人	229人	324人	249人	40人
利用者数	906人	595人	4,907人	6,408人	9,058人	213人
貸出数	3,617点	2,331点	21,399点	27,347点	35,268点	928点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用				日高市	青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	合計		
新規登録者数	18人	17人	124人	159人	54人	45人
利用者数	954人	917人	8,685人	10,556人	4,302人	960人
貸出数	1,974点	2,708点	27,903点	32,585点	20,618点	4,432点

- ・所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用 平成7年10月1日開始
- ・日高市・飯能市相互利用 平成6年4月1日開始
- ・青梅市・飯能市相互利用 平成26年10月1日開始

【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、各種の講座、講習会、講演会、子どものおはなし会や子ども向け行事を開催した。
- ・関係各課と連携し、課題解決に資するための講座等を開催した。
- ・地域文化の育成が図られ、子どもと本を結びつける活動が活発化した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
図書館のつどい	一般	1回	91人
著者を囲む会	一般	1	61
教養講座	一般	4	117
映画会	一般	12	681
大人のおはなし会	一般	1	40
ボランティアおはなし会	幼児・児童	24	196
情報活用講座	一般	1	10
学校ボランティア連絡会	一般	3	51
講座「北欧に学ぶ小さなフェミニストの本」	一般	1	19
認知症サポーター養成講座	一般	1	38
ビブリオバトル	一般	1	34
講座「図書館で調べよう！ 野菜づくりのコツと裏技」	一般	1	24
ことばと音のコンサート	一般	4	359

事業の主な内容及び成果

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	176回	1,261人
ちびくまちゃんタイム	乳児・幼児	12	273
こぐまちゃんタイム	幼児	12	216
ケロケロクラブ	児童	9	144
おはなし会	幼児・児童	11	184
小学生のためのおはなし会	児童	2	36
大人のためのおはなし会	一般	1	36
こども図書館まつり	幼児・児童	8	544
夜のおはなし会	幼児・児童	1	73
絵本作家・中谷靖彦さんと一緒に プラ板工作で遊ぼう!	幼児・児童	1	37
こども図書館であそぼ!	幼児・児童	2	19
手作り絵本講座	児童	3	73
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	46
かるた会	幼児・児童	1	34
おはなしと人形劇のつどい	幼児・児童	1	64
えいごであそぼう!	幼児・児童	4	151
児童文化講座	児童・一般	2	22
夏休み宿題相談コーナー	児童	2	11

【移動図書館事業】

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
23か所	529回	2,690人	8,544冊

事業の主な内容及び成果

【図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の維持管理を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	入館者数	月	開館日数	入館者数
	日	人		日	人
4	25	15,353	11	25	15,731
5	26	17,034	12	24	14,445
6	15	9,243	1	23	15,103
7	26	19,479	2	24	16,255
8	26	19,987	3	26	16,904
9	27	17,226	計	293	194,236
10	26	17,476	1日平均		662.9

【こども図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	入館者数	月	開館日数	入館者数
	日	人		日	人
4	25	2,895	11	25	2,892
5	26	3,127	12	24	2,924
6	15	1,712	1	23	2,649
7	26	4,892	2	24	2,823
8	26	4,740	3	26	3,284
9	27	3,346	計	293	38,448
10	26	3,164	1日平均		131.2

主管課	博物館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果

【博物館事務費】

- ・ 博物館運営に関する事項を審議するため、博物館協議会を4回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。
- ・ 平成29年度の事業報告である『飯能市郷土館館報第15号』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深め、館周辺の自然の魅力を伝えるために、下記の展示、講座、学習会等を実施した。

○展示会の開催

期	間	事業名	総入場者数 人	1日平均 人
30年	4月1日～5月27日	写真展「春を告げるものたち」	8,900	178.0
	4月24日～6月3日	新収藏品展	5,639	156.6
	6月10日～6月24日	駿河台大学野村ゼミ実習展示「飯能の匠」	2,026	135.1
	7月15日～8月26日	埋蔵文化財出土品展	4,131	111.6
	9月15日～9月30日	第21回飯能市小・中学校社会科研究展	2,593	185.2
	10月14日～12月9日	特別展「吾野ー未来へつなぐ地域の記録ー」	8,560	174.7
31年	1月8日～2月11日	むかしのくらし～民家の台所再現～	3,839	123.8
	2月23日～3月10日	ミニ展示「ひなまつり」	2,637	175.8
	2月23日～4月7日	飯能焼の陶工・岸道生の世界	5,895	155.1

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数 日	参加延べ人数 人
自然講座	一般	3	70
飯能戦争150周年記念事業	一般	3	79
夏休み子ども歴史教室	小学生	1(2回)	23
講演会「里山の動物たち～生きものとの共生～」	一般	1	46
特別展「吾野」担当学芸員によるギャラリートーク	一般	1(2回)	28
特別展「吾野」関連講座	一般	3	58
特別展「吾野」タイアップエコツアー	一般	1	12
小学3年生社会科見学対応	小学生	14	561
むかしのアイロン/石臼体験	小学生・保護者	1	110
折り紙でおる「おひな様」	一般・子ども	1	25
現地見学会「戦国の中山と「天神様のお祭り」を訪ねて」	一般	1	12
市民学芸員活動	一般	67	585

事業の主な内容及び成果

○小中学校への出張授業の実施

市内小中学校から講師派遣の依頼を受け、合計5回延べ380人の児童を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、合計21回、延べ636人に対し、当館学芸員が講義を行った。

○事業支援

市の他部署や企業などが実施する事業に対し、当館がもつ資料や情報を活かした支援を3件行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが359件あり、それに対して回答した。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、129件の利用(閲覧、貸出し)があった。

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 50件493点の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫・展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	52,580
民具資料	5,832
考古資料	1,764
美術品等	753
古写真	6,098
映像・音声等	1,289
合 計	68,316

平成31年3月31日現在。台帳登録分のみ。

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下を実施した。

- ・ 特別展「吾野ー未来へつなぐ地域の記録ー」開催のための調査を行った。
- ・ 古文書詳細調査を実施した。
- ・ 『博物館研究紀要第1号(通算第9号)』を刊行した。

事業の主な内容及び成果

【博物館施設管理事業】

博物館として市民が快適に利用できるよう、以下の工事、修繕等を行った。

- ・ 高圧ケーブル更新工事、駐車場整備工事、展示ホールクロス貼替え修繕、学習研修室移動テーブル修繕などを行い、入館者の安全・利便性の向上を図るとともに、館及び外構の維持管理に努めた。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	27	5,412	10	26	3,869
5	26	3,847	11	26	4,706
6	21	2,684	12	23	2,631
7	20	2,494	1	23	2,710
8	27	2,671	2	24	3,395
9	26	3,107	3	27	4,007
			計	296	41,533

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,775,697,601	19.7	1,838,750,208	17.2	△ 63,052,607	△ 3.4
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	0	0.0	2,069,539,824	19.4	△ 2,069,539,824	皆減
県支出金	6,154,799,476	68.2	519,836,177	4.9	5,634,963,299	1,084.0
財産収入	74,177	0.0	52	0.0	74,125	142,548.1
繰入金	649,081,029	7.2	765,421,538	7.2	△ 116,340,509	△ 15.2
繰越金	415,927,099	4.6	309,530,169	2.9	106,396,930	34.4
諸収入	30,127,191	0.3	24,301,280	0.2	5,825,911	24.0
寄附金	1,000,000	0.0	0	0.0	1,000,000	皆増
△療養給付費等交付金	0	0.0	136,586,404	1.3	△ 136,586,404	皆減
△前期高齢者交付金	0	0.0	2,791,155,876	26.2	△ 2,791,155,876	皆減
△共同事業交付金	0	0.0	2,207,703,938	20.7	△ 2,207,703,938	皆減
合計	9,026,706,573	100.0	10,662,825,466	100.0	△ 1,636,118,893	△ 15.3

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	30,035,977	0.4	38,396,408	0.4	△ 8,360,431	△ 21.8
保険給付費	6,012,315,207	68.0	6,033,428,663	58.9	△ 21,113,456	△ 0.3
国民健康保険事業費納付金	2,290,247,388	25.9	0	0.0	2,290,247,388	皆増
共同事業拠出金	1,141	0.0	2,211,641,545	21.6	△ 2,211,640,404	△ 100.0
保健事業費	107,344,791	1.2	108,800,104	1.0	△ 1,455,313	△ 1.3
基金積立金	232,680,177	2.6	150,000,052	1.5	82,680,125	55.1
諸支出金	166,466,062	1.9	47,868,055	0.5	118,598,007	247.8
△後期高齢者支援金等	0	0.0	1,198,494,554	11.7	△ 1,198,494,554	皆減
△前期高齢者納付金等	0	0.0	4,383,394	0.0	△ 4,383,394	皆減
△老人保健拠出金	0	0.0	21,912	0.0	△ 21,912	皆減
△介護納付金	0	0.0	453,863,680	4.4	△ 453,863,680	皆減
△公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	8,839,090,743	100.0	10,246,898,367	100.0	△ 1,407,807,624	△ 13.7

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
30年度末	34,987	79,650	12,432	19,979	35.5	25.1
29年度末	34,614	79,902	12,744	20,728	36.8	25.9

○国民健康保険税の収納状況

総額1,775,697,601円の収入は、前年度と比較して、63,052,607円の減であった。収納状況は総額で80.6%、現年課税分については94.7%、滞納繰越分については23.6%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,758,668,749	1,664,382,930	1,500	94,284,319	94.6
	滞納繰越分	428,939,652	101,343,618	61,252,725	266,343,309	23.6
退職被保険者等	現年課税分	8,575,851	8,429,286	0	146,565	98.3
	滞納繰越分	7,895,482	1,541,767	1,489,145	4,864,570	19.5
合計		2,204,079,734	1,775,697,601	62,743,370	365,638,763	80.6

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
30年度	86,089	139,131
29年度	87,096	142,861

○国民健康保険運営協議会

＜開催回数＞ 3回

＜主な協議事項＞

- ・平成29年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・平成31年度飯能市国民健康保険税について
- ・平成30年度飯能市国民健康保険税条例等の改正について
- ・飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・平成31年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は5,217,358,983円で、前年度と比較して34,664,529円の減であった。

区 分		30年度	29年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,115,867,476	5,099,034,749	16,832,727	0.3
	退職被保険者等	31,791,210	76,230,390	△ 44,439,180	△ 58.3
療養費	一般被保険者	57,242,170	64,337,399	△ 7,095,229	△ 11.0
	退職被保険者等	122,800	865,820	△ 743,020	△ 85.8
審査支払手数料		12,335,327	11,555,154	780,173	6.8
合計		5,217,358,983	5,252,023,512	△ 34,664,529	△ 0.7

<高額療養費>

高額療養費の支給額は771,830,244円で、前年度と比較して19,791,043円の増であった。

区 分		30年度	29年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	764,972,403	736,756,477	28,215,926	3.8
	退職被保険者等	6,478,733	14,843,247	△ 8,364,514	△ 56.4
高額介護合 算療養費	一般被保険者	379,108	439,477	△ 60,369	△ 13.7
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合計		771,830,244	752,039,201	19,791,043	2.6

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は16,768,000円で、前年度と比較して6,672,000円の減であった。

葬祭費の支給額は6,350,000円で、前年度と比較して450,000円の増であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	2	808,000	404,000
	38	15,960,000	420,000
葬 祭 費	127	6,350,000	50,000
合 計	167	23,118,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は、1件当たり420,000円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,425	世帯 1,916	世帯 1,820	世帯 7,161
被保険者数	医療分	人 4,471	人 3,288	人 3,205	人 10,964
	支援金分				
	介護分	1,471	715	650	2,836
均等割額		円	円	円	円
	医療分	47,842,828	26,198,972	10,557,435	84,599,235
	支援金分	22,514,278	12,328,922	4,968,210	39,811,410
	介護分	12,799,679	4,887,243	1,942,095	19,629,017
平 等 割 額		10,306,090	4,054,908	1,551,395	15,912,393
合 計		93,462,875	47,470,045	19,019,135	159,952,055

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年3回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

- ・ 受診者数 : 5,766人

<人間ドック>

疾病の早期発見、早期治療により、医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

- ・ 受検者数 : 1,359人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

- ・ 保健指導参加者数 : 6人

- ・ 受診勧奨者数 : 60人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	44,238,044	62.6	51,022,680	61.8	△ 6,784,636	△ 13.3
使用料及び手数料	235,546	0.3	402,424	0.4	△ 166,878	△ 41.5
繰入金	19,505,000	27.6	21,259,000	25.8	△ 1,754,000	△ 8.3
繰越金	6,736,443	9.5	9,830,360	11.9	△ 3,093,917	△ 31.5
諸収入	22,006	0.0	10,495	0.1	11,511	109.7
合計	70,737,039	100.0	82,524,959	100.0	△ 11,787,920	△ 14.3

【歳出】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	40,421,849	60.2	45,057,114	59.5	△ 4,635,265	△ 10.3
医療費	26,684,093	39.8	30,731,402	40.5	△ 4,047,309	△ 13.2
合計	67,105,942	100.0	75,788,516	100.0	△ 8,682,574	△ 11.5

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
患者数	5,458 人	6,169 人	△ 711 人	△ 11.5 %
(1日当たりの患者数)	21.4 人	23.9 人	△ 2.5 人	△ 10.5 %
往診	20 人	31 人	△ 11 人	△ 35.5 %
訪問診療	111 人	189 人	△ 78 人	△ 41.3 %
診療日数	255 日	258 日	△ 3 日	△ 1.2 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計
(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	39,566,725	59.6	39,672,448	57.6	△ 105,723	△ 0.3
使用料及び手数料	165,134	0.3	148,049	0.2	17,085	11.5
繰入金	19,723,000	29.7	20,346,000	29.5	△ 623,000	△ 3.1
繰越金	6,086,148	9.2	7,957,116	11.6	△ 1,870,968	△ 23.5
諸収入	806,625	1.2	765,732	1.1	40,893	5.3
合計	66,347,632	100.0	68,889,345	100.0	△ 2,541,713	△ 3.7

【歳出】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	35,351,616	56.7	36,691,091	58.4	△ 1,339,475	△ 3.7
医業費	26,992,017	43.3	26,112,106	41.6	879,911	3.4
合計	62,343,633	100.0	62,803,197	100.0	△ 459,564	△ 0.7

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
患者数	4,413 人	4,505 人	△ 92 人	△ 2.0 %
(1日当たりの患者数)	18.6 人	19.8 人	△ 1.2 人	△ 6.1 %
往診	6 人	9 人	△ 3 人	△ 33.3 %
訪問診療	65 人	72 人	△ 7 人	△ 9.7 %
診療日数	237 日	228 日	9 日	3.9 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

・下水道特別会計は地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日をもって打ち切り決算となったため、歳入及び歳出の決算額は3月末時点の金額を記載した。

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	42,102,810	2.2	16,550,560	0.6	25,552,250	154.4
使用料及び手数料	749,100,944	39.3	884,933,773	31.8	△ 135,832,829	△ 15.3
国庫支出金	130,232,000	6.8	375,210,000	13.5	△ 244,978,000	△ 65.3
財産収入	51,695	0.0	120,872	0.0	△ 69,177	△ 57.2
繰入金	524,008,753	27.5	673,250,098	24.2	△ 149,241,345	△ 22.2
繰越金	114,892,162	6.0	117,413,798	4.2	△ 2,521,636	△ 2.1
諸収入	94,275,808	4.9	109,771,203	4.0	△ 15,495,395	△ 14.1
市債	253,100,000	13.3	601,800,000	21.7	△ 348,700,000	△ 57.9
合計	1,907,764,172	100.0	2,779,050,304	100.0	△ 871,286,132	△ 31.4

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,093,245,306	58.6	1,899,209,586	71.3	△ 805,964,280	△ 42.4
基金積立金	51,695	0.0	120,872	0.0	△ 69,177	△ 57.2
公債費	771,977,602	41.4	764,827,684	28.7	7,149,918	0.9
合計	1,865,274,603	100.0	2,664,158,142	100.0	△ 798,883,539	△ 30.0

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,008,727,584
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	426,094,763
地方公共団体金融機構	2,829,404,092
埼玉りそな銀行	13,700,000
武蔵野銀行	82,634,544
合計	9,360,560,983

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<飯能処理区>

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
30年度	78,896	1,040.5	55,068	69.8	52,658
29年度	79,126	1,026.6	54,649	69.1	52,025
28年度	79,383	1,007.1	53,842	67.8	51,545

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道事業受益者負担金の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道事業 受益者負担金	現年度分	42,236,180	41,964,940	0	271,240	99.4
	滞納繰越分	230,050	137,870	43,040	49,140	59.9
合 計		42,466,230	42,102,810	43,040	320,380	99.1

○下水道使用料の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	896,226,083	741,610,032	0	154,616,051	82.7
	滞納繰越分	9,783,471	7,261,218	413,585	2,108,668	74.2
合 計		906,009,554	748,871,250	413,585	156,724,719	82.7

○下水道事業審議会の開催

・下水道事業審議会を2回開催した。

○管きょ施設の維持管理

・中継ポンプ場4か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の確保を図った。

事業の主な内容及び成果

○公共下水道管きよ整備

・公共下水道の早期普及を図るため、積極的に枝線の整備を行った。民間開発等による整備を含め、

処理区域は13.9ha増の1,040.5haとなった。処理人口は419人増の55,068人となり、下水道普及率は、平成29年度末69.1%から0.7%増の69.8%となった。

事業名	地区名	工事内容		工事費 円
		(径) mm	(延長) m	
管きよ布設工事	各地内	200~300	1,825.51	176,270,040
第1工区(双南)	新光外	300 250	95.71 301.99	73,849,320
第1工区(笠縫)	双柳地内	200	61.52	3,564,000
第2工区(笠縫)	川寺地内	200	181.81	11,298,960
第3工区(笠縫)	笠縫地内	200	100.33	6,918,480
第4工区(笠縫)	笠縫地内	200	50.77	2,970,000
第1工区(岩北)	岩沢地内	200	94.92	6,550,200
第2工区(岩北)	岩沢地内	200	66.03	4,320,000
第3工区(岩北)	岩沢地内	200	131.81	9,987,840
第1工区(岩南)	岩沢地内	200	53.62	6,912,000
第2工区(岩南)	岩沢地内	200	79.92	6,264,000
第3工区(岩南)	岩沢地内	200	80.00	6,588,000
第4工区(岩南)	岩沢地内	200	23.65	3,160,080
第1工区(双柳)	双柳地内	200	360.13	23,328,000
公共第1工区(岩南)	岩沢地内	200	143.30	10,559,160
緊急工事	各地内	—	—	17,227,080
舗装復旧工事その1	阿須地内			5,281,200
舗装復旧工事その2	阿須地内			1,080,000
舗装復旧工事その3	岩沢地内			972,000
人孔高さ調整工事	落合地内			1,134,000
人孔高さ調整工事その2	山手町地内			820,800
人孔高さ調整工事その3	落合地内			972,000
公共下水道布設替工事	征矢町			5,563,080
マンホール設置外工事	川寺地内外			1,188,000
双柳南部第二MP幹線切換工事	岩沢地内			216,000

繰越明許費分

事業名	地区名	工事内容		工事費
		規模	数量	
岩沢汚水中継ポンプ場水処理設備増設工事	岩沢地内	主ポンプ設備 その他付属設備	3台 1式	平成29年度 0円 平成30年度 32,238,000円 計 32,238,000円
岩沢汚水中継ポンプ場電気設備増設工事	岩沢地内	受変電設備 運転操作設備	1式 1式	平成29年度 0円 平成30年度 81,000,000円 計 81,000,000円

事業の主な内容及び成果

○笠縫雨水幹線建設工事(平成30年度から令和4年度まで)

・近年、集中豪雨等の増加や市街化による雨水流出量の増大などによって、人命や社会生活に影響を与える雨水被害が全国的に発生している。本市においても当該地区の雨水対策が喫緊の課題となっていることから笠縫雨水幹線の新設工事を開始した。

- ・管きょ施設 土木工事(推進) 一式
- ・人孔施設 土木工事 一式

○飯能市浄化センター耐震工事(平成30年度から令和元年度まで)

・大規模な地震が全国各地で発生し、これら大地震は市民生活に甚大な被害をもたらすだけでなく、下水道施設にも多大な被害を与えている。本市においても下水道施設の総合的な地震対策は喫緊の課題となっていることから最低限の処理機能を確保するため、浄化センター管理本館及び塩素混和池の耐震工事を開始した。

- ・管理本館 建築工事(耐震等) 一式
- ・塩素混和池 土木工事(耐震等) 一式

事業の主な内容及び成果

○下水処理関係(飯能市浄化センター)

<流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
30年度	7,892,790	657,733	21,624
29年度	8,345,170	695,431	22,863
28年度	8,174,790	681,233	22,397

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
基準値	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
	-	15.0以下	-	40.0以下
30年度	183	1.8	178	2.0
29年度	189	1.8	174	2.0
28年度	192	1.8	177	1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

<脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
30年度	2,079.45	22.25	734.89	1,112.57	209.74	2,057.20
29年度	1,905.70	35.00	732.73	784.43	353.54	1,870.70
28年度	1,585.30	143.30	565.71	530.45	345.84	1,442.00

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分を含む。

○浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

事業の主な内容及び成果

○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

- ・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、平成27年10月1日から稼働、売電を開始した。

<売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
30年度	2,275,419	78,638,476

○危機対応訓練の実施

- ・危機時における下水道施設の機能維持を図るため、各種危機を想定した危機対策訓練を浄化センターの運転委託業者と連携して実施している。平成30年度は、大規模地震対策訓練を1回、マンホールポンプ場緊急対応訓練を1回の計2回実施した。

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	16,691,217	2.2	2,290,556	0.3	14,400,661	628.7
国庫支出金	86,818,000	11.6	105,186,000	13.3	△ 18,368,000	△ 17.5
財産売却収入	1,432,600	0.2	0	0.0	1,432,600	-
繰入金	492,678,000	65.8	521,298,000	65.7	△ 28,620,000	△ 5.5
繰越金	13,852,683	1.9	36,531,371	4.6	△ 22,678,688	△ 62.1
諸収入	7,887	0.0	17,256	0.0	△ 9,369	△ 54.3
市債	137,200,000	18.3	127,800,000	16.1	9,400,000	7.4
合計	748,680,387	100.0	793,123,183	100.0	△ 44,442,796	△ 5.6

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	37,347,342	5.3	45,291,295	5.8	△ 7,943,953	△ 17.5
事業費	467,703,814	66.7	533,699,243	68.5	△ 65,995,429	△ 12.4
公債費	195,740,746	28.0	200,279,962	25.7	△ 4,539,216	△ 2.3
合計	700,791,902	100.0	779,270,500	100.0	△ 78,478,598	△ 10.1

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	47,320,816
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	1,212,079
埼玉りそな銀行	668,817,566
武蔵野銀行	186,792,470
いるま野農業協同組合	253,291,670
飯能信用金庫	14,300,000
埼玉県市町村振興協会	286,850,006
合計	1,458,584,607

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。平成30年度末までに5回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、90.6%となっている。

- ・都市計画道路川寺岩沢線道路整備工事を206m実施した。
- ・道路整備工事を1件実施した。
- ・造成及び道路築造工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地90.01㎡、随意契約保留地4画地205.40㎡を売却し、16,691,217円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を3回開催した。任期満了に伴う会長等の選挙を実施し、仮換地指定に係る諮問を行い、並びに仮換地指定及び換地設計の軽微な変更並びに平成30年度事業の進捗状況について報告を行った。なお、仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	29年度まで	30年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	523,474.9	2,675.0	526,149.9

○使用収益の開始

	29年度まで	30年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	344,714.7	6,104.0	350,818.7

○管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年3回・133,374㎡)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算4件、再積算1件、(非木造建物等)調査積算1件、(営業)調査積算2件	円 6,868,800
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算3件、(営業)調査積算1件	2,862,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量13点、街区・画地確定測量杭打174点、石杭(金属鋲)埋設151点、換地修正26筆、杭打ち点検 124点等	9,328,645
主要路線道路詳細設計委託(区10-2号線)	道路詳細設計、打合せ協議	1,404,000

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
川寺岩沢線道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=206m 幅員W=12m 舗装工A=2,297㎡ 側溝L=345m 管渠工L=410m	円 53,490,240
区9-2号線道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=239m 幅員W=9m 舗装工A=2,059㎡ 側溝L=378m 管渠工L=374m	55,296,600
26街区造成ほか工事	造成及び道路築造工事 造成面積A=2,217㎡ 直擁壁L=43m 敷砂利工A=673㎡	8,478,000

○ 物件移転関係

	29年度まで	30年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	764	7	771

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	694,073	0.3	393,982	0.1	300,091	76.2
国庫支出金	12,909,000	4.8	54,359,000	15.4	△ 41,450,000	△ 76.3
繰入金	217,726,000	81.6	217,832,000	61.6	△ 106,000	△ 0.0
繰越金	12,255,811	4.6	16,101,822	4.6	△ 3,846,011	△ 23.9
諸収入	9,136	0.0	71,017	0.0	△ 61,881	△ 87.1
市債	23,100,000	8.7	64,800,000	18.3	△ 41,700,000	△ 64.4
合計	266,694,020	100.0	353,557,821	100.0	△ 86,863,801	△ 24.6

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	695,840	0.3	6,392,550	1.9	△ 5,696,710	△ 89.1
事業費	155,967,703	62.0	239,626,825	70.2	△ 83,659,122	△ 34.9
公債費	94,704,926	37.7	95,282,635	27.9	△ 577,709	△ 0.6
合計	251,368,469	100.0	341,302,010	100.0	△ 89,933,541	△ 26.4

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	30,022,485
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	7,137,803
地方公共団体金融機構	28,296,259
埼玉りそな銀行	193,194,816
武蔵野銀行	23,963,460
いるま野農業協同組合	29,191,652
飯能信用金庫	1,900,000
埼玉県市町村振興協会	199,616,638
合計	513,323,113

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

平成4年度の事業認可以降、仮換地指定(平成9年度～)、建物移転(平成10年度～)、道路及び宅地の整備(平成5年度～)を行っている。平成30年度末までに3回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、26.8%となっている。

- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・道路整備工事を1件実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地1画地13.50㎡を売却し、694,073円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。任期満了に伴う会長等の選挙を実施し、並びに事業計画の見直し、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更並びに平成30年度事業の進捗状況について報告を行った。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を3回発行した。

○仮換地指定

	29年度まで	30年度	合計
仮換地指定面積	211,684.0 ㎡	136.0 ㎡	211,820.0 ㎡

○使用収益の開始

	29年度まで	30年度	合計
使用収益の開始面積	128,688.0 ㎡	1,552.0 ㎡	130,240.0 ㎡

○管理業務委託関係

- ・管理地について、草刈り作業を委託した。(年3回・102,595㎡)
- ・下水道管(採納管)について、清掃作業を委託した。(管渠5,721.0m)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量6点、街区・画地確定測量杭打41点、石杭(金属鋸)埋設43点、換地修正2筆、杭打ち点検18点等	円 3,802,864
事業プラン策定業務委託	(設計)都市計画及び事業計画変更図書等作成、区画整理基本設計策定、設計協議 (測量)基準点測量(3級、4級)、地区界測量、打合せ協議	63,389,520

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-14号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=201m 幅員W=6m 舗装工A=1,050㎡ 側溝L=395m	円 15,552,000

○ 物件移転関係

\	29年度まで	30年度	合計
建物等移転数	戸 155	戸 1	戸 156

○ 区画整理事業の見直し状況

平成28年度から区画整理事業の見直しを進め、平成29年度では権利者への説明会等を実施し、権利者からの合意を得ることができた。

このことから、平成30年度は事業計画変更へ向けた法定手続を実施した。

事業計画変更に関する法定手続

- ・平成31年1月16日 設計の概要変更(事前協議)提出(市→県)
- 平成31年1月22日 設計の概要変更(事前協議)回答(県→市)
- 平成31年1月29日 事業計画(変更)縦覧公告
- 平成31年1月30日～2月12日 事業計画(変更)縦覧 縦覧者数:53名
- 平成31年2月26日 意見書の提出期限 意見書の提出:なし

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	9,880,752	4.3	9,887,166	2.6	△ 6,414	△ 0.1
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	14,573,000	6.4	30,213,000	7.8	△ 15,640,000	△ 51.8
財産収入	12,281,600	5.4	11,403,400	3.0	878,200	7.7
繰入金	116,005,000	50.7	268,233,000	69.6	△ 152,228,000	△ 56.8
繰越金	49,847,658	21.8	11,008,271	2.9	38,839,387	352.8
諸収入	517	0.0	64	0.0	453	707.8
市債	26,000,000	11.4	54,200,000	14.1	△ 28,200,000	△ 52.0
合計	228,588,599	100.0	384,944,973	100.0	△ 156,356,374	△ 40.6

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	640,357	0.4	604,543	0.2	35,814	5.9
事業費	137,466,071	77.2	290,878,319	86.8	△ 153,412,248	△ 52.7
公債費	39,845,418	22.4	43,614,453	13.0	△ 3,769,035	△ 8.6
合計	177,951,846	100.0	335,097,315	100.0	△ 157,145,469	△ 46.9

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	27,721,573
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	7,137,803
埼玉りそな銀行	211,316,402
武蔵野銀行	31,400,000
いるま野農業協同組合	45,874,996
埼玉県市町村振興協会	72,041,680
合計	395,492,454

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。平成30年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、65.9%となっている。

- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・造成及び道路築造工事を2件実施した。

○ 保留地処分金

一般保留地1画地126.03㎡を売却し、9,880,752円の保留地処分金の収入があった。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定に係る諮問を行い、並びに仮換地指定及び換地設計の軽微な変更並びに阿須小久保線(跨線橋)整備及び平成30年度事業の進捗状況について報告を行った。なお、仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	29年度まで	30年度	合計
仮換地指定面積	71,726.4 ㎡	470.0 ㎡	72,196.4 ㎡

○ 使用収益の開始

	29年度まで	30年度	合計
使用収益の開始面積	29,686.0 ㎡	3,026.0 ㎡	32,712.0 ㎡

○ 管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年4回・89,749㎡)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量4点、街区・画地確定測量杭打121点、石杭(金属鋸)埋設24点、換地修正29筆、杭打ち点検135点等	円 5,425,832
営業再調査積算業務委託(その1)	(営業)再調査再積算1件	432,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)再積算3件、(非木造建物等)調査積算1件、(工作物等)調査積算1件	3,240,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第85次・第86次発掘調査	7,332,120
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第78次・第81次発掘分室内調査	2,708,640

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
阿須小久保線実施設計業務委託(付属設備工)	歩道詳細設計、交通実態調査	円 3,672,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路築造ほか工事2件	造成及び道路築造工事 延長L=121m 幅員W=4m~6m 造成面積A=354㎡ 舗装工A=43㎡ 側溝L=169m	円 13,122,000

○ 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差部における跨線橋の下部工工事を2か年の継続費を設定し、契約を締結した。

- 1 工事名 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事
- 2 工事の場所 岩沢北部・岩沢南部土地区画整理事業地内
- 3 契約金額 266,760,000円(岩沢北部:136,047,600円 岩沢南部:130,712,400円)
- 4 契約の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の2
西武建設株式会社
代表取締役 中村 仁
- 5 契約の方法 一般競争入札
- 6 工事概要 逆T式橋台 2基 コンクリート工913㎡ 鉄筋工77,520kg 足場工1式
仮設土留工1式 土工1式 雑工1式

○ 物件移転関係

	29年度まで	30年度	合計
建物等移転数	戸 81	戸 2	戸 83

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	60,170,000	15.5	90,747,000	19.5	△ 30,577,000	△ 33.7
繰入金	209,609,000	54.2	247,820,000	53.1	△ 38,211,000	△ 15.4
繰越金	21,700,996	5.6	23,374,063	5.0	△ 1,673,067	△ 7.2
諸収入	411	0.0	0	0.0	411	0.0
市債	95,500,000	24.7	104,400,000	22.4	△ 8,900,000	△ 8.5
合計	386,983,895	100.0	466,344,551	100.0	△ 79,360,656	△ 17.0

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	497,484	0.2	580,574	0.1	△ 83,090	△ 14.3
事業費	308,739,285	87.2	400,385,336	90.1	△ 91,646,051	△ 22.9
公債費	44,712,243	12.6	43,677,645	9.8	1,034,598	2.4
合計	353,949,012	100.0	444,643,555	100.0	△ 90,694,543	△ 20.4

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	19,939,613
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	7,990,752
埼玉りそな銀行	307,791,688
武蔵野銀行	45,124,872
いるま野農業協同組合	29,141,672
飯能信用金庫	12,600,000
埼玉県市町村振興協会	103,758,334
合計	526,346,931

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。平成30年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、64.2%となっている。

- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・造成及び道路築造工事を4件実施した。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を3回開催した。仮換地指定に係る諮問を行い、並びに仮換地指定及び換地設計の軽微な変更並びに阿須小久保線(跨線橋)整備及び平成30年度事業の進捗状況について報告を行った。なお、仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	29年度まで	30年度	合計
仮換地指定面積	97,224.0 m ²	14,417.0 m ²	111,641.0 m ²

○ 使用収益の開始

	29年度まで	30年度	合計
使用収益の開始面積	32,859.9 m ²	6,467.0 m ²	39,326.9 m ²

○ 管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年4回・100,029m²)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量24点、街区・画地確定測量杭打71点、石杭(金属鋸)埋設6点、換地修正73筆、杭打ち点検34点等	円 6,499,995
建物等補償調査積算業務委託	(木造建物等)調査積算4件、(非木造建物等)調査積算2件、(工作物等)調査積算1件、(立竹木)調査積算1件	5,508,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第88次発掘調査	1,781,659
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第87次・第89次発掘調査	7,609,618

事業の主な内容及び成果

○ 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事の委託協定 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差化工事について、西武鉄道株式会社と施行協定を締結した。

- 1 工事名 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事
- 2 工事の場所 飯能市大字岩沢535番2ほか
- 3 委託金額 534,000,000円
- 4 委託の相手方 埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1
西武鉄道株式会社
取締役社長 若林 久

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路築造ほか工事4件	造成及び道路築造工事 延長L=179m 幅員W=4m~6m 造成面積A=4,322㎡ 舗装工A=568㎡ 側溝L=142m	円 17,042,400

○ 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差部における跨線橋の下部工工事を2か年の継続費を設定し、契約を締結した。

- 1 工事名 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事
- 2 工事の場所 岩沢北部・岩沢南部土地区画整理事業地内
- 3 契約金額 266,760,000円(岩沢北部:136,047,600円 岩沢南部:130,712,400円)
- 4 契約の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の2
西武建設株式会社
代表取締役 中村 仁
- 5 契約の方法 一般競争入札
- 6 工事概要 逆T式橋台 2基 コンクリート工913㎡ 鉄筋工77,520kg 足場工1式
仮設土留工1式 土工1式 雑工1式

○ 物件移転関係

\	29年度まで	30年度	合計
建物等移転数	戸 113	戸 7	戸 120

特定環境保全公共下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		特定環境保全公共下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

・特定環境保全公共下水道特別会計は地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日をもって打ち切り決算となったため、歳入及び歳出の決算額は3月末時点の金額を記載した。

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	85,450	0.1	418,050	0.5	△ 332,600	△ 79.6
使用料及び手数料	9,896,976	11.4	12,361,987	14.2	△ 2,465,011	△ 19.9
繰入金	54,107,000	62.3	61,349,000	70.4	△ 7,242,000	△ 11.8
繰越金	22,760,179	26.2	13,005,338	14.9	9,754,841	75.0
合計	86,849,605	100.0	87,134,375	100.0	△ 284,770	△ 0.3

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	31,468,744	55.0	37,870,444	58.8	△ 6,401,700	△ 16.9
公債費	25,797,650	45.0	26,503,752	41.2	△ 706,102	△ 2.7
合計	57,266,394	100.0	64,374,196	100.0	△ 7,107,802	△ 11.0

○借入先別地方債現在高

借入先	30年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	33,219,730
地方公共団体金融機構	14,601,169
埼玉りそな銀行	0
武蔵野銀行	22,983,332
いるま野農業協同組合	984,210
合計	71,788,441

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

＜原市場処理区＞

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
30年度	754	27.0	754	100.0	727
29年度	776	27.0	776	100.0	750
28年度	796	27.0	796	100.0	768

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道使用料の収納状況

＜原市場処理区＞

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	11,805,344	9,807,832	0	1,997,512	83.1
	滞納繰越分	89,144	89,144	0	0	100.0
合 計		11,894,488	9,896,976	0	1,997,512	83.2

○下水処理関係(原市場浄化センター)

＜流入下水水量状況＞

	流入下水水量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
30年度	101,564	8,464	278
29年度	112,500	9,375	308
28年度	105,647	8,804	289

＜水質状況＞

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	—	15.0以下	—	40.0以下
30年度	154	1.3	124	<1.0
29年度	149	1.3	108	<1.0
28年度	165	1.7	124	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

事業の内容及び成果

○原市場浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、原市場浄化センター、マンホールポンプ場の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的にを行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,697,483,850	26.0	1,612,137,900	24.7	85,345,950	5.3
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,201,164,202	18.4	1,216,967,908	18.6	△ 15,803,706	△ 1.3
支払基金交付金	1,509,211,514	23.2	1,570,090,885	24.0	△ 60,879,371	△ 3.9
県支出金	950,855,286	14.6	928,942,137	14.2	21,913,149	2.4
財産収入	310,031	0.0	168,080	0.0	141,951	84.5
繰入金	820,663,000	12.6	882,898,000	13.5	△ 62,235,000	△ 7.0
繰越金	341,493,454	5.2	328,417,668	5.0	13,075,786	4.0
諸収入	452,330	0.0	481,021	0.0	△ 28,691	△ 6.0
合計	6,521,633,667	100.0	6,540,103,599	100.0	△ 18,469,932	△ 0.3

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	80,493,254	1.3	80,416,513	1.3	76,741	0.1
保険給付費	5,446,676,798	87.3	5,421,958,635	87.5	24,718,163	0.5
地域支援事業費	379,011,460	6.1	366,051,647	5.9	12,959,813	3.5
基金積立金	190,001,031	3.0	143,802,080	2.3	46,198,951	32.1
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	146,040,248	2.3	186,381,270	3.0	△ 40,341,022	△ 21.6
合計	6,242,222,791	100.0	6,198,610,145	100.0	43,612,646	0.7

事業の主な内容及び成果

- 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。
- 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は、第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%と、公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は、第1号被保険者の保険料23%と公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。
- 第1被保険者数については、年度当初と年度末との比較では403人の増加で、平成31年3月末現在24,316人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は67,331件、介護予防サービス給付費の支給件数は8,826件、高額介護サービス等費の支給件数は10,540件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は538件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,323件で、総件数は98,558件であった。
- 第1号被保険者保険料
 総額1,697,483,850円の収入は、前年度対比85,345,950円の増で、伸び率は5.3%であった。
 保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、97.5%であった。
 現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収909,600円、普通徴収39,900円)を除いた場合、現年分全体では99.0%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は89.5%であった。
 滞納繰越分保険料の収納率は、16.9%であった。

区 分		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 納 率
		円	円	円	円	%
第1号被保 険者保険料 (現年度分)	特別徴収	1,545,567,950	1,546,477,550	0	△ 909,600	100.0
	普通徴収	162,696,550	145,672,700	0	17,023,850	89.5
合 計		1,708,264,500	1,692,150,250	0	16,114,250	99.0

- 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,002,464,752円の交付を受けた。
 国庫補助金は、調整交付金90,910,000円、地域支援事業交付金91,254,450円、総合支援事業調整交付金3,089,000円、事務費補助金1,650,000円、保険者機能強化推進交付金11,796,000円の交付を受けた。
- 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,459,345,000円及び地域支援事業支援交付金49,866,514円の交付を受けた。
- 県負担金は、介護給付費県負担金900,634,312円の交付を受けた。
 県補助金は、地域支援事業交付金50,220,974円の交付を受けた。
- 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金652,656,000円のほか、地域支援事業繰入金67,645,000円、事務費繰入金88,938,000円及び低所得者保険料軽減繰入金11,424,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催95回)

<要介護(要支援)認定者数>

(平成31年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	331	405	766	611	465	471	319	3,368
うち65歳以上75歳未満	53	59	106	75	50	47	32	422
うち75歳以上	278	346	660	536	415	424	287	2,946
第2号被保険者	5	11	19	18	12	8	10	83
合 計	336	416	785	629	477	479	329	3,451

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(平成31年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	113	194	585	421	239	125	68	1,745
第2号被保険者	3	6	10	13	10	6	2	50
合 計	116	200	595	434	249	131	70	1,795

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(平成31年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	0	94	69	39	13	4	219
第2号被保険者	0	0	0	1	0	0	0	1
合 計	0	0	94	70	39	13	4	220

<施設介護サービス受給者数>

(平成31年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	3	17	117	166	129	432
うち第1号被保険者	0	0	3	17	117	166	127	430
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	2	2
介護老人保健施設	0	0	42	65	64	60	37	268
うち第1号被保険者	0	0	42	65	63	60	36	266
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	1	2
介護療養型医療施設	0	0	4	19	16	57	44	140
うち第1号被保険者	0	0	4	19	16	57	43	139
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	0	0	49	101	197	283	210	840

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費4,947,809,358円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	37,808	1,697,814,511
居宅介護福祉用具購入費	199	5,417,513
居宅介護住宅改修費	157	13,498,559
居宅介護サービス計画給付費	16,508	229,437,355
施設介護サービス給付費	10,214	2,717,255,326
地域密着型介護サービス給付費	2,445	284,386,094
合 計	67,331	4,947,809,358

<介護予防サービス給付費>

要支援1から要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費129,803,782円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	5,301	105,098,516
介護予防福祉用具購入費	50	1,171,806
介護予防住宅改修費	86	8,238,385
介護予防サービス計画給付費	3,388	15,244,213
地域密着型介護予防サービス給付費	1	50,862
合 計	8,826	129,803,782

<審査支払手数料>

要介護・要支援被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した審査支払手数料3,023,280円を支出した。

種 類	件数	手数料
	件	円
審査支払手数料	75,582	3,023,280

事業の主な内容及び成果

＜高額介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の介護サービス費用の自己負担分が、一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費126,793,960円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,481	126,715,049
高額介護予防サービス費	59	78,911
合 計	10,540	126,793,960

＜高額医療合算介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分が、世帯において一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費14,296,648円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	538	14,296,648
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	538	14,296,648

＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費224,949,770円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	11,298	224,860,600
特定入所者介護予防サービス費	25	89,170
合 計	11,323	224,949,770

- 諸支出金の償還金は、平成29年度保険給付費等決算の確定に伴う介護給付費負担金(国・県)、地域支援事業交付金(国・県)、介護給付費交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金 144,565,248円を支出した。

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金 : 110,014,153円

・高額介護サービス相当事業費負担金 : 350,008円

(高額介護予防サービス相当費181,569円 高額医療合算介護予防サービス相当費168,439円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善と生活拡大を図った。

事業名	コース数	参加実人数
通所型(訪問型)サービスC事業	7	101

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(平成31年度末、協議体設置数 : 11か所)

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金 : 16,947,234円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金 : 38,700円

○一般介護予防事業

・65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行い、自助・互助・共助・公助の仕組みの拡充を行った。

種類	回数	延べ参加人数
はっするマッスルげんきかや	255	3,107
楽々ぴんぴんげんきかや	175	1,754
コミュニケーション講座	11	127
ごきげん体操普及講座	11	210
介護予防サポーター養成講座	3	31
かがやきサポーター養成講座	18	63
ごきげん体操指導者養成講座	4	44
コミュニケーションパートナー養成講座	1	13
地域リハビリテーション活動支援事業	11	184

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者でも行える“おもりの体操”を、市内33か所にて実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業

<地域包括支援センター運営事業>

「地域包括支援センター」の主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④包括的・継続的ケアマネジメント事業と介護保険制度における予防給付である「指定介護予防支援」である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士及び主任介護支援専門員である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぼぼ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)件数

種別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合計
	件	件	件	件	件	件
事業対象者	2	508	490	182	477	1,659
予防(介護)給付	96	2,180	2,104	1,739	2,090	8,209
一般高齢者	73	956	1,239	1,036	1,425	4,729
成年後見	1	82	60	57	20	220
虐待	33	246	56	46	7	388
ケアマネジャー	68	216	125	75	46	530
事業所	7	250	11	9	39	316
合計	280	4,438	4,085	3,144	4,104	16,051

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電話	来所	訪問	合計
	件	件	件	件
相談件数	322	4	267	593

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
	回	人
高齢者虐待権利擁護研修会	2	134
成年後見制度相談会	4	10

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	6	434
事例検討会	4	199

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,682件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェを実施した。

総合福祉センター内に、在宅医療に関する相談窓口として「在宅医療連携拠点はんのう」を開設し、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族に早期から関わる認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	5	2

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを行った。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	28	481
認知症サポーターステップアップ講座	2	50

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職の方々に相談することができる場として設置した、市内9か所の認知症カフェの運営を行った。

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域課題型地域ケア会議	1

後期高齡者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	737,166,490	79.9	734,583,790	80.9	2,582,700	0.4
国庫支出金	4,147,000	0.4	0	0.0	4,147,000	皆増
繰入金	174,920,501	19.0	169,054,585	18.6	5,865,916	3.5
繰越金	3,364,613	0.4	2,408,456	0.3	956,157	39.7
諸収入	3,143,251	0.3	2,182,208	0.2	961,043	44.0
合計	922,741,855	100.0	908,229,039	100.0	14,512,816	1.6

【歳出】

款	30年度		29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	18,971,013	2.1	17,149,841	1.9	1,821,172	10.6
後期高齢者医療 広域連合納付金	892,959,901	97.5	885,658,325	97.9	7,301,576	0.8
諸支出金	3,778,030	0.4	2,056,260	0.2	1,721,770	83.7
合計	915,708,944	100.0	904,864,426	100.0	10,844,518	1.2

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	30年度末	29年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	11,312	10,751	561	5.2

○後期高齢者医療保険料の収納状況

保険料総額737,166,490円の収入は、前年度対比2,582,700円の増で、伸び率0.4%であった。特別徴収保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(1,582,790円)を除いた場合、100%であった。普通徴収保険料の現年度分は99%、滞納繰越分は49.7%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
特別徴収	現年度分	444,327,900	445,910,690	0	△ 1,582,790	100.0
	普通徴収	290,038,660	287,223,550	0	2,815,110	99.0
	滞納繰越分	8,116,410	4,032,250	69,080	4,015,080	49.7
計		742,482,970	737,166,490	69,080	5,247,400	99.3

○後期高齢者医療広域連合納付金

平成30年4月から平成31年3月までに収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	30年度	29年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	892,959,901	885,658,325	7,301,576	0.8

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課.	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	21,948,312	39.1	29,623,029	46.1	△ 7,674,717	△ 25.9
使用料及び手数料	231,310	0.4	316,230	0.5	△ 84,920	△ 26.9
繰入金	29,840,000	53.2	34,081,000	53.0	△ 4,241,000	△ 12.4
繰越金	4,025,513	7.2	134,543	0.2	3,890,970	2,892.0
諸収入	78,410	0.1	120,268	0.2	△ 41,858	△ 34.8
合計	56,123,545	100.0	64,275,070	100.0	△ 8,151,525	△ 12.7

【歳出】

款	平成30年度		平成29年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	40,869,771	76.6	49,975,067	82.9	△ 9,105,296	△ 18.2
事業費	12,486,749	23.4	10,274,490	17.1	2,212,259	21.5
合計	53,356,520	100.0	60,249,557	100.0	△ 6,893,037	△ 11.4

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業、患者の機能回復のための訪問リハビリテーション事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,780	2,139	△ 359	△ 16.8
電話相談件数	31	39	△ 8	△ 20.5
訪問リハビリ件数	199	307	△ 108	△ 35.2
ケアプラン作成件数	480	554	△ 74	△ 13.4